

室蘭工業大学研究報告. 文科編 第6巻第2号 全1冊

| | |
|---------------------------------|---|
| その他（別言語等） のタイトル | Memoirs of the Muroran Institute of Technology. Cultural science vol.6 no.2 |
| journal or publication title | Memoirs of the Muroran Institute of Technology. Cultural science |
| volume | 6 |
| number | 2 |
| year | 1968-07-20 |
| URL | http://hdl.handle.net/10258/2940 |

室 蘭 工 業 大 学

研 究 報 告

文 科 編

(人 文 科 学)
社 会 国 学
外 保 健 体 育

第 六 卷 第 二 号

昭 和 四 十 三 年 七 月

MEMOIRS
OF
THE MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Cultural Science

VOL. 6 NO. 2
July, 1968

MURORAN HOKKAIDO
JAPAN

Editing Committee

| | | |
|----------------------|-------------|---|
| A. Abe | President | <i>Chairman of the Committee</i> |
| S. Saito | Prof. | <i>Electrical Engineering</i> |
| H. Kano | Prof. | <i>Industrial Chemistry</i> |
| E. Yamamoto | Prof. | <i>Mineral Development Engineering</i> |
| S. G. Nomachi | Prof. | <i>Civil Engineering</i> |
| K. Okuda | Asst. Prof. | <i>Mechanical Engineering</i> |
| S. Abe | Prof. | <i>Metallurgical Engineering</i> |
| H. Yanai | Prof. | <i>Chemical Engineering</i> |
| K. Kikuchi | Asst. Prof. | <i>Industrial Mechanical Engineering</i> |
| T. Arakawa | Prof. | <i>Architectural Engineering</i> |
| J. Futatsugi | Prof. | <i>Electronic Engineering</i> |
| M. Masuda | Prof. | <i>Literature</i> |
| K. Hoshi | Lect. | <i>Physics</i> |
| S. Nagata | Prof. | <i>Electrical Engineering</i> <i>(Evening Session)</i> |
| Y. Kanamori | Prof. | <i>Chief Librarian</i> |

All communications regarding the memoirs should be addressed to the chairman of the committee.

These publications are issued at irregular intervals. They consist of two parts, Science and Engineering and Cultural Science. When the two reach a combined total of over 800 pages, they form one volume.

室蘭工業大学研究報告 文科編

第六巻 第二号

目 次

今日の民謡概念論争における伝承性の意義

——「労働者民謡」Arbeitervolkslied をめぐって——

..... 坂西八郎 (1) 169

An Index to the Poems of Alfred Edward Housman

Part 1 A Shropshire Lad Y. Takeuchi (21) 189

Maugham と常識 豊国 孝 (99) 267

伝統を考える 石山敬雄 (121) 289

詩 と 神 話

—— William Blake の場合 —— 狐野利久 (139) 307

今日の民謡概念論争における伝承性の意義

—「労働者民謡」Arbeitervolkslied をめぐって—

坂 西 八 郎

Über das Traditionelle-Prinzip bei der Neubestimmung des Volksliedbegriffes

Hachiro Sakanishi

Zusammenfassung

Die Frage, ob das Arbeiterlied wirklich dem Volkslied gehört, ist seit 1950 mehrfach gestellt worden.

Wolfgang Steinitz schuf dafür einen Neubegriff, das Arbeitervolkslied. Er bezeichnete auch in seinem »Рабочая песня и народная нежня« von 1964 das Arbeitervolkslied als ein Volkslied, dessen Thematik aus dem Arbeiterleben stammt und dessen Träger vorwiegend Arbeiter waren. Bei seiner Neubestimmung des Volksliedbegriffes spielt hauptsächlich ein Prinzip der folkloristischen Tradition eine wichtige Rolle.

Unsere Aufgabe besteht darin, sein Traditionelle-Prinzip auf dem geschichtlichen Aspekte der Volkslied-Forschung auseinanderzusetzen.

目 次

| | |
|--|-----|
| I. 今日的状況における民謡概念 | 169 |
| II. 「労働者民謡」 das Arbeitervolkslied の実像と伝承性の意義 | 172 |
| 1. 社会主義諸国における概念の混乱と「労働者民謡」の実像 | 172 |
| 2. 伝承の歴史的境位と「労働者民謡」の消滅 | 183 |
| III. 民謡概念史における伝承のイデアの意義 | 187 |

I. 今日的状況における民謡概念

ドイツ民謡研究における、民謡概念をめぐる論争は、つねに学の根本的な課題としての位置を占めている。そして当然、研究の前進にとって主導的役割りを演ずるさまざまな概念が、この論争の場に提起されてくる。あたかも

社会科学や自然科学の研究史が、いわゆる仮説提起の歴史と等置することが可能であるごとく、民謡研究史もまた、これらの民謡概念の提起の歴史と等置することさえ可能なほどである。

民謡概念の変遷に関する、第二次大戦前の歴史を、われわれは、ユリアン・フォン・ブリコフスキー (Julian von Pulikowski) の、『音楽的著作における民謡概念の歴史』(Geschichte des Begriffes Volkslied im Musikalischen Schrifttum. Heidelberg. 1933.) において、詳細にみることができよう。

第二次大戦後の今日、民謡愛好の波が非常に高まりをみせているが、これは、発達した資本主義国における人間の疎外と文化の頹廃に対する反撥と、民族的独立の多様な動きを背景とした全世界的なナショナリズム昂揚が、大きな要因となっているとみなされる。

民謡研究は、この民謡愛好の波を高めた現実的条件からも規制を受けているのである。

その後者では、各国のナショナリズムを支えている、各国の農民と労働者層の歌謡に関して、実際それが民謡に属しているか否かという論争が、アメリカ、フランス、イタリー、西独、東欧社会主義諸国を湧き立たせている。チェコの指導的な民謡研究者、V. カルブシキー (V. Karbusický) をはじめとする研究者集団¹⁾による、同国の労働者の歌謡に関する総括的業績が、1950年代以降、継続的に発表されるに及び、アメリカ、フランス、イタリー、西独、東欧社会主義諸国の民謡研究者の間に、上述のごとき民謡の概念論争が一段と活潑になされるにいたった。

すでに1920年～1930年代に、「ドイツ民謡文庫」(Deutsches Volksliedarchiv, Freiburg in Breisgau, seit 1914-)の創立者である、偉大なジョン・マイアー (John Meier) は、後にはそのためにナチスの圧迫を受けたのであるが屈せず、1848年の挫折した三月革命前後における、革命的な労働者・農民・市民・学生の民謡——彼等が創造し、享受した民謡、並びに彼等を讃えた民謡——の研究に着手していた²⁾。ドイツ民謡研究全体にこのような学的傾向があったわけではないが、J. マイアーの志向³⁾は、今日における上述のごとき論争の場に臨んでも、ドイツ民謡研究が一定の指導的役割りを果たすことのできる基礎ともなっている。

1964年にモスクワで開催された、第7回国際人類学・民族学会において、ヴォルフガング・シュタイニッツ (Wolfgang Steinitz) は、「民間伝承」 eine folkloristische Tradition という問題を中心にして、明解な民謡論を展開したことによって、国際的な論争を一步前進させた。彼の講演は、『労働者歌謡と民謡』(Рабочая песня и народная песня, Изд. «Hayka». Moskau. 1964.) として出版され、後、彼自身が加筆補足し、ドイツ民主主義共和国ベルリン科学アカデミーより、同題名書ドイツ語版 (Arbeiterlied und Volkslied. Berlin. 1965) が出版された。

本稿の課題は、この講演をめぐる、W. シュタイニッツの民謡把握とその意義の考察を主内容としている。

* * *

しかしここで、あらかじめ、民謡の概念の特殊性に関して、さらに一定の了解を前提としなければならないと思われる。

ヴァルター・ヴィオラ (Walter Wiora) は、その著『きつすいの民謡』⁴⁾ (Das Echte Volkslied. Heidelberg. 2 Aufl. 1962.) において、民謡概念の特性について次のごとく述べている。

「民謡の概念は、導きの星 ein leitender Stern の資格をもって誕生したのであって、整理の抽出として誕生したのではないのである。直観並びに古いものを創造的に再生しようとする意志が、これを生み出したのであって、帰納と分類がこれを生み出したのではないのであるから、民謡の概念は、学問的な一カテゴリーであるよりは、むしろ動的なイデーである。このイデーは、直接的な体験の歌の新しい型 ein neuer Typus unmittelbaren Erlebnisliedes を見出す所の、主導観念として理解されなければならない……。民謡への愛着と熱狂は、このイデーをして、つねに新しい把握へと変転させたのである。民謡は、心情の近接を示すのであって、悟性の対象を問題にするのではない。民謡は、一つのシンボルであった。すなわち、太い幹のような、たくましい stämmig, tüchtig (ゲーテの民謡概念) とか、或いは、自然で健康な、或いは、純粋で根挿しの、とかである。その結果、広義で価値判断には中立な民謡概念とともに、さまざま異なった狭

義の民謡概念も創出された。……であるから、概念規定は学の必要テーマである。それは、民謡の歴史と民謡再生運動を理解するのに必要であるのみならず、民謡の実像を理解するためにも必要なのである」⁵⁾。(この引用文中の傍点箇所は、原文において隔字体活字の部分である——本稿の筆者註)

以上の、W. ヴィオラの見解は、民謡概念の性格をあますところなく表現しているとみなされる。これに従えば、W. シュタイニッツが中心に据えた、「民間伝承」のイデーは、すでにそれ自体が彼の民謡概念の主要内容を構成するのであるし、そして、彼の研究を導く星としてのイデーなのである。われわれにとっては、彼の「民間伝承」のイデーの把握とともに、彼の所論の真意を把握することが可能となるのである。だが、あくまでも、W. ヴィオラの述べる如く、本稿に用いられる概念という用語は、決して論理学のそれと同一に理解され使用されるものではない。W. シュタイニッツ自身も自己の民謡概念を、厳密な定義の形で述べたことはなかったのである。

註

- 1) V. V. Čičerov; A. Demšic; M. Druksin; Je. Gippius; V. Čistov などの人々。
- 2) 例えば、1848年にウィーンで銃殺刑に処せられた、『ローベルト・ブルームを讃える歌』(Das Lied auf Robert Blum)の研究及び其他。
- 3) J. マイアーの後をうけた、ドイツ民謡文庫第二代所長、エーリヒ・ゼーマン(Erich Seemann)も、第二次大戦前、アルフレート・ヴイルト(Alfred Wirth)とともに、ローベルトブルームの歌を研究している。その成果は、『民謡研究年報 I.』(«Jahrbuch für Volksliedforschung I. S. 170-S. 179»)に掲載された。
- 4) Das echte~を「きっすいの～」と訳すが、原俊彦:『ドイツ民謡選』三修社, Das genuine~「きっすいの～」と異なる。
- 5) 同書55ページ。

II. 「労働者民謡」 das Arbeitervolkslied

の実像と伝承性の意義

1. 社会主義諸国における概念の混乱と「労働者民謡」の実像

労働者の歌謡と民謡に関する今日の論争において、普遍的な混乱は、»労働者の歌謡は、とりまなおさず民謡である«という民謡把握から惹きおこされている。ここで労働者の歌謡とは、前節で触れたごとく、彼等(農民も含める)が創造し、享受し、また彼等を讃える歌謡を意味することにかわりは

ない。諸国の労働者の歌謡の発生事情も異なり、またその研究史も異なるのであるが、この誤まった民謡把握においては共通しているようにみえる。そして、社会主義国において、当面この誤まりは大きいと思われる。

W. ヴィオラは、『民謡の衰微とその第二の存在』(Der Untergang des Volkslieds und sein zweites Dasein. Kassel. 1959. In: Musikalische Zeitfragen. VII. Das Volkslied Heute.)において、それを次のごとく指摘している。

「社会主義においては、しばしば、政治闘争、政治的党派の歌謡が、或いは、勤労大衆の歌謡が、現代の民謡とみなされる。『これらの、捕えられた者、バルチザン戦士、デモ隊、スペイン人民戦線の兵士や赤衛軍の歌唱や、苦しみ、戦い、希望、平和、建設(社会主義建設を指す——本稿の筆者註)、勝利の歌謡は、きつすいの民衆音楽 die echte Volksmusik である』。かくして、民謡の概念と、政治的な大衆歌 das politische Massenlied とは錯綜しているのである¹⁾」。(この引用文中の『 』括弧内の引用文は、エルンスト・H. マイヤー(Ernst H. Meyer)の1952年の論文から、W. ヴィオラが引用した。E. H. マイヤーは、「民謡」Volkslied と「民衆音楽」Volksmusik を同義語として用いている。——本稿の筆者註)

たしかに、このような民謡把握がみられる。そしてそれは一般的にみられる。E. H. マイヤー其他は、このような民謡把握に立脚して——すなわち、彼等の民謡概念に導かれて、『混声合唱のための新民謡集』(Neues Volksliederbuch für gemischter Chor. Leipzig. 1955.)を編纂したが、所収の289曲の民謡の中には、有名無名の作曲家・詩人になる民謡・歌曲と並び、当面問題である所の、労働者の歌謡(「労働者芸術歌曲」das Arbeiterkunstlied——後出)が数多く含まれている。例えば、ヨハネス・R・ベッヒャー(Johannes R. Becher)の作詞とE. H. マイヤーの作曲による『故郷』(Heimat. Wir lassen dich nicht)——1953年合作の歌曲²⁾。あるいは、ベートーヴェン(Ludwig van Beethoven)の作曲(Chorphantasie, op. 80., 1808.)に対する、J. ベッヒャーの作詞、『平和賛歌』(Friedenshymne)——1952年作詞³⁾など

である。これらは、たしかに政治的な大衆歌である。しかし民謡（傍点筆者）であろうか。その点を W. ヴィオラが指摘しているのである。

民謡概念の上述のごとき混乱に対して、W. シュタイニッツは伝承の問題を中心に据えて解決を与えようとした。彼は、『六世紀間の民主的性格のドイツ民謡、第二巻』（«Deutsche Volkslieder demokratischen Charakters aus sechs Jahrhunderten, II. Berlin. 1962.»）において、次のごとく述べている。

「民謡という用語が極めて広義に用いられ、——民謡が、民衆により、大衆により歌われた歌謡であると考えられ、したがって其の際、『インターナショナルの歌』（Internationale）、『国民賛歌』（Nationalhymne）等が同じく民謡と称されるならば、伝承された労働者歌謡 das folklorisierte Arbeiterlied と、伝承されない労働者歌謡 das nichtfolklorisierte Arbeiterlied との客観的な相違が明瞭にされなければならない。

本来の（伝承された）——W. シュタイニッツは注意を促がす（ ）括弧を用いて述べている（本稿の筆者註）——「労働者民謡」 das Arbeitervolkslied と、他の（伝承されない賛歌の類の）労働者歌謡との間に存在する、質的な相違、これを軽視することは、もっぱら、質的に新しいもの、本質的なもの……を、抹殺するのみであろう」⁴⁾。

1964 年の、モスクワにおける講演、『労働者歌謡と民謡』では、W. シュタイニッツは、「労働者民謡」の概念をそれとして明確に打ちだすことに集中的な努力を払った。ところで、この「労働者民謡」の概念の形成にとっては、彼の『六世紀間の民主的性格のドイツ民謡』の第二巻を著すための、10 年間の研究が、その準備となったのであり、19 世紀以降の、革命的な労働者・農民・市民・学生の民謡を検討する過程で、「労働者歌謡」 das Arbeiterlied 乃至「労働者芸術歌曲」、「労働者民謡」の概念がそれぞれ次第に析出されてきたのである。

過ぐるほぼ 100 年間の勤労人民——W. シュタイニッツは Werktätigenleute という言葉を用いている——の民謡群を、彼はほぼ五つの発展段階に

区切り⁵⁾、その中から、「労働者民謡」の概念の理念型、または典型として、『ロイナの歌』(Das Leunalied)を選んでみている。このことは、講演『労働者歌謡と民謡』でも強調されている。

その五つの発展段階とは、すなわち、次の1.から5.にいたる民謡群の流れ、と規定されている。

1. 19世紀における、特にひどく搾取され、農村の残渣となり、村と緊密に結合した土地労働者(運河・道路・鉄道労働者)及びその他労働者の、あるいは彼等を歌った民謡群。

2. 「三月前期」Vormärzにおける進歩的手工業者、並びに1848年を担った一般的な「自由の歌」Freiheitslieder。この民謡群は、60年以降の社会民主主義運動に直接継承された。そのうち、二三の民謡は、1918年以降の共産主義的運動へと流入した。

3. 社会主義的反抗の歌謡。特に1890年～1914年における、ストライキ闘争と結合した民謡群。

4. 1914年以前における反軍国主義的民謡群、並びに第一次大戦時に創作された、反戦的民謡群。

5. 1918年以降の革命期における新しい創作。この民謡群(本稿の筆者は民謡群とは云い難いと考えるが、W. シュタイニッツは民謡群としている)は、明確な政治的・革命的性格を有する。

そして、『ロイナの歌』は、上述の1.乃至5.の民謡群の流れにあって、4.及び5.の民謡群の発生期に発生したのである。——その伝承的遡及は別であるが。

「労働者民謡」の実像を把握するため、われわれは、ここでしばらく、『ロイナの歌』を簡単にみる必要がある。この歌の研究は、『六世紀間の民主的性格のドイツ民謡』第II巻、423ページから473ページの間に詳細に報告され、講演においてもその要旨が繰り返されているが、われわれの考察は、それらの報告及び要旨にほぼ従いつつも、W. シュタイニッツがその実証のため用いた資料の、数十分の一の例証にとどまらざるを得ない。

論述の都合上、『ロイナの歌』のテキストを(Ⅸ)とする。

(Ⅱ) Das Leunalied

(Rot Front. Neues Kampfliederbuch. Berlin. 1925. S. 76)

1. Bei (*Leuna*)⁽¹⁾ sind viele gefallen,
(*Bei Leuna floß Arbeiterblut.*)⁽²⁾
Da haben zwei (*Rotgardisten*)⁽³⁾
Einander die Treue geschworen.
2. Sie schwuren einander die True,
Denn sie hatten einander so lieb.
„Sollte einer von uns beiden fallen,
Schreibt der andre der Mutter 'nen Brief.“
3. Da kam eine (*feindliche Kugel*)⁽⁴⁾
Die du rchbohrte dem einen das Herz.
Für die Eltern, da war es ein Kummer.
(*Für den „Stahlhelm“, da war es ein Scherz.*)⁽⁵⁾
4. Und als nun die Schlacht war zu Ende
Und sie kehrten zurück ins Quartier,
Da hat sich so vieles verändert;
Er nahm einen Bleistift und schrieb auf Papier.
5. Und er schrieb es mit zitternden Händen,
Er schrieb es mit tränendem Blick:
„Euer Sohn ist (*vom „Stahlhelm“ erschossen.*)⁽⁶⁾
Liegt bei Leuna, kehrt nimmer zurück!“
6. (*O „Stahlhelm“, dir schwören wir Rache
Für vergossenes Arbeiterblut,
Es kommen die Zeiten der Rache,
Dann bezahlt ihr's mit eigenem Blut!*)⁽⁷⁾

1. ロイナでは多くの人々が倒れた。
ロイナでは労働者達の血が流れた。
その地で、二人の赤衛兵が
互いに誓いをかわしたのだった。

2. 互いに誓いをかわしたのだった、
というのも、二人はお互いに好いていたから。
「ぼくたち二人のうちの一人が倒れることになったならば、
生き残る一人が、母さまに手紙を書くでしょう」。
3. そこに敵の弾丸が飛んで来て、
一人の心臓を貫いた。
それは、人の子の親には深い悲哀であり、
それは、鉄兜団にはただ戯れの仕業であった。
4. さてやっと戦闘が終り
彼等が宿営にひきあげてみると、
多くの仲間が死んでいた；が、
残った一人は鉛筆をとって紙に書いた。
5. 彼はふるえる手で書いた。
彼は涙の溢れる眼で書いた。
「息子さんは、〈鉄兜団〉に撃たれました。
ロイナに倒れています。再びもどりはしません！」。
6. おお〈鉄兜団〉。お前達に対してわれわれは復讐を誓う、
流された労働者の血のために。
復讐の時が来たならば、そのたびに、
お前達の血で罪をつぐなわしてやる！

(暫定的な直訳にとどめる——本稿の筆者註)

さて、この民謡には、約 50 種類ほどの変形が存在することが、今日までの研究で明らかにされているが、それをここに提示することは省略したい。ただし、上記の民謡を含む 50 種類に及ぶ変形は、1915 年 2 月に創作され、第一次大戦時に歌われた、次の兵士の歌謡から発展したとされる。
論述の都合上、そのテキストを (B) とする。メロディーは省略する。

(38) Das Soldatenlied

(L. Steglich: Vom sächsischen Volkslied. Leipzig. 1928. S. 102;
W. Frenzel, F. Karg, A. Spamer: Grundriß der sächsischen
Volkskunde. I. 1932. S. 305)

1. In Bosnien sind viele gefallen,
In Bosnien sind viele geblieb'n.
Da hab'n sich zwei stürmische Feinde
So furchtbar aneinander gebrieb'n.
2. Da haben sich zwei Kameraden geschworen.
Daß einen dem andern treu bleibt,
Daß gleich, wenn der eine gefallen,
Er's gleich seinen Eltern schreibit.
3. Da kam eine Kugel geflogen,
Durchbohrte dem einen das Herz,
Das war für den andern ein Kummer
Und für seine Eltern ein Schmerz.
4. Und als die Schlacht war zu Ende
Und alles wieder im Quartier,
Da hat er sich schnellgewendet
Zum Bleistift und zum Papier.
5. Er schrieb nun mit zitternden Händen
Den betroffenen Eltern nach Haus:
„Euer Sohn hat'ne Kugel getroffen,
Liegt zu Bosnien und steht nicht mehr auf“.
6. Der Mond mit dem blassen Gesichte,
Die Sterne mit funkeln dem Schein,
Sie leuchten dem Soldaten in Bosnien,
So mutig—so kämpf ich allein.

(和訳省略——本稿の筆者註)

さて、テキスト(38)は、ロイナにおける労働者の戦闘の歌であるが、旧来の民謡的表現が充分に継承されているのである。それは例えば、次の部分である。

第1節, 第3行: Da haben zwei ……

第1節, 第4行: Einander die Treue geschworen

第2節: 全体。

第4節: 全体。

第5節, 第1行: Und er schrieb es mit zitternden Händen,

第5節, 第2行: Er schrieb es mit tränendem Blick:

そして、また、テキスト (㉒) がテキスト (㉓) よりも、民謡 (歌謡) 的に単純明解である点で優れているとみなされる。最も平易な証拠は、両テキストの第1節と第2節のうちに見出すことができよう。

この点には W. シュタイニッツは触れていないが、考察を試みよう。

テキスト (㉓) の第1節, 第3行～第4行:

…… zwei …… Feinde (主語),

…… hab'n (sich) …… gerieb'n (動詞).

は、全体の歌詞の中では、偶然的の要素にすぎないのである。

しかし、テキスト (㉒) の第1節, 第3行～第4行:

…… zwei …… Rotgrdisten (主語),

…… haben …… geschworen (動詞).

は、

テキスト (㉒) の第2節, 第1行:

Sie (主語)

と内容的に統一されているのである。

ここには、テキスト (㉓) からテキスト (㉒) への民謡的發展——この概念は曖昧ではあるが——が包蔵されている。その発展の過程には、云うまでもなく、さまざまな移行の中間項が存在するが、本稿ではそれに触れることを省略する。

また、「労働者民謡」のもつ決定的特質は、その階級的・戦闘的表現にあるが、それは例えば、次の点にみることができるであろう。すなわち、

1. テキスト (B) の第 1 節、第 2 行の
In Bosnien sind viele geblieb'n から、
テキスト (A) の第 1 節、第 2 行の
Bei Leuna floß Arbeiterblut へ。
2. テキスト (B) の第 3 節、第 1 行の
Da kam eine Kugel geflogen から、
テキスト (A) の第 3 節、第 1 行の
Da kam eine feindliche …… へ。
3. テキスト (B) の第 5 節、第 3 行の
Euer Sohn hat'ne Kugel getroffen から、
テキスト (A) の第 5 節、第 3 行の
Euer Sohn ist vom, Stahlhelm' erschossen へ。

以上の変化過程における音韻論的考察を、W. シュタイニッツは詳細に究明したが、ここでは省略する。

なお、「労働者民謡」としての階級的・戦闘的表現へと変化した部分を、われわれは、さきに掲げたテキスト (A) 全体に関して、(1)~(7) の記号を付したイタリック体活字の部分にみることができよう。

さらにわれわれは、W. シュタイニッツを越えて、テキスト (B) からテキスト (A) への次の二面の発展、すなわち純民謡的発展——この概念は曖昧ではあるが——と、「労働者民謡」へのイデオロギー的発展が、統一的になされている部分についても考察を試みなければならないが、それは二例にとどめる。それは次の点である。

1. さきにみた、テキスト (B) の第 1 節、第 3 行における、
Feinde

が、テキスト (㉒) の第 1 節、第 3 行における

Rotgardisten

へと変化したことによっても示される。

2. あるいは、テキスト (㉓) の第 6 節から、テキスト (㉒) 第 6 節への転化である。

さて、テキスト (㉓) の第 6 節は、その伝承をさらに溯源することが可能である。J. R. フライターク (J. R. Freitag) の『ザクセン軍の歴史歌』(Historische Lieder des sächsischen Heres. 1892. Nr. 93.) によれば、テキスト (㉓) 第 6 節は、1870 年 9 月 1 日に作詞されたという、セダンの戦闘の歌『戦死する兵士』(Der sterbende Soldat) の終節と近親関係にある。

その終節は、次のごときものである⁶⁾。論述の都合上これを (㉔) とする。

(㉔) Der sterbende Soldat, letzte Strophe.

Und Sonne, Mond und Sterne
Mit ihrem Silberlicht
Die leuchten dem Soldaten
Ins blasse Angesicht.

(和訳省略——本稿の筆者註)

テキスト (㉔) は終節であるが、終節の前の 10 節分を詳細に分析すれば、さらにその民謡的系譜を数百年に及んで溯源することさえ可能であろう。この『戦死する兵士』の第 2 節が、テキスト (㉓) の第 4 節、第 1 行～第 3 行と内容的に近親関係にあることを指摘することもまた可能である。しかし、ここでは考察を終節 (㉔) のみに限定する。

テキスト (㉔) は、極言すれば、テキスト (㉒) の第 6 節への変化の歩みをたどるに際して、すなわち、階級的・戦闘的变化の第一歩として、そのセンチメンタルな、受動的^{ヴァリアンテ}内容⁷⁾のために、削除されることになったと推定されているのである。したがって、或る変形では、テキスト (㉒) の第 5 節に相当する部分が、終節としての完結性をそなえていることさえある。しかも、これは多数例にのぼるのである。それは例えば次の一節である。

Und als nun die Eltern erhielten,
 Daß ihr Sohn sei gefallen im Feld,
 Ein so junges und fröhliches Leben
 Mußte scheiden so früh aus der Welt.

この一節は以下のごとく変化したとみなされる例が存在する。

Und als das die Eltern erfuhren,
 Daß ihr Sohn sei gefall'n in der Schlacht,
 Da bedeckte die Fahne, die rote,
 Den Sohn, der gefallen in der Schlacht.

あるいはまた、他の全く別の民謡発展の系譜にありつつも、『ロイナの歌』流入してきたものが、次の節を形成したとみなされる。

Nun ist er gefallen, ein Toter,
 Seine Augen, sie lieben die Nacht.
 Jetzt bedeckt ihn die Fahne, die rote,
 Und wir folgen ihr in blutiger Schlacht.

そして、さまざまな変化の過程を経て、テキスト(20)の終節を形成したのであろう。

以上の簡単な諸考察は、われわれに、「労働者民謡」の実像を或る程度把握させるであろう。すなわち、「労働者民謡」とは、旧来の民謡的系譜の中に位置を占めつつ、労働者の階級的・戦闘的イデオロギーによって、その表現を変えてきている所の、そして、それが内容的に統一されている民謡である、ということができるのではあるまいか。

註

- 1) 同書 10 ページ。
- 2) 同書 8 ページ。
- 3) 同書 506 ページ。
- 4) 同書序文 XXIII ページ。
- 5) 『労働者歌謡と民謡』ドイツ語版 12 ページでは簡条書きとなっているので、それを引用した。

- 6) L. Ch. Erk u. F. M. Böhme: Deutscher Liederhort. Hildesheim. 1963. Neu-
ausgabe. Bd. III. S. 253-S. 254.
- 7) W. シュタイニッツは、民謡的伝承性について述べて、この節を、eine senti-
mentale passive Mondstrophe とよんでいる。

2. 伝承の歴史的境位と「労働者民謡」の消滅

伝承のイデーのもつ、特別な重要性は、既にわれわれがみてきた、「労働者民謡」の特性の把握のみからは決して明らかにされないであろう。

W. ヴィオラは、前掲の J. v. プリコフスキーの著作から、大衆により歌われる歌謡が民謡である、という考えを直接に導き出すことのできる、いわば原型的民謡論の一部を提示している。

「この見解は、既に 18 世紀に準備されたのである。すなわち、『一つの民族 eine Stamme の成員は、二つの異なる階級にわかれる。その一つは、人間性の肉体的側面に寄与し、いま一つは、人間性の精神的側面に寄与する。民衆 das Volk という言葉は、それ故に、狭義においては、人間の精神的資質の改良ではなく、人間の肉体的資質の改良に、自己の職業を選んだ所の、人類の大多数の階級を暗示している』¹⁾。『 』括弧内の引用文は、J. v. プリコフスキーが、H. Ch. コッホ (H. Ch. Koch) の 1795 年の論文を引用したものである。——本稿の筆者註)

H. Ch. コッホにおける階級概念は、支配・被支配、搾取・被搾取関係の認識を契機とする近代の階級観にはほど遠いのであるが、それはそれとして置こう。問題は、H. Ch. コッホの「民衆」das Volk 把握から出発する所の、「民謡」das Volkslied の概念が、正に、大衆・民衆の歌謡全体を意味する原型として、今日に至るまで、大きな影響力をもっていることである。それは、既にわれわれがみた、『ロイナの歌』の伝承性と表裏一体になっている所の、大衆性の概念と重なり合う。それであるから、「労働者民謡」の概念折出は、かえって大衆により歌われる歌謡が民謡なのであるという考えを一層補強するごとくみえる。

W. シュタイニッツの意図は、その反対の所にあった。すなわち、「労働者

民謡」の概念を析出することを以って、»大衆により歌われる歌謡はとりも直さず民謡である« という、混乱を招く民謡把握をしりぞける所にあった。そして彼は、その際、伝承のイデーを根本に据えているのである。

そもそも、W. シュタイニッツにおける伝承は、次のごとき理解を前提とすることを示している。

「封建制度のもとにあって、民間伝承 Folklore, すなわち、勤労人民の文化的伝承が、支配階級の文化に対抗しながら成立した。なるほど、両者間の多様の相互影響というものはあり得る。しかし、本質的に両者は異なる存在様式である」²⁾。

すなわち、W. シュタイニッツによれば、文字をもたない民衆は、自己の文化の維持・発展に必要な唯一の手段である、「民間伝承」——この場合は「口承」die mündliche Tradition を以って、支配階級の優越した文化的手段である、「文書による伝承」die schriftliche Tradition に対抗したのであった。

勤労人民が、最終的な、支配・被支配、搾取・被搾取という階級対立の消滅にむかって歩みだした歴史的時期にあっては、この両伝承様式の対立もまた興味あるやり方で克服されるというのが、W. シュタイニッツの見解である。当面われわれは、この複雑な問題には必要以上深入りすることを避けつつ考察をすすめよう。

われわれは、さきに触れた、19 世紀、特にその中葉以降における民謡伝承の、1. から 5. に至る歴史的経過の背後には、伝承消滅の事態もまた進行していたことに着目しなければならない。この消滅とは、単に一つの民謡が発生し、発展し、そして消滅する——あるいは民衆に定着し、あるいは消滅する——という意味の消滅ではなく、全伝承文化の社会的消滅を意味するのである。

伝承の社会的消滅の消極的な側面は、19 世紀における、中世的農村共同体の壊滅、農村の資本主義的市場への漸次的繰込みによる、伝承的基盤の破壊を動因として展開される。プロイセン農政の展開につれて、西南ドイツと東北ドイツではその様相は異なるが、この伝承的基盤の物質的・精神的内実は、殆んど破壊されるに至ったのである。多くの農民が、都市に流入して労

働者になるか、アメリカ移民になるかして農村から駆逐されていった。残存した農民は、中世的農村共同体にとってかわった、資本主義的生産組織、農業協同組合組織が、近代的農法の普及手段として講じた農民教育によって、文字をもたせられることになったのである。もっとも、東北ドイツのユンカー農場に束縛されていた土地労働者は、最後まで文字とは無縁な存在ではあったが。

伝承の社会的消滅の積極的な側面は、H. Ch. コッホの意味する、「人間の肉体的資質の改良に、自己の職業を選んだ所の、人類の大多数の階級」、すなわち、19世紀末から20世紀初頭にかけての都市在住の労働者大衆が、積極的に、文化の伝承的様式への愛着から脱皮したことを動因として展開される。その結果、「労働者民謡」は、「労働者歌謡」乃至「労働者芸術歌曲」に次第に脱皮してゆくことになった。

「革命的労働者民謡は、ドイツにおいては、ただ1918年～1924年の革命の年に新たに発生したのである。この種類の最後の歌は、『小さいラッパ手』(Der kleine Trampeter)であり、それは、1925年初頭に創作された。それ以降、革命運動の中で、広域伝播した新しい民謡というものは、もはや存在しない。(個々の、地方的に制約された歌は僅少量存在しはする)。この事態は偶然ではない。この時期(1927年～1928年)には、ドイツの共産主義的運動の大興隆との関連において、体系だった共産主義的作品が開花した。宣伝煽動隊 Agitproptruppen の時代が始まった。——ブレヒト(Brecht)、アイスラー(Eisler)、ヴァイナート(Weinert)等、左翼作家、作曲家との緊密な連携の時代が始まった。『コミンテルンの歌』(Kominternlied)が1929年、『団結の歌』(Solidaritätslied)が1931年に創作された。これらの宣伝煽動の歌は、日常的闘争の促進に敏速に反応したのであるが、これらの歌と並ぶ所の、労働者民謡というものは、もはや発生しなかった」⁴⁾。

いうまでもなく、発達した資本主義諸国における一般普通教育の普及は、資本主義的生産の維持・発展から要請されるとともに、それを質的・量的に

上まわる労働者階級を中心とする全勤労人民の教育要求に基づくとされる。ドイツにおいても、忠実なペスタロッチ主義者ディーステルヴェーク (Friedrich Adolf Wilhelm Diesterweg) の教育活動が示すごとく、それは例外でないものであり、W. シュタイニッツの上掲の指摘、労働運動における左翼作家、作曲家との連携の発生と、労働者階級による全面的教育要求の提起とは、深く内的に結合した問題である。伝承様式の消滅は、かくして総体的には大衆のイニシアチブによってなし遂げられる。労働者階級による、非伝承的・文書伝承的文化の獲得は、そこに、「労働者民謡」とは異なる存在様式の、「労働者芸術歌曲」の発生・発展を惹起するのである。

なお、今日の東欧諸国は、比較的未発達な資本主義国より社会主義国への転換をとげたのであり、したがってその社会には、なお多くの伝承的基盤が存在するのであるが、それに関して、W. シュタイニッツは次のごとく述べているので、指摘しておくことにとどめたい。

「社会主義国における労働者階級の解放は、労働者の完全な文化的能力の開花を招くであろう。——しかし、それとともに、例えばドイツ民主主義共和国、チェコスロバキア、ハンガリーにおいては、民間伝承形態の新たな展開はなされないであろう。今日の民間芸術は、これらの社会主義国にあっては、民間伝承的法則性に依らず、非民間伝承的・文書伝承的法則性に依っている。労働者及び農民の文学活動は、もし彼等に、学習、自己修練の指導を受ける可能性が存在するならば、……民間伝承的要素と訣別するのである……」⁵⁾。

われわれは、以上に、W. シュタイニッツの意味する労働者民謡の特性と、民間伝承の歴史的・階級的位置をみてきたのであるが、その結果、E. H. マイヤー其他の民謡集にみられる所の、古い民謡、「労働者民謡」、労働者芸術歌曲等の概念の混乱から脱することが可能となった。W. シュタイニッツの伝承性の特別な重視、歴史的把握は、この混乱からの離脱に大きな役割りを果しているといわれなければならないのである。

註

- 1) W. ヴイオラ: 『きっすいの民謡』, 10 ページの脚註。
- 2) W. シュタイニッツ: 『労働者歌謡と民謡』, ドイツ語版, 10 ページ。
- 3) 拙稿: EB『ドイツ民謡集』とその周辺 (上), 日本独文学会北海道支部機関紙「ノルデン」, 5, 9 ページ以下。
- 4) W. シュタイニッツ: 『労働者歌謡と民謡』, ドイツ語版, 12 ページ。
- 5) 同上, 10 ページ。

III. 民謡概念史における伝承イデーの意義

最後に、われわれは民謡概念論争において、W. シュタイニッツの伝承のイデーがもつ意義について簡単に触れ、この稿を完結することにした。

ドイツ民謡研究史におけるジョン・マイヤーの直接の先達、ルードヴィヒ・クリスチャン・エルク (Ludwig Christian Erk), 並びにフランツ・マグヌス・ベーム (Franz Magnus Böhme) の『ドイツ民謡集』(Deutscher Liederhort, I-III Bd. Leipzig. 1893) 出版により、研究はようやく学的確立を宣言したとみなされる¹⁾。19 世紀末期の段階におけるドイツ民謡研究は、プロイセン文教政策の直接的影響を強く受けていたのであった。そのため、この民謡集は、19 世紀中葉以降の革命的な労働者・農民・市民・学生の民謡を、殆んど掲載していない。この民謡集が主として掲載しているのは、ほぼルター以降 19 世紀末に至る、古い農村の民謡である。L. Ch. エルク並びに F. M. ベーム等が民謡蒐集に費した数十年間は、一方で、社会的に、伝承民謡の消滅が急速に進行してはいたが、伝承の消滅自体が研究対象として登場することはなかった。古い農村の民謡を研究対象にしている限りは、伝承は自明の前提なのである。伝承消滅が急速に進行している社会・文化・環境を土台として発生・発展する民謡、すなわち、「労働者民謡」を研究対象とする今日の研究段階に至って、はじめて、この伝承の消滅自体が、民謡の非伝承的存在への発展との関連において、研究対象に登場したのは当然であった。

L. Ch. エルク並びに F. M. ベーム時代からはじまり、J. マイアー、J. ポンメル (Joseph Ponmer) にいたる、「きっすいの民謡」das echte Volkslied と「民謡風歌曲」das volkstümliche Lied に関する論争や、「受容的立場」Rezeptionsstandpunkt と「創造的立場」Produktionsstandpunkt に関する論争は、

概して、民謡の創作過程に力点を置いた、民謡概念論争であった。W. シュタイニッツは、この論争の成果を継承しているのではあるが、既に論点は創作過程をあまり重視することを必要としない。彼は二つの原理、「個人的創作の原理」 ein Prinzip des individuellen Schaffens と、「集団的創作の原理」 ein Prinzip des kollektieven Schaffens を設定することにより、問題を明解に処理した。これには別の機会に触れるべきであろう。労働者の歌謡が、民謡に属するか否かという今日の問題にあつては、伝承性が重要な問題解決の鍵となるのであり、民謡概念論争の力点は、どちらかといえば創作過程から伝承過程に移行した。W. シュタイニッツは、この問題を、「民間伝承の原理」 ein Prinzip der folkloristischen Tradition と、「文書伝承の原理」 ein Prinzip der literalischen Tradition の二原理によって解決したのであるが、それは既にわれわれのみたところである。

しかし、創作過程と伝承過程は、すなわち、上述の四原理は、統一的に把握されるべきである。われわれは、別の機会において W. シュタイニッツにおけるこの統一的把握の度合を考察・検討し、民謡概念論争をさらに一步前進させる課題にとりくまなければならない。

註

- 1) 拙稿：EB『ドイツ民謡集』とその周辺（上），「ノルデン」，5，2ページ。

補註 「歌謡」と「歌曲」：——本稿では「労働者歌謡」と「労働者芸術歌曲」——，この概念の普遍的な定義は未だ確立されていないとみるべきであろう。それは未だ論争過程にある。

また、「労働者芸術歌曲」 Arbeiterkunstlied という言葉を W. シュタイニッツは用いていない。これは、本稿筆者の便宜的用語であつて、この言葉は「労働者歌謡」 Arbeiterlied と同一視しても、本稿においては、それほど大きな障害はない。

民謡研究上の用語の不統一は、この学の若さを示す。仲井幸二郎は『民謡研究の問題点』（日本歌謡学会機関紙「日本歌謡研究」，第4号，33ページ～35ページ）において、日本歌謡研究上の同じ問題点を指摘している。

（昭和43年4月16日受理）

An Index to the Poems of Alfred Edward Housman

Part 1 A Shropshire Lad

Compiled and Arranged by
Yutaka Takeuchi

Preface

This index is to the poems of *A Shropshire Lad* by A. E. Housman (1859–1936). He was formerly professor of poetry in the University of Cambridge. He was the author of *A Shropshire Lad*, *Last Poems*, *More Poems*, and *Collected Poems*. This Index is the indispensable data to my report that was printed under the title of *A Poet: Drenched with his Disposition* in The English Literature in Hokkaido (No. 10, 1965), journal of The Hokkaido Branch of The English Literary Society of Japan.

Words marked are to be the key to know the relations about using words between A. E. Housman and W. Shakespeare who had an influence upon him.

The poet is the man of the definite article. —R. P. T. Coffin

A

- A. 2ASL 2,3. 3ASL 4,1. 4ASL 6,1. 6,2. 5ASL 4,2. 4,5. 7ASL 3,3. 4,3. 4,4. 8ASL 4,1. 5,2. 9ASL 2,1. 4,3. 5,3. 5,4. 6,3. 8,1. 8,4. 11ASL 1,5. 2,4. 12ASL 1,4. 13ASL 1,2. 2,5. 15ASL 2,1. 2,3. 2,8. 2,8. 17ASL 1,1. 19ASL 2,4. 7,4. 20ASL 4,3. 21ASL 1,5. 2,1. 22ASL 1,3. 24ASL 2,4. 25ASL 1,1. 3,3. 3,4. 26ASL 1,2. 1,6. 2,8. 27ASL 7,4. 8,3. 32ASL 2,1. 33ASL 4,3. 34ASL 2,1. 2,2. 2,4. 3,3. 3,4. 3,4. 35ASL 1,4. 36ASL 2,1.

† Words thus marked are not used in Shakespeare's dramatic works.

†† Words thus marked are used only once in Shakespeare's dramatic works.

* Words thus marked are not used in the poems of Shakespeare.

** Words thus marked are used only once in the poems of Shakespeare.

37ASL 1,3. 1,8. 1,16. 1,32. 1,36. 41ASL 1,17. 2,9. 42ASL
 2,2. 2,4. 7,3. 43ASL 6,4. 44ASL 5,4. 7,3. 45ASL 1,4. 46ASL
 2,4. 47ASL 7,1. 48ASL 1,3. 3,3. 50ASL 3,4. 5,1. 5,3. 7,1.
 7,2. 51ASL 1,1. 1,4. 2,2. 52ASL 1,1. 53ASL 2,3. 3,2. 54ASL
 1,3. 1,4. 56ASL 2,2. 57ASL 2,3. 59ASL 2,3. 61ASL 1,2. 2,5.
 3,6. 62ASL 1,6. 1,14. 2,5. 2,20. 2,24. 3,4. 3,5. 3,8. 3,9.
 3,10. 4,1. 4,7. 63ASL 2,4.

*Abed. 4ASL 5,3.

†*A-bleaching. 41ASL 1,16.

*Abode. 38ASL 5,2.

About. 1ASL 3,2. 2ASL 1,3. 3,3. 5ASL 4,3. 21ASL 2,5. 25ASL
 2,1. 26ASL 2,8. 28ASL 3,4. 29ASL 1,4. 37ASL 1,33. 41ASL
 1,14. 42ASL 9,4. 43ASL 3,2. 52ASL 4,4.

Above. 16ASL 1,2. 26ASL 1,9. 36ASL 1,2. 59ASL 1,3. 61ASL
 3,2.

Abroad. 37ASL 1,21.

*Aching. 37ASL 1,7.

**Across. 30ASL 4,1. 42ASL 6,1. 11,2. 53ASL 8,3.

Act. 20ASL 3,3.

†*Adze. 47ASL 2,3.

*Afield. 7ASL 1,3. 10ASL 4,1. 42ASL 9,2.

After. 19ASL 4,4. 21ASL 6,3. 44ASL 3,2.

Again. 1ASL 1,4. 2ASL 2,2. 5ASL 1,4. 7ASL 5,5. 10ASL 2,4.
 5,4. 13ASL 2,2. 15ASL 2,4. 18ASL 2,4. 20ASL 1,3. 35ASL
 3,4. 40ASL 2,4. 46ASL 2,8. 48ASL 4,4. 53ASL 6,4. 62ASL
 2,22.

Against. 7ASL 1,4.

**Ages. 28ASL 3,1.

†*Aghast. 62ASL 4,12.

*Ago. 9ASL 8,4. 26ASL 1,2. 52ASL 1,2.

*Agued. 30ASL 3,1.

†*Ah. 5ASL 2,1. 4,5. 10ASL 5,3. 14ASL 2,1. 27ASL 6,1

††*Ail. 6ASL 1,4. 48ASL 4,1.

*Aimed. 7ASL 4,3.

Air. 9ASL 2,4. 6,2. 10ASL 1,1. 20ASL 2,2. 38ASL 1,4. 40ASL
 1,1. 42ASL 1,3. 48ASL 3,2. 53ASL 4,3. 9,1. 9,3.

- *Ale. 62ASL 2, 9. 3, 8.
- †*Ale's. 62ASL 2, 9.
- Alive. 4ASL 5, 4. 27ASL 1, 4.
- All. 3ASL 4, 2. 4ASL 4, 4. 5ASL 3, 7. 4, 3. 6ASL 2, 1. 3, 2. 9ASL 3, 3. 10ASL 5, 1. 12ASL 4, 3. 19ASL 2, 1. 21ASL 3, 3. 7, 3. 24ASL 2, 4. 25ASL 4, 1. 29ASL 2, 2. 33ASL 4, 1. 34ASL 1, 4. 35ASL 2, 4. 36ASL 3, 3. 41ASL 2, 11. 42ASL 1, 4. 13, 3. 13, 4. 14, 2. 43ASL 7, 4. 47ASL 5, 3. 6, 1. 6, 4. 48ASL 4, 2. 4, 2. 53ASL 5, 4. 55ASL 2, 3. 60ASL 2, 3. 62ASL 2, 24. 4, 5. 4, 8.
- *All's. 37ASL 1, 26.
- Alone. 8ASL 3, 4. 14ASL 1, 4. 21ASL 5, 5. 26ASL 1, 4. 42ASL 11, 4. 43ASL 11, 3. 47ASL 3, 4. 6, 4. 52ASL 3, 4.
- Along. 2ASL 1, 2. 7ASL 5, 4. 26ASL 1, 1. 27ASL 3, 2. 43ASL 10, 4. 51ASL 1, 2.
- Always. 7ASL 6, 2. 50ASL 3, 2.
- Am. 13ASL 2, 7. 18ASL 2, 4. 24ASL 1, 4. 27ASL 7, 2. 30ASL 1, 1. 32ASL 1, 4. 34ASL 1, 1. 2, 1. 2, 4. 3, 1. 4, 1. 43ASL 10, 2. 51ASL 2, 4. 53ASL 3, 1. 63ASL 4, 4.
- ††Amid. 15ASL 2, 7.
- ††*Amidst. 58ASL 1, 2. 2, 4.
- Amiss. 62ASL 1, 3.
- Among. 21ASL 4, 2. 51ASL 1, 10.
- *Amongst. 8ASL 2, 3. 9ASL 2, 3.
- An. 19ASL Title. 31ASL 3, 3. 37ASL 1, 9. 40ASL 1, 1. 41ASL 2, 8. 44ASL 1, 1. 1, 3. 48ASL 3, 4. 51ASL 2, 2.
- **Ancient. 28ASL 5, 2. 43ASL 11, 3.
- And. 1ASL 1, 3. 1, 4. 5, 2. 5, 3. 6, 1. 6, 3. 6, 3. 7, 3. 8, 4. 2ASL 1, 3. 2, 1. 2, 3. 3, 1. 3ASL 1, 2. 1, 3. 1, 3. 2, 3. 2, 4. 2, 4. 3, 3. 5, 1. 5, 3. 6, 1. 6, 3. 7, 2. 7, 3. 4ASL 1, 3. 2, 3. 4, 1. 5, 1. 5, 3. 5ASL 1, 2. 1, 6. 2, 1. 2, 3. 2, 3. 3, 3. 3, 6. 3, 7. 6ASL 1, 2. 1, 2. 3, 1. 7ASL 1, 2. 1, 3. 2, 3. 2, 5. 2, 5. 3, 2. 3, 5. 4, 2. 4, 3. 4, 4. 5, 3. 6, 5. 8ASL 1, 1. 1, 1. 2, 3. 2, 4. 4, 1. 4, 2. 4, 3. 4, 4. 5, 2. 5, 3. 6, 2. 6, 3. 6, 4. 9ASL 1, 1. 1, 3. 2, 3. 3, 3. 5, 1. 6, 1. 6, 2. 7, 1. 7, 4. 8, 1. 10ASL 2, 3. 2, 3. 3, 3. 4, 2. 4, 3. 5, 1. 11ASL 1, 2. 2, 5. 12ASL 1, 2. 1, 3. 2, 1. 3, 4. 4, 1. 4, 3. 13ASL 1, 3. 1, 3. 1, 5. 2, 6. 2, 7. 2, 8. 14ASL 1, 4. 2, 3. 2, 3. 3, 4. 5, 4.

15ASL 1, 3 1, 4 1, 4 2, 4 2, 6 16ASL 1, 1 1, 1 17ASL 2, 2.
 18ASL 1, 2 1, 3 2, 1 2, 2 2, 3 19ASL 1, 3 1, 4 2, 3 3, 3.
 4, 3 5, 4 6, 3 7, 1 7, 3 20ASL 1, 1 2, 1 2, 2 2, 2 2, 4 3, 4.
 3, 4 4, 2 4, 3 4, 4 21ASL 1, 4 2, 2 2, 3 2, 4 3, 4 4, 1 4, 1.
 4, 4 4, 5 5, 4 5, 5 6, 4 6, 5 7, 2 22ASL 1, 2 1, 4 3, 1.
 23ASL 1, 2 1, 2 1, 2 1, 3 1, 4 2, 1 2, 1 2, 1 2, 2 2, 2 2, 3.
 2, 3 2, 4 3, 3 3, 3 3, 4 4, 1 4, 2 4, 2 4, 4 24ASL 1, 3 2, 1.
 3, 2 3, 3 25ASL 1, 2 1, 4 3, 3 4, 2 4, 3 4, 4 26ASL 1, 2.
 1, 3 1, 5 1, 6 1, 8 1, 10 2, 1 2, 3 2, 5 2, 7 2, 10 27ASL
 1, 3 4, 2 5, 3 6, 4 7, 2 7, 3 28ASL 1, 4 6, 3 7, 2 7, 3 7, 3.
 7, 4 9, 1 9, 3 29ASL 1, 3 2, 1 2, 3 2, 5 3, 1 3, 3 4, 1 4, 3.
 4, 3 30ASL 2, 2 2, 2 2, 3 2, 3 4, 3 4, 3 31ASL 1, 4 2, 1.
 5, 3 32ASL 1, 1 1, 2 2, 3 3, 1 33ASL 3, 1 34ASL 1, 4 2, 1.
 3, 3 3, 3 3, 4 4, 2 4, 3 4, 4 4, 4 35ASL 2, 1 2, 1 2, 1 2, 3.
 3, 1 3, 3 3, 3 36ASL 3, 2 37ASL 1, 2 1, 3 1, 12 1, 17 1, 21.
 1, 23 1, 27 1, 30 1, 31 1, 33 38ASL 3, 4 4, 3 5, 1 5, 4.
 39ASL 1, 3 2, 3 40ASL 2, 4 41ASL 1, 5 1, 7 1, 9 1, 10 1, 13.
 1, 17 2, 5 2, 13 2, 14 42ASL 1, 4 2, 4 3, 2 3, 3 3, 3 4, 1.
 4, 2 4, 3 4, 3 4, 4 4, 4 5, 1 5, 1 5, 2 5, 4 6, 2 6, 3 7, 1.
 7, 4 8, 2 8, 3 8, 3 9, 3 10, 2 11, 1 14, 1 14, 3 15, 3 15, 4.
 43ASL 2, 3 2, 4 3, 4 4, 2 4, 4 5, 1 5, 3 7, 4 10, 3 10, 3.
 11, 3 11, 4 44ASL 2, 2 2, 2 2, 3 2, 3 3, 1 3, 2 4, 2 6, 1.
 6, 2 6, 4 7, 2 7, 4 45ASL 1, 2 1, 4 2, 1 2, 2 2, 3 46ASL
 1, 6 2, 7 2, 7 2, 9 47ASL 1, 4 2, 3 4, 2 4, 3 5, 1 5, 1 6, 1.
 6, 3 7, 4 48ASL 1, 2 1, 2 2, 2 2, 3 2, 3 3, 1 3, 1 3, 2 3, 2.
 3, 4 4, 1 4, 2 4, 3 4, 3 4, 3 4, 3 49ASL 1, 3 1, 5 50ASL
 1, 1 1, 2 2, 2 2, 2 3, 3 5, 1 7, 3 7, 4 51ASL 1, 3 1, 6 2, 1.
 2, 2 2, 10 2, 14 2, 15 2, 15 52ASL 1, 3 3, 4 4, 2 53ASL
 1, 3 1, 3 3, 3 3, 3 4, 1 4, 1 5, 2 5, 3 54ASL 1, 4 55ASL
 3, 2 4, 3 56ASL 1, 3 2, 1 3, 3 4, 2 4, 3 4, 3 4, 4 57ASL
 1, 4 58ASL 1, 4 2, 2 2, 3 59ASL 3, 2 3, 3 60ASL 1, 2 1, 4.
 1, 4 61ASL 1, 3 1, 4 1, 6 1, 7 1, 8 2, 7 3, 5 3, 7 62ASL
 2, 7 2, 13 2, 16 2, 17 2, 18 2, 20 2, 21 2, 27 3, 3 3, 3 3, 6.
 3, 6 3, 13 3, 15 3, 16 4, 4 4, 9 4, 12 4, 14 63ASL 1, 1 1, 1.
 1, 2 2, 1 3, 2 3, 3 4, 1 4, 3 4, 4.

Anew. 62ASL 2, 28.

- Anger. 31ASL 2, 3.
- Another. 26ASL 1, 10. 2, 2. 2, 10. 31ASL 2, 4. 43ASL 1, 4. 1, 4.
9, 3. 9, 3. 56ASL 3, 2.
- ††Another's. 11ASL 2, 6. 41ASL 2, 6.
- Answer. 21ASL 4, 1. 32ASL 3, 1.
- *Apart. 22ASL 2, 3. 32ASL 2, 2.
- Are. 1ASL 2, 1. 2, 2. 5, 2. 2ASL 3, 2. 3ASL 2, 2. 2, 3. 3, 3. 5ASL
1, 2. 1, 4. 3, 1. 6ASL 2, 1. 3, 2. 10ASL 3, 1. 4, 2. 12ASL 2, 2.
3, 3. 14ASL 2, 4. 20ASL 1, 1. 1, 3. 1, 4. 3, 1. 22ASL 2, 3.
23ASL 1, 3. 1, 4. 2, 2. 26ASL 1, 5. 29ASL 1, 5. 31ASL 5, 4.
33ASL 4, 4. 34ASL 1, 2. 1, 3. 1, 3. 4, 2. 38ASL 3, 2. 40ASL 1, 3.
1, 4. 41ASL 2, 5. 43ASL 4, 1. 5, 1. 10, 3. 45ASL 1, 3. 48ASL
1, 1. 1, 2. 4, 2. 4, 2. 50ASL 1, 3. 5, 2. 51ASL 2, 6. 54ASL 2, 2.
2, 3. 56ASL 3, 4. 57ASL 1, 2. 59ASL 1, 1. 60ASL 1, 2. 61ASL
2, 3.
- Arise. 46ASL 2, 12.
- Arm. 5ASL 1, 7. 2, 7.
- **Armies. 28ASL 7, 1.
- Arms. 48ASL 1, 1. 53ASL 2, 3.
- †*Around. 18ASL 1, 3. 2, 3. 29ASL 1, 2. 49ASL 2, 2
- Array. 29ASL 4, 2.
- †*Arsenic. 62ASL 4, 11.
- As. 5ASL 2, 6. 2, 6. 4, 4. 7ASL 2, 3. 9ASL 4, 2. 6, 3. 6, 4. 8, 1.
8, 2. 15ASL 1, 7. 1, 7. 2, 1. 20ASL 1, 3. 3, 2. 23ASL 4, 1. 26ASL
1, 1. 27ASL 5, 4. 8, 2. 28ASL 2, 3. 37ASL 1, 1. 38ASL 3, 1.
41ASL 1, 7. 2, 7. 43ASL 5, 4. 5, 4. 7, 4. 44ASL 5, 4. 50ASL
5, 1. 51ASL 2, 6. 62ASL 1, 10. 2, 12. 3, 5. 3, 8. 4, 15. 63ASL
4, 2.
- Ashes. 31ASL 5, 4.
- *Asia. 1ASL 5, 1.
- Ask. 12ASL 4, 2. 27ASL 8, 4.
- Asked. 42ASL 4, 1.
- Asleep. 61ASL 3, 8.
- *Aspen. 26ASL 1, 3. 2, 3.
- At. 2ASL 3, 1. 3ASL 4, 2. 6ASL 1, 3. 7ASL 3, 4. 8ASL 1, 3. 3, 3.
5, 4. 9ASL 3, 4. 10ASL 1, 1. 3, 3. 17ASL 2, 3. 19ASL 2, 3.

21ASL 5, 1. 22ASL 1, 4. 3, 1. 24ASL 1, 2. 2, 4. 25ASL 1, 3.
 26ASL 2, 8. 27ASL 5, 4. 28ASL 2, 2. 29ASL 2, 2. 3, 4. 31ASL
 3, 2. 37ASL 1, 22. 38ASL 4, 1. 41ASL 2, 14. 42ASL 4, 3. 10, 3.
 43ASL 1, 2. 2, 2. 47ASL 2, 1. 50ASL 3, 3. 51ASL 1, 6. 53ASL
 1, 1. 5, 4. 55ASL 4, 3. 56ASL 3, 4. 61ASL 2, 4.

†*A-talking. 49ASL 1, 3.

†*Athlete. 19ASL Title.

Autumn. 41ASL 1, 14. 42ASL 13, 3

Awake. 48ASL 4, 4.

Away. 4ASL 3, 4. 5ASL 3, 3. 8ASL 3, 1. 10ASL 3, 2. 13ASL 1, 4.
 1, 5. 14ASL 3, 4. 15ASL 2, 4. 19ASL 3, 1. 21ASL 3, 2. 29ASL
 4, 4. 37ASL 1, 8. 39ASL 2, 2. 43ASL 11, 2. 51ASL 1, 8. 53ASL
 3, 1. 56ASL 3, 1.

†*Awns. 46ASL 2, 2.

*Ay. 27ASL 2, 1. 4, 1. 48ASL 4, 1.

**Aye. 53ASL 2, 2. 59ASL 3, 2.

††**Azure. 20ASL 4, 2. 42ASL 1, 3.

*Azured. 41ASL 1, 18.

B

Back. 23ASL 4, 3. 36ASL 3, 4.

Bad. 56ASL 4, 1. 62ASL 2, 19.

Ball. 27ASL 4, 1.

Balm. 14ASL 4, 1.

††*Balsam. 45ASL 1, 4.

Bank. 9ASL 1, 1.

Banks. 37ASL 1, 19.

*Barn. 8ASL 1, 1. 23ASL 1, 2.

*Baskets. 29ASL 4, 1.

**Bat. 17ASL 2, 2.

Bathe. 55ASL 2, 2.

Battle. 56ASL Title.

Be. 1ASL 8, 2. 3ASL 5, 4. 6, 4. 4ASL 6, 4. 5ASL 2, 3. 4, 7. 6ASL
 3, 4. 7ASL 6, 5. 8ASL 3, 4. 6, 4. 10ASL 5, 3. 5, 4. 12ASL 2, 4.
 15ASL 1, 4. 17ASL 2, 4. 21ASL 7, 4. 23ASL 1, 4. 4, 2. 4, 4.

- 24ASL 3,2. 26ASL 1,7. 27ASL 6,4. 28ASL 8,4. 9,1. 31ASL 5,2. 33ASL 4,2. 34ASL 1,1. 1,2. 2,3. 3,2. 4,4. 36ASL 3,3. 37ASL 1,15. 1,23. 1,29. 41ASL 2,10. 43ASL 2,1. 2,2. 2,3. 45ASL 1,2. 2,2. 48ASL 1,1. 1,1. 3,3. 3,3. 49ASL 1,1. 2,4. 50ASL 3,2. 51ASL 2,4. 2,12. 53ASL 3,3. 56ASL 2,4. 61ASL 3,7. 62ASL 1,3. 2,1.
- *Beach. 4ASL 1,2.
- *Beacon. 1ASL 1,1. 4ASL 4,2.
- †Beacons. 1ASL 1,4. 6,3.
- Beam. 7ASL 1,4. 43ASL 1,1.
- Bear. 5ASL 3,3. 29ASL 4,3. 33ASL 1,3. 37ASL 1,21. 41ASL 2,5. 43ASL 7,2. 7,2. 48ASL 1,1. 51ASL 2,10. 63ASL 4,1.
- Bears. 49ASL 1,6. 50ASL 5,2.
- Beat. 25ASL 1,4.
- Beats. 53ASL 5,4.
- Beautiful. 20ASL 1,3. 41ASL 1,10.
- Because. 1ASL 2,3. 41ASL 1,3. 53ASL 8,4.
- *Beckoned. 42ASL 4,3.
- Bed. 11ASL 2,4. 17ASL 3,4. 26ASL 1,8. 27ASL 7,4. 30ASL 3,3. 43ASL 7,1.
- ††*Bedfellows. 46ASL 2,10.
- †*Beechnut. 41ASL 1,12.
- Been. 1ASL 8,2. 44ASL 3,4. 47ASL 2,4. 62ASL 2,15.
- *Beer. 34ASL 3,3. 62ASL 1,4. 2,18.
- Before. 5ASL 2,4. 10ASL 1,3. 11ASL 1,7. 12ASL 3,2. 19ASL 5,4. 6,1. 22ASL 2,2. 31ASL 3,1. 37ASL 1,15. 42ASL 14,3. 43ASL 11,1. 50ASL 5,4. 53ASL 2,4. 55ASL 2,4. 57ASL 2,4. 62ASL 1,12. 4,3.
- Began. 25ASL 2,2. 28ASL 5,2. 44ASL 5,2. 55ASL 1,2.
- Begin. 56ASL 1,3. 62ASL 2,28.
- *Behave. 18ASL 1,4.
- Behind. 3ASL 1,1. 7,1. 37ASL 1,3. 1,22.
- Behold. 42ASL 2,2.
- Beholds. 10ASL 5,2.
- †*Belfries. 4ASL 4,2.
- Believe. 37ASL 1,16.

- Bell. 21ASL 6,1.
- **Bells. 3ASL 2,3. 21ASL 1,2. 3,1. 7,1. 7,4.
- †*Belly-ache. 62ASL 1,6.
- Below. 53ASL 9,2. 63ASL 2,3.
- *Beneath. 14ASL 3,2. 26ASL 2,1. 30ASL 4,4. 53ASL 4,3.
- ††Bereaves. 42ASL 13,4.
- Beside. 1ASL 5,4. 7ASL 1,5. 2,4. 5,3. 9ASL 1,2. 12ASL 4,2.
 26ASL 1,10. 2,10. 41ASL 1,9. 42ASL 2,1. 5,2. 53ASL 3,4.
 55ASL 3,4. 58ASL 1,3.
- Best. 5ASL 2,3. 7ASL 6,5. 44ASL 1,4. 47ASL 1,2. 56ASL 4,1.
 4,2.
- *Betide. 9ASL 4,2.
- *Betimes. 19ASL 3,1.
- Better. 9ASL 4,3. 25ASL 2,4. 3,1. 27ASL 7,4. 44ASL 3,1. 57ASL
 2,2. 62ASL 3,12.
- Between. 1ASL 2,2.
- †*Beveille. 4ASL Title.
- Beyond. 4ASL 3,4.
- Bide. 46ASL 2,10.
- *Bill. 7ASL 4,2.
- Bird. 7ASL 4,5.
- Birds. 63ASL 3,1.
- Birth. 43ASL 5,3. 62ASL 4,5.
- Bitter. 46ASL 1,3.
- Black. 59ASL 1,3. 60ASL 1,1.
- †*Blackbird. 7ASL 2,1.
- †*Blackbird's. 7ASL 5,2.
- *Blank. 36ASL 1,2.
- ††*Bleach. 35ASL 3,2.
- *Bled. 28ASL 3,1.
- Bleed. 53ASL 8,4.
- Bleeds. 28ASL 2,4.
- *Blew. 7ASL 1,2. 31ASL 4,2. 32ASL 1,4.
- *Blithe. 7ASL 1,3.
- Blood. 5ASL 2,2. 8ASL 2,2. 28ASL 7,2. 31ASL 3,3. 38ASL 1,3.
 48ASL 2,3. 53ASL 8,1. 55ASL 1,4.

- *Blood's. 4ASL 6, 1.
- Bloody. 8ASL 4, 1. 4, 4.
- *Bloom. 2ASL 1, 2. 3, 1. 5ASL 3, 3.
- **Blossoms. 42ASL 12, 3.
- Blow. 9ASL 3, 2. 31ASL 2, 1. 38ASL 1, 1. 3, 3. 39ASL 1, 2. 43ASL 11, 2. 56ASL 1, 1.
- *Blowing. 42ASL 9, 1.
- Blown. 42ASL 11, 2.
- Blows. 3ASL 5, 2. 16ASL 1, 2. 2, 1. 31ASL 5, 2. 40ASL 1, 2.
- Blue. 14ASL 3, 2. 40ASL 1, 3. 46ASL 2, 3.
- †*Bluebells. 41ASL 1, 18.
- Bone. 43ASL 2, 4. 11, 4. 51ASL 2, 15.
- Bones. 17ASL 3, 3. 35ASL 3, 2. 43ASL 1, 3. 4, 3. 9, 4.
- Bore. 35ASL 4, 4. 41ASL 1, 4.
- Born. 3ASL 5, 4. 34ASL 2, 1. 44ASL 3, 4. 48ASL 2, 4.
- Borne. 42ASL 12, 3.
- Bosom. 13ASL 2, 3. 53ASL 5, 3.
- Both. 21ASL 1, 3. 26ASL 1, 8. 38ASL 5, 1. 43ASL 10, 3. 51ASL 1, 8.
- Bough. 2ASL 1, 2.
- **Boughs. 53ASL 1, 4. 9, 2.
- Bound. 41ASL 1, 7.
- Boundless. 33ASL 3, 2.
- *Bourn. 41ASL 1, 7.
- Boy. 19ASL 1, 3.
- *Boys. 10ASL 3, 1. 54ASL 2, 2.
- Brain. 43ASL 3, 3. 56ASL 4, 4.
- Brakes. 29ASL 1, 2.
- ††Bramble. 29ASL 1, 3.
- Brave. 1ASL 4, 2. 18ASL 1, 2. 23ASL 2, 2. 44ASL 1, 2. 2, 3.
- *Braver. 10ASL 2, 1.
- Break. 46ASL 1, 5.
- *Breakfast. 34ASL 3, 3.
- Breast. 11ASL 2, 5. 14ASL 4, 4. 28ASL 6, 4. 53ASL 5, 1.
- Breath. 24ASL 3, 3. 32ASL 2, 1.
- Breathe. 53ASL 5, 1.
- Breathed. 38ASL 1, 2.

- Breathes. 42ASL 12, 2.
- *Breathing. 12ASL 1, 3.
- **Breathless. 30ASL 1, 3.
- †*Breath's. 4ASL 6, 2.
- Bred. 1ASL 4, 2. 34ASL 2, 1. 52ASL 1, 2.
- †*Bredon. 21ASL Title. 1, 1. 5, 2. 7, 1.
- Breeds. 37ASL 1, 20.
- *Brew. 62ASL 3, 8.
- †*Brews. 62ASL 2, 5.
- *Bride. 12ASL 4, 4. 53ASL 3, 2.
- *Bridegroom. 12ASL 4, 3.
- *Bridge. 52ASL 2, 3.
- *Bridges. 28ASL 1, 3. 50ASL 4, 1.
- ††*Briefer. 19ASL 7, 4.
- Bright. 1ASL 2, 1. 23ASL 4, 3. 46ASL 1, 5. 61ASL 1, 2.
- Brim. 42ASL 15, 1.
- ††*Brims. 4ASL 1, 2.
- Brine. 53ASL 7, 4.
- Bring. 8ASL 5, 1. 10ASL 3, 4. 19ASL 2, 2. 29ASL 4, 1. 43ASL 7, 3.
- 46ASL 1, 1. 1, 9. 2, 7. 62ASL 3, 7.
- *Brink. 20ASL 3, 3.
- *Brisk. 62ASL 3, 8.
- †*Brisker. 62ASL 2, 2.
- Brittle. 48ASL 1, 1.
- Broad. 54ASL 2, 1.
- ††*Brooding. 51ASL 1, 3.
- Brook. 46ASL 1, 8.
- †*Brookland. 52ASL 1, 1.
- **Brooks. 20ASL 4, 1. 42ASL 1, 4. 54ASL 2, 1.
- ††*Broom. 39ASL 1, 2. 2, 3.
- *Brother's. 28ASL 4, 3.
- *Brothers. 44ASL 5, 3.
- Brought. 19ASL 1, 4. 63ASL 1, 3.
- Brow. 30ASL 4, 1.
- *Brown. 41ASL 1, 11.
- Brows. 42ASL 3, 3.

- †*Brushing. 23ASL 4, 2.
 †*Brutes. 10ASL 2, 3. 2, 3.
 Buds. 46ASL 1, 10.
 *Bugle. 3ASL 5, 1. 56ASL 1, 1.
 †*Bugles. 35ASL 4, 1.
 †*Buildwas. 28ASL 4, 1.
 Built. 47ASL 3, 1. 50ASL 4, 2. 62ASL 2, 4.
 Bullet. 56ASL 4, 4.
 ††*Buoyed. 42ASL 13, 1.
 Burn. 1ASL 1, 4. 60ASL 1, 1.
 Burning. 4ASL 1, 3.
 Burns. 1ASL 1, 1. 8ASL 2, 1.
 ††*Burton. 62ASL 2, 4.
 But. 4ASL 6, 1. 5ASL 2, 6. 4, 5. 6ASL 3, 4. 13ASL 1, 4. 1, 6. 1, 7.
 15ASL 1, 7. 20ASL 1, 2. 4, 1. 21ASL 3, 5. 5, 1. 22ASL 3, 3.
 23ASL 4, 1. 26ASL 1, 9. 2, 6. 29ASL 3, 5. 30ASL 3, 2. 4, 1.
 31ASL 2, 4. 33ASL 4, 1. 34ASL 1, 2. 3, 2. 36ASL 4, 1. 38ASL
 4, 2. 5, 2. 41ASL 2, 3. 42ASL 11, 4. 15, 2. 44ASL 4, 4. 7, 4.
 45ASL 1, 3. 2, 3. 46ASL 2, 1. 47ASL 2, 1. 3, 4. 48ASL 2, 1. 3, 3.
 53ASL 4, 4. 6, 3. 9, 2. 56ASL 3, 1. 57ASL 2, 2. 60ASL 2, 4.
 62ASL 1, 5. 2, 28. 3, 2. 3, 4. 3, 11. 63ASL 3, 3.
 Buy. 6ASL 2, 1. 3, 1. 3, 1.
 By. 1ASL 6, 1. 3ASL 7, 2. 8ASL 2, 2. 9ASL 1, 4. 2, 2. 10ASL 4, 3.
 14ASL 1, 3. 5, 1. 18ASL 2, 1. 19ASL 1, 3. 26ASL 1, 1. 35ASL
 2, 2. 37ASL 1, 12. 1, 30. 1, 31. 38ASL 3, 3. 39ASL 1, 1. 41ASL
 1, 8. 42ASL 7, 1. 9, 1. 10, 1. 47ASL 4, 2. 50ASL 2, 2. 4, 1.
 52ASL 1, 4. 4, 1. 54ASL 2, 1.

C

- Call. 4ASL 4, 2. 14ASL 1, 2. 21ASL 3, 1. 24ASL 2, 2. 2, 2. 48ASL
 1, 3. 56ASL 1, 2.
 *Calling. 3ASL 2, 3. 35ASL 4, 1.
 Came. 26ASL 1, 1. 53ASL 1, 1. 58ASL 1, 1.
 Can. 5ASL 4, 1. 6ASL 1, 4. 2, 4. 3, 3. 23ASL 3, 2. 41ASL 2, 11.
 62ASL 2, 7.

- Cannot. 14ASL 2,2. 19ASL 4,2. 22ASL 3,2. 24ASL 3,4. 40ASL 2,4. 43ASL 6,2.
- ††*Can't 62ASL 1,3.
- **Cap. 34ASL 3,3. 42ASL 2,3.
- Care. 41ASL 2,6.
- Careless. 9ASL 2,1. 14ASL 1,1.
- †*Carpenter's. 47ASL Title.
- *Carried. 62ASL 2,17.
- **Carries. 50ASL 5,3.
- Carry. 23ASL 2,4. 4,3.
- *Cart. 23ASL 2,1. 47ASL 1,1.
- Cast. 43ASL 2,1. 9,1. 46ASL 1,9.
- Cease. 28ASL 6,3.
- †**Ceaseless. 36ASL 2,4.
- †*Chaired. 19ASL 1,2.
- †*Challenge-cup. 19ASL 6,4.
- Chance. 45ASL 1,1. 62ASL 3,4.
- Change. 27ASL 2,3.
- †*Changeless. 55ASL 1,4.
- Changing. 37ASL 1,2.
- †*Chap. 9ASL 6,3. 34ASL 3,4. 62ASL 1,6.
- **Chaps. 5ASL 3,6. 23ASL 2,1. 47ASL 3,2.
- Charge. 39ASL 1,4.
- **Chariot. 10ASL 1,3.
- Chase. 27ASL 3,3.
- Cheer. 6ASL 1,2. 27ASL 8,3.
- **Cheering. 19ASL 1,3.
- Cheers. 19ASL 4,3.
- *Cherry. 2ASL 1,1. 3,4.
- Child. 43ASL 8,4.
- *Chill. 61ASL 2,6.
- †*Chilly. 29ASL 2,1.
- *Chime. 21ASL 4,4.
- ††*Chimes. 3ASL 3,3.
- †*Chiming. 37ASL 1,31.
- **Choice. 61ASL 3,6.

- Choose. 27ASL 8,2.
- *Christmas. 21ASL 5,1. 46ASL 2,1.
- *Church. 21ASL 3,3. 4,5. 5,5. 6,4. 7,3.
- *Churchyard. 58ASL 2,1.
- Circle. 36ASL 4,1.
- City. 31ASL 2,2.
- **Clad. 26ASL 2,9.
- †*Clank. 9ASL 1,3.
- Clay. 4ASL 6,1. 11ASL 2,7.
- †*Clay's. 25ASL 4,2.
- **Clean. 8ASL 5,2. 18ASL 1,2. 20ASL 2,1. 34ASL 2,3. 37ASL 1,15.
43ASL 11,2. 44ASL 1,1. 6,4.
- Clear. 15ASL 1,3. 21ASL 1,2. 44ASL 6,3. 62ASL 1,3.
- †*Clee. 1ASL 1,1. 37ASL 1,5.
- †*Clever. 49ASL 2,3.
- **Climb. 39ASL 2,3.
- *Clime. 46ASL 1,6.
- Clock. 53ASL 6,3. 61ASL 1,7.
- *Clocks. 9ASL 5,2.
- Close. 41ASL 1,9.
- †*Cloud-led. 42ASL 9,3.
- Clouds. 20ASL 2,2.
- Cloudy. 42ASL 11,1. 62ASL 3,16.
- ††*Clover. 26ASL 2,9.
- †*Clun. 50ASL 1,2. 2,2. 7,2.
- †*Clunbury. 50ASL 1,1.
- †*Clungunford. 50ASL 1,2.
- †*Clunton. 50ASL 1,1.
- *Cluster. 61ASL 2,1.
- ††*Coiner. 23ASL 4,3.
- Cold. 8ASL 6,4. 30ASL 2,2. 3,4. 37ASL 1,23.
- *Collar. 51ASL 2,8.
- Coloured. 21ASL 2,3. 28ASL 4,2.
- Come. 1ASL 4,3. 2ASL 2,2. 3ASL 2,1. 3,1. 4,1. 4,2. 8ASL 1,4.
5,3. 19ASL 2,1. 21ASL 3,3. 3,4. 4,5. 7,3. 7,5. 23ASL 1,1.
24ASL 3,4. 29ASL 1,1. 40ASL 2,4. 44ASL 4,4. 6,2. 47ASL

- 4, 4. 56ASL 3, 3. 58ASL 2, 3. 62ASL 1, 14.
- Comes. 3ASL 3, 4. 38ASL 1, 4. 43ASL 5, 2. 63ASL 4, 2.
- Comfort. 46ASL 2, 9.
- †*Comforters. 41ASL 1, 2.
- *Comrade. 56ASL 2, 1.
- †*Comrade's. 41ASL 1, 6.
- ††*Comrades. 3ASL 6, 3. 35ASL 3, 2. 47ASL 6, 1. 6, 4.
- *Conquering. 3ASL 3, 4.
- ††*Conqueror's. 28ASL 2, 1.
- Content. 40ASL 2, 1. 42ASL 10, 3.
- Contented. 27ASL 6, 3. 30ASL 2, 4.
- Control. 43ASL 4, 3.
- ††*Coppice. 7ASL 2, 1.
- †*Corve. 37ASL 1, 28.
- **Couch. 11ASL 2, 3. 46ASL 2, 11.
- *Couched. 28ASL 4, 3.
- Could. 1ASL 4, 4. 23ASL 3, 1. 3, 3. 33ASL 1, 2. 2, 2. 44ASL 2, 1.
- 50ASL 3, 2.
- Count. 23ASL 2, 2.
- *Counties. 21ASL 2, 3.
- *Countries. 4ASL 4, 1.
- **Country. 26ASL 1, 6. 40ASL 1, 2. 41ASL 2, 2. 42ASL 11, 2. 50ASL 2, 3.
- Courage. 51ASL 2, 11.
- Court. 5ASL 3, 2.
- *Cow. 62ASL 1, 7. 1, 7. 1, 10.
- †*Cowards'. 56ASL 3, 3.
- ††*Cressy. 20ASL 3, 3.
- Crest. 28ASL 1, 3. 37ASL 1, 3.
- *Cricket. 17ASL 2, 3.
- †*Crocus. 41ASL 1, 13.
- Cross. 9ASL 1, 4. 28ASL 1, 4.
- **Crossed. 22ASL 2, 2.
- Crown. 53ASL 1, 2. 9, 4.
- **Crowns. 13ASL 1, 3.
- Cruel. 46ASL 1, 6.

- Crying. 4ASL 3,3.
 *Cumber. 4ASL 5,1.
 **Cup. 62ASL 4,13.
 Curls. 19ASL 7,3.
 Curse. 28ASL 9,4 47ASL 4,3.
 †*Curtseys. 16ASL 1,1.
 **Cut. 19ASL 4,2 45ASL 2,2.
 *Cypress. 46ASL 1,2.

D

- †*Daffodil. 29ASL 3,5. 4,4.
 *Daffodils. 10ASL 3,2. 3,4.
 Dale. 41ASL 1,14.
 †**Dales. 1ASL 2,2.
 Dance. 62ASL 1,14.
 **Dancing. 42ASL 13,2. 49ASL 2,1. 62ASL 2,1.
 †*Dandelions. 5ASL 1,3.
 Danger. 44ASL 6,3.
 †*Dangled. 47ASL 3,3.
 Dark. 11ASL 1,4. 53ASL 4,4. 9,2. 62ASL 3,16.
 Darkness. 4ASL 1,2. 55ASL 3,2.
 *Darnel. 11ASL 2,5.
 †*Dawns. 1ASL 5,1.
 Day. 8ASL 3,3. 10ASL 3,1. 14ASL 3,2. 29ASL 2,5. 4,5. 43ASL
 1,4. 9,3. 47ASL 7,1. 55ASL 4,2. 56ASL Title. 3,2. 59ASL
 3,4. 62ASL 3,16.
 **Daylight. 4ASL 5,3.
 Day's. 24ASL 1,2.
 Days. 25ASL 2,2. 48ASL 1,4. 2,4.
 Dead. 1ASL 5,4. 9ASL 2,4. 6,2. 19ASL 7,2. 22ASL 3,3. 25ASL
 3,4. 27ASL 8,3. 28ASL 9,1. 34ASL 4,3. 35ASL 3,3. 44ASL
 3,3. 59ASL 2,3. 61ASL 2,3. 62ASL 1,7. 63ASL 2,4. 4,4.
 Dear. 34ASL 1,4. 35ASL 2,3. 41ASL 1,9. 53ASL 8,1.
 Dearth. 10ASL 3,4.
 Death. 28ASL 4,2. 62ASL 1,12.

- Death's. 6ASL 1, 3.
- †*Death-struck. 41ASL 1, 10.
- Decay. 24ASL 3, 1. 43ASL 11, 1.
- **December. 46ASL 1, 4.
- ††*Decent. 47ASL 7, 1.
- **Delightful. 42ASL 3, 2. 10, 4. 14, 4.
- Deliver. 50ASL 6, 1.
- †**Delves. 61ASL 2, 6.
- Depart. 23ASL 3, 4.
- Desire. 10ASL 5, 2. 30ASL 2, 4.
- Devour. 63ASL 3, 1.
- *Dews. 42ASL 2, 1.
- ††Dewy. 7ASL 5, 4.
- *Dick. 58ASL 2, 1.
- Did. 9ASL 8, 2. 18ASL 1, 4. 28ASL 9, 2. 48ASL 2, 2. 4, 4.
- Die. 3ASL 6, 4. 9ASL 3, 4. 23ASL 4, 4. 28ASL 7, 3. 33ASL 1, 4.
- 35ASL 2, 4. 47ASL 1, 4. 7, 4. 49ASL 1, 2. 56ASL 2, 2. 3, 2.
- 57ASL 2, 4.
- Died. 19ASL 5, 4. 28ASL 6, 1. 42ASL 14, 2. 44ASL 5, 4. 62ASL 4, 18.
- *Dies. 29ASL 2, 5. 4, 5.
- *Dinner. 8ASL 6, 4.
- *Discern. 23ASL 3, 2.
- Disgrace. 44ASL 3, 2.
- **Disperse. 32ASL 2, 2.
- *Dive. 20ASL 3, 4.
- *Divides. 61ASL 1, 6.
- Do. 5ASL 1, 7. 24ASL 1, 1. 34ASL 4, 2. 37ASL 1, 15. 43ASL 10, 1.
- 53ASL 5, 1. 56ASL 4, 2. 62ASL 2, 27. 3, 13.
- *Does. 16ASL 2, 2. 19ASL 3, 2. 34ASL 3, 1. 62ASL 2, 7.
- Done. 48ASL 3, 4.
- *Doomsday. 3ASL 6, 1. 14ASL 5, 3. 50ASL 7, 3.
- Door. 6ASL 1, 3. 11ASL 1, 2. 53ASL 1, 1.
- Double. 31ASL 1, 3. 5, 1.
- Doubt. 5ASL 4, 1.
- Down. 1ASL 6, 3. 3ASL 7, 4. 5ASL 4, 4. 6ASL 3, 3. 7ASL 3, 1.

3,1. 3,4. 6,1. 6,1. 19ASL 2,3. 20ASL 3,2. 27ASL 5,4. 6,1.
 6,2. 28ASL 4,1. 38ASL 4,3. 39ASL 1,3. 41ASL 1,12. 42ASL
 7,2. 43ASL 1,2. 7,1. 48ASL 2,2. 50ASL 6,2. 51ASL 2,9.
 52ASL 3,3. 55ASL 3,3. 4,2. 62ASL 2,21. 63ASL 2,1.

Downward. 15ASL 2,6.

*Dozen. 25ASL 3,4.

Dread. 60ASL 2,1.

Dream. 43ASL 1,2. 55ASL 3,4. 59ASL 3,1.

Dreams. 35ASL 1,4. 43ASL 3,4. 44ASL 7,1.

**Dress. 34ASL 2,2.

**Dried. 8ASL 2,2.

*Drift. 42ASL 12,3.

Drink. 48ASL 3,2. 62ASL 1,4. 2,9. 4,4. 4,14.

*Drinking. 49ASL 2,1.

†*Drips. 53ASL 7,1.

Drive. 27ASL 1,2.

**Drooping. 51ASL 2,3.

Drop. 41ASL 2,13.

**Dropping. 34ASL 4,3.

Drown. 20ASL 3,4.

Drowned. 14ASL 2,4.

††*Drummer. 35ASL 1,3.

††**Drumming. 35ASL 1,4.

*Drums. 4ASL 3,2.

*Drunk. 22ASL 3,3.

Dry. 22ASL 3,3.

Dull. 6ASL 1,2.

Dumb. 21ASL 7,4.

Durst. 30ASL 1,2.

†Dusk. 4ASL 1,1.

Dust. 12ASL 2,3. 36ASL 2,3. 43ASL 2,2. 7,1. 44ASL 4,4.

†*Dust's. 44ASL 4,3.

**Dwelling. 11ASL 2,2.

Dying. 19ASL Title. 38ASL 3,1. 43ASL 4,4. 4,4.

E

- Each. 10ASL 4, 3. 28ASL 7, 4.
 Ear. 53ASL 8, 3. 8, 3.
 Early. 19ASL 3, 3. 21ASL 5, 3. 44ASL 2, 3.
 †*Early-laurelled. 19ASL 7, 1.
 **Earnest. 51ASL 2, 2.
 Ears. 19ASL 4, 4.
 Earth. 14ASL 4, 2. 17ASL 3, 4. 19ASL 4, 4. 20ASL 2, 3. 26ASL 1, 9.
 35ASL 2, 2. 41ASL 1, 3. 43ASL 5, 4. 48ASL 1, 2. 3, 2. 4, 1.
 62ASL 4, 6.
 Ease. 11ASL 1, 5.
 East. 62ASL 4, 1.
 East. 14ASL 4, 2. 28ASL 1, 4. 6, 3. 35ASL 3, 1. 38ASL 1, 4. 53ASL
 2, 4.
 ††*Easter. 29ASL 2, 5. 4, 5.
 **Eastern. 4ASL 1, 4. 55ASL 4, 2.
 †*Eastertide. 2ASL 1, 4.
 ††*Eastward. 43ASL 6, 1.
 Easy. 27ASL 8, 1. 49ASL 1, 4. 50ASL 2, 3. 59ASL 3, 1. 62ASL 4, 9.
 Eat. 62ASL 1, 2. 4, 12.
 Echoes. 19ASL 6, 1.
 *Eight. 9ASL 7, 3.
 *Elbow. 23ASL 4, 2.
 †*Embittered. 62ASL 3, 12.
 Empty. 4ASL 3, 3. 8ASL 6, 3. 14ASL 5, 2. 37ASL 1, 6. 42ASL 6, 2.
 43ASL 9, 1. 49ASL 1, 3.
 End. 14ASL 2, 4. 33ASL 2, 3. 45ASL 2, 3. 47ASL 7, 1.
 Ending. 44ASL 1, 1.
 Endless. 13ASL 2, 6. 28ASL 5, 4. 32ASL 3, 4. 43ASL 5, 2. 51ASL
 2, 5. 60ASL 2, 3.
 Ends. 22ASL 2, 3.
 Endure. 48ASL 3, 4. 62ASL 3, 3.
 ††*Enduring. 43ASL 11, 4.
 Enemies. 34ASL 4, 4.
 *England. 3ASL 5, 3. 34ASL 4, 4. 59ASL 1, 2. 62ASL 2, 5.

- *English. 28ASL 2,2. 31ASL 3,3.
 Enough. 4ASL 6,4. 5ASL 3,4. 10ASL 4,2. 20ASL 1,1. 26ASL 2,1.
 41ASL 2,7. 53ASL 8,1. 62ASL 1,2.
 Enters. 28ASL 2,2.
 Envy. 44ASL 6,2.
 Ere. 24ASL 2,3. 3,1. 32ASL 3,3. 33ASL 4,3. 36ASL 4,1. 48ASL
 2,4. 51ASL 2,7.
 Eternal. 43ASL 7,3. 46ASL 2,10.
 **Eve. 6ASL 3,1. 27ASL 5,4. 28ASL 2,3. 32ASL 1,1. 43ASL 5,1.
 Ever. 33ASL 3,3. 42ASL 11,3. 14,2. 46ASL 1,10. 49ASL 2,4.
 53ASL 3,4. 57ASL 2,4. 59ASL 3,4.
 **Everlasting. 14ASL 4,3.
 Every. 29ASL 3,4. 41ASL 1,8. 43ASL 6,3.
 Eye. 6ASL 2,3. 10ASL 5,2. 15ASL 2,6. 41ASL 2,8. 45ASL 1,1.
 51ASL 1,1.
 **Eyed. 51ASL 2,1.
 Eyes. 5ASL 4,1. 15ASL 1,1. 1,8. 19ASL 4,1. 42ASL 3,4.

F

- Face. 15ASL 1,3. 23ASL 2,3. 53ASL 2,1. 62ASL 3,5.
 Faces. 37ASL 1,13.
 Fade. 19ASL 6,1. 44ASL 7,4. 54ASL 2,4.
 Fading. 37ASL 1,3.
 Fair. 20ASL 1,1. 23ASL 1,1. 62ASL 2,15. 63ASL 1,2.
 Fairer. 20ASL 1,2.
 Faith. 62ASL 2,13.
 Fall. 3ASL 4,4. 53ASL 5,2.
 *Falling. 37ASL 1,30. 49ASL 1,6. 53ASL 7,3.
 Fancy. 13ASL 1,6. 18ASL 2,1.
 *Fanned. 38ASL 2,1.
 Far. 11ASL 2,2. 20ASL 1,2. 21ASL 1,4. 22ASL 2,1. 28ASL 3,3.
 32ASL 1,1. 35ASL 1,3. 2,1. 4,1. 36ASL 4,2. 4,2. 37ASL 1,3.
 40ASL 1,2. 41ASL 1,15. 51ASL 1,8. 52ASL 1,1. 56ASL 1,1.
 59ASL 2,3.
 †*Far-discovered. 42ASL 7,4.

- Fare. 38ASL 5,3. 42ASL 11,3. 47ASL 1,3. 1,3. 7,3. 7,3.
 Farewell. 8ASL 1,1. 1,2. 23ASL 3,3. 34ASL 1,4.
 †*Far-known. 61ASL 1,2.
 *Farm. 1ASL 6,1. 3ASL 2,4. 10ASL 5,1. 37ASL 1,33.
 ††*Farms. 40ASL 1,4.
 *Fashioned. 51ASL 1,8.
 Fast. 9ASL 1,4. 59ASL 3,2. 62ASL 1,2.
 Father. 28ASL 9,2.
 Father's. 47ASL 2,2.
 *Fathers. 1ASL 8,3.
 Fear. 1ASL 8,1. 15ASL 1,1. 30ASL 2,4. 43ASL 8,2. 48ASL 4,3.
 60ASL 2,1.
 Feast. 4ASL 4,4. 62ASL 4,2.
 *Feasted. 28ASL 3,3.
 **Feather. 49ASL 1,5.
 Feathered. 42ASL 2,3.
 Feathers. 42ASL 15,3.
 Feel. 48ASL 3,2.
 *Feet. 36ASL 2,3. 42ASL 15,3.
 Fell. 48ASL 2,2.
 *Fellow. 14ASL 3,1. 41ASL 2,12.
 *Fellow's. 37ASL 1,9.
 *Fellows. 23ASL 3,2. 47ASL 5,2. 7,2. 62ASL 2,10.
 *Fellows'. 37ASL 1,14. 38ASL 3,4.
 †*Felon-quarried. 59ASL 1,4.
 Felt. 53ASL 6,2.
 †*Fences. 52ASL 4,1.
 *Fetch. 10ASL 3,2.
 Few. 23ASL 2,4.
 Field. 3ASL 7,2. 7,3. 5ASL 1,2. 8ASL 3,2. 10ASL 2,3. 5,1.
 23ASL 2,1. 26ASL 1,1. 46ASL 2,1.
 Fields. 1ASL 4,2. 19ASL 3,2. 25ASL 2,1. 35ASL 3,1. 37ASL
 1,12. 41ASL 1,15. 52ASL 3,2. 54ASL 2,4. 63ASL 4,1.
 *Fife. 35ASL 4,2.
 *Fifty. 1ASL 2,3. 2ASL 2,4. 3,2.
 Fight. 28ASL 5,1. 30ASL 4,3. 56ASL 4,3.

- Fighting. 17ASL 1,3. 28ASL 6,3.
 *File. 12ASL 1,2.
 *Files. 35ASL 4,3.
 Fill. 62ASL 4,3.
 Filled. 38ASL 2,1.
 *Fills. 43ASL 3,3.
 Find. 10ASL 4,3. 15ASL 1,3. 19ASL 7,3. 29ASL 3,2. 3,3. 33ASL
 4,4. 48ASL 3,1. 53ASL 3,2. 59ASL 3,3. 63ASL 2,2.
 Fire. 1ASL 6,3. 30ASL 2,3. 4,3. 43ASL 11,1.
 Fires. 60ASL 1,1.
 First. 30ASL 1,1. 53ASL 3,3. 62ASL 4,7.
 *Fist. 37ASL 1,9.
 ††*Fists. 47ASL 4,3.
 Fits. 44ASL 5,4.
 †*Fixt. 48ASL 1,2.
 *Flag. 28ASL 2,1.
 Flame. 1ASL 3,1.
 *Flax. 46ASL 2,3.
 Fleece. 31ASL 1,2.
 *Fleet. 19ASL 6,2.
 Flesh. 12ASL 2,2. 24ASL 3,1. 28ASL 8,2. 43ASL 2,3. 4,4. 10,3.
 51ASL 2,15.
 **Flock. 19ASL 7,2.
 Flocks. 9ASL 2,2.
 *Floor. 4ASL 2,2.
 Flow. 35ASL 1,2.
 Flower. 5ASL 2,5. 4,5. 41ASL 1,14. 46ASL 2,3. 2,8. 63ASL 3,3.
 Flowers. 5ASL 1,1. 2,5. 14ASL 4,1. 15ASL 2,5. 63ASL 1,2.
 †*Fluted. 7ASL 2,5.
 †*Fluttering. 42ASL 14,1.
 Fly. 38ASL 3,1. 42ASL 15,3. 56ASL 1,4. 2,1. 2,3.
 **Flying. 27ASL 4,1.
 Foes. 3ASL 5,3.
 Fold. 8ASL 6,2. 23ASL 1,2.
 Folded. 42ASL 6,4.
 *Folk. 59ASL 2,3.

- Follow. 35ASL 4,3. 42ASL 14,3.
- **Followed. 21ASL 6,3. 42ASL 10,3.
- Folly. 14ASL 3,1. 49ASL 1,5.
- Food. 35ASL 2,3.
- Foot. 19ASL 6,2. 37ASL 1,27. 45ASL 2,1.
- *Football. 17ASL 1,3. 27ASL 3,1.
- For. 1ASL 6,4. 2ASL 1,4. 4ASL 3,1. 5,4. 5ASL 2,1. 3,5. 3,7.
 6ASL 1,1. 2,4. 8ASL 1,4. 6,1. 9ASL 5,3. 10ASL 4,1. 5,4.
 13ASL 2,6. 14ASL 4,3. 15ASL 1,1. 16ASL 1,4. 2,4. 17ASL
 1,4. 21ASL 6,5. 23ASL 1,1. 1,3. 1,3. 24ASL 1,3. 26ASL 2,7.
 29ASL 1,3. 32ASL 2,1. 33ASL 3,3. 34ASL 1,2. 1,2. 1,3. 2,2.
 2,4. 3,1. 3,3. 4,1. 4,2. 35ASL 2,3. 37ASL 1,13. 41ASL 1,4.
 1,7. 42ASL 11,3. 44ASL 1,3. 46ASL 1,8. 47ASL 1,3. 3,2.
 5,2. 5,4. 7,3. 48ASL 1,4. 3,1. 3,3. 49ASL 2,4. 50ASL 2,3.
 4,3. 51ASL 2,11. 53ASL 2,2. 6,3. 8,2. 54ASL 1,2. 1,3. 2,1.
 55ASL 1,2. 2,3. 56ASL 1,4. 2,3. 57ASL 2,4. 59ASL 3,2.
 61ASL 2,5. 62ASL 2,3. 2,10. 3,6. 3,6. 3,7. 3,12. 63ASL 2,2.
- **Forehead. 42ASL 2,3.
- †*Forelands. 4ASL 4,2.
- †*Forelocks. 38ASL 2,2.
- *Forest. 15ASL 2,3. 31ASL 1,2.
- ††*Forethought. 44ASL 2,1.
- *Forge. 23ASL 1,2.
- Forget. 37ASL 1,24.
- Forgot. 12ASL 3,3. 37ASL 1,26.
- **Forgotten. 35ASL 3,1.
- Forlorn. 6ASL 3,3. 9ASL 3,2.
- **Forsaken. 37ASL 1,4.
- Forth. 59ASL 2,2.
- Fortunate. 23ASL 3,2.
- **Fought. 25ASL 1,4.
- Found. 27ASL 7,3. 29ASL 1,5. 59ASL 3,4.
- **Foundation. 48ASL 4,1.
- *Founded. 48ASL 1,2.
- Four. 9ASL 1,4.
- *France. 59ASL 1,2.

- †*Fred. 25ASL 1,2. 3,2. 4,1. 4,4.
 Free. 13ASL 1,6. 34ASL 2,2. 38ASL 2,2. 59ASL 2,2.
 Frets. 55ASL 1,4.
 Friend. 9ASL 8,1. 27ASL 7,1. 37ASL 1,36. 44ASL 6,1. 45ASL
 1,3. 47ASL 7,2. 57ASL 1,1. 62ASL 3,15.
 ††*Friendless. 38ASL 5,3.
 **Friendly. 23ASL 3,3. 42ASL 3,3.
 Friends. 1ASL 3,3. 3ASL 1,2. 7,2. 33ASL 4,4. 35ASL 2,3. 37ASL
 1,21. 1,22. 38ASL 1,2. 2,3. 47ASL 1,2. 54ASL 1,2. 58ASL
 1,3. 59ASL 2,4. 60ASL 1,4. 61ASL 1,4. 3,6. 62ASL 1,12.
 Friendship. 62ASL 1,11.
 From. 1ASL 1,1. 1,3. 7,2. 2ASL 2,3. 5ASL 3,6. 4,2. 7ASL 1,1.
 1,2. 10ASL 3,3. 14ASL 4,2. 17ASL 3,3. 19ASL 3,2. 22ASL
 2,1. 23ASL 1,2. 2,1. 28ASL 1,3. 29ASL 4,3. 30ASL 4,1.
 32ASL 1,1. 1,1. 34ASL 1,4. 36ASL 1,4. 4,4. 37ASL 1,10.
 1,12. 1,17. 1,34. 38ASL 4,4. 40ASL 1,2. 42ASL 12,2. 13,3.
 43ASL 8,1. 46ASL 1,3. 2,7. 47ASL 4,4. 48ASL 4,1. 51ASL
 2,7. 53ASL 3,1. 7,2. 8,3. 59ASL 1,2. 2,3. 62ASL 4,6.
 †*Frore. 46ASL 2,6.
 Fruit. 43ASL 7,2.
 **Fulness. 43ASL 5,3.
 *Funerals. 56ASL 3,3.
 Further. 50ASL 7,1.

G

- *Gale. 31ASL 1,3. 4,2. 5,1. 42ASL 12,1.
 *Gallery. 51ASL 1,2.
 *Gallows. 9ASL 1,3.
 †*Gallows-trees. 47ASL 3,2.
 *Game. 62ASL 2,28.
 Gardens. 42ASL 12,2.
 *Garland. 19ASL 7,4.
 Garment. 43ASL 9,1.
 Gate. 28ASL 2,2.
 Gathered. 62ASL 4,5.

- Gave. 37ASL 1, 35.
- Gay. 5ASL 1, 6. 35ASL 4, 3. 42ASL 3, 2. 8, 1.
- Gaze. 15ASL 1, 8. 19ASL 7, 2. 42ASL 7, 2. 47ASL 6, 1.
- Gazes. 15ASL 2, 6.
- Gazing. 20ASL 3, 2.
- Get. 1ASL 8, 3. 62ASL 4, 3.
- Gift. 44ASL 7, 3.
- Girl. 27ASL 5, 1. 6, 3. 53ASL 6, 1.
- †*Girl's. 19ASL 7, 4.
- *Girls. 10ASL 4, 1. 23ASL 1, 3. 29ASL 3, 1. 54ASL 2, 3.
- Give. 13ASL 1, 3. 1, 5. 46ASL 2, 9.
- Given. 13ASL 2, 4.
- Gives. 14ASL 3, 3. 34ASL 3, 3. 62ASL 1, 6.
- Glad. 5ASL 2, 3. 17ASL 2, 4. 50ASL 3, 2.
- ††*Glancing. 15ASL 2, 7.
- ††*Gleam. 28ASL 1, 1.
- †*Gleaner. 46ASL 2, 2.
- *Glimmering. 9ASL 2, 3. 52ASL 4, 4.
- **Glittering. 42ASL 6, 1.
- Glory. 19ASL 3, 2. 23ASL 4, 4.
- Go. 2ASL 3, 3. 3ASL 1, 3. 1, 3. 11ASL 1, 6. 24ASL 2, 1. 29ASL 3, 1. 34ASL 1, 3. 2, 1. 2, 4. 3, 1. 4, 1. 35ASL 2, 2. 3, 4. 56ASL 1, 2. 60ASL 1, 4.
- *Goal. 17ASL 1, 2. 27ASL 4, 3. 4, 4.
- God. 1ASL 2, 4. 3, 4. 7, 1. 8, 1. 8, 4. 9ASL 5, 3. 62ASL 2, 16.
- *God's. 62ASL 2, 8.
- Goes. 10ASL 2, 4. 42ASL 14, 4. 53ASL 6, 4.
- Gold. 5ASL 2, 2. 10ASL 1, 4. 37ASL 1, 24. 39ASL 3, 2. 42ASL 1, 4.
- †*Goldcup. 5ASL 1, 1.
- Golden. 39ASL 1, 2. 42ASL 2, 4. 54ASL 1, 2.
- †*Golden-sanded. 20ASL 4, 1.
- Gone. 31ASL 5, 2. 43ASL 5, 1. 63ASL 4, 4.
- Good. 5ASL 2, 6. 21ASL 3, 3. 3, 4. 7, 3. 34ASL 1, 2. 1, 2. 62ASL 1, 5. 3, 2. 3, 2. 3, 6. 3, 13.
- †*Good-bye. 5ASL 4, 8. 4, 8. 8ASL 4, 2.
- Got. 1ASL 8, 3. 28ASL 4, 4.

- †*Granges. 42ASL 10, 1.
 *Grasp. 37ASL 1, 36.
 Grass. 5ASL 4, 3.
 Grave. 16ASL 2, 3. 23ASL 2, 4. 28ASL 4, 3. 30ASL 4, 1. 33ASL
 2, 4. 37ASL 1, 36. 44ASL 1, 4. 6, 1. 46ASL 1, 1. 51ASL 2, 2.
 *Gravel. 11ASL 2, 3.
 **Graves. 16ASL 1, 3. 61ASL 2, 6.
 **Grazed. 9ASL 1, 2.
 Great. 42ASL 12, 1.
 *Grecian. 15ASL 2, 1. 2, 8. 51ASL 1, 2.
 Green. 5ASL 4, 3. 8ASL 5, 4. 37ASL 1, 1.
 Grew. 18ASL 1, 3.
 *Grey. 53ASL 2, 4.
 Grief. 17ASL 2, 3.
 Grievings. 50ASL 5, 3.
 Grieve. 48ASL 1, 3.
 Groan. 9ASL 3, 3.
 Groom. 21ASL 6, 2.
 Ground. 29ASL 1, 4. 45ASL 1, 4.
 Grows. 19ASL 3, 3. 43ASL 5, 3. 45ASL 1, 4. 50ASL 5, 1.
 *Guessed. 44ASL 4, 1.
 Guide. 36ASL 3, 4. 42ASL Title. 5, 4. 8, 4. 10, 4. 14, 4.
 Guilt. 44ASL 6, 4.
 †*Guineas. 13ASL 1, 3.
 **Guise. 42ASL 3, 2.
 *Guns. 56ASL 1, 3.
 Gust. 36ASL 2, 1.
 †*Guttering. 60ASL 1, 2.

H

- Had. 5ASL 2, 3. 8ASL 3, 3. 37ASL 1, 10. 41ASL 1, 2. 44ASL 2, 1.
 47ASL 2, 1. 2, 3. 2, 4. 3, 4. 48ASL 1, 4. 50ASL 3, 1. 54ASL 1, 2.
 *Hale. 43ASL 10, 4. 58ASL 1, 4.
 Half. 37ASL 1, 8.
 †*Half-mown. 8ASL 2, 1.

- *Half-way. 62ASL 2,17.
- Halt. 50ASL 6,1.
- *Halts. 52ASL 2,3. 4,2.
- †Hamlets. 42ASL 7,1.
- Hand. 3ASL 1,2. 8ASL 4,1. 26ASL 2,8. 32ASL 2,3. 37ASL 1,6.
1,11. 1,14. 45ASL 2,1. 62ASL 3,9.
- Hands. 8ASL 4,4. 14ASL 5,2. 37ASL 1,14. 1,35.
- †*Handselled. 50ASL 5,4.
- *Handsome. 23ASL 2,3. 2,3.
- Hang. 9ASL 3,1. 47ASL 4,1. 5,1. 5,2.
- **Hanged. 16ASL 1,4. 2,4.
- *Hanger. 31ASL 2,1.
- Hanging. 42ASL 7,1.
- *Hangman. 47ASL 1,1.
- *Hangman's. 9ASL 5,1.
- Hangs. 36ASL 2,1. 47ASL 5,4.
- Happy. 21ASL 1,5. 27ASL 5,1. 40ASL 2,3. 42ASL 5,4. 57ASL
1,4. 62ASL 2,22.
- Hard. 27ASL 5,2. 31ASL 5,2. 51ASL 2,1.
- *Hark. 4ASL 3,3.
- †*Harland. 25ASL 2,3.
- Harm. 5ASL 1,7. 17ASL 3,1. 37ASL 1,34.
- *Harness. 27ASL 1,3. 2,2.
- Has. 1ASL 2,4. 14ASL 3,1. 19ASL 4,1. 4,4. 25ASL 3,3. 27ASL
5,3. 7,3. 28ASL 6,1. 29ASL 2,4. 46ASL 2,1. 53ASL 8,2.
62ASL 3,1.
- Haste. 49ASL 1,2.
- Hate. 12ASL 2,1. 41ASL 2,12. 48ASL 4,3.
- *Hater. 12ASL 3,4.
- **Hates. 12ASL 3,4.
- **Hatred. 28ASL 8,3.
- †*Haulm. 46ASL 2,5.
- Have. 1ASL 1,2. 5ASL 4,7. 6ASL 2,4. 22ASL 3,1. 24ASL 1,1.
30ASL 1,2. 2,2. 32ASL 2,4. 37ASL 1,14. 38ASL 1,2. 41ASL
2,7. 44ASL 3,4. 47ASL 3,1. 53ASL 6,2. 57ASL 2,3. 62ASL
2,15.

*Hawthorn. 39ASL 1, 3.

*Hay. 8ASL 2, 3.

He. 6ASL 1, 3. 7ASL 3, 4. 4, 1. 9ASL 7, 3. 16ASL 2, 2. 20ASL 4, 4.
22ASL 1, 4. 25ASL 4, 2. 26ASL 1, 10. 27ASL 7, 3. 34ASL 3, 2.
3, 2. 3, 3. 42ASL 3, 4. 4, 2. 46ASL 2, 9. 2, 11. 2, 12. 50ASL 5, 2.
5, 3. 51ASL 1, 5. 1, 6. 2, 1. 52ASL 3, 1. 55ASL 4, 4. 62ASL 4, 5.
4, 8. 4, 18.

Head. 6ASL 2, 3. 19ASL 7, 1. 22ASL 1, 3. 37ASL 1, 5. 1, 34. 44ASL
2, 4. 62ASL 1, 8. 3, 13.

Heads. 49ASL 1, 3.

†*Headstones. 61ASL 2, 1.

*Heal. 6ASL 1, 4.

*Healing. 30ASL 4, 2.

*Healths. 62ASL 4, 10.

*Heaped. 39ASL 2, 4.

Hear. 4ASL 3, 2. 9ASL 7, 3. 15ASL 2, 1. 21ASL 1, 5. 2, 4. 4, 4. 7, 5.
24ASL 2, 2. 27ASL 1, 3. 35ASL 1, 3. 43ASL 1, 3. 56ASL 1, 1.
62ASL 1, 10.

Heard. 1ASL 7, 2. 7ASL 4, 1. 13ASL 1, 2. 2, 2. 38ASL 4, 1. 41ASL
1, 12. 53ASL 4, 1. 62ASL 4, 17.

Hearken. 52ASL 2, 3. 57ASL 1, 3. 2, 1.

*Hearkened. 7ASL 2, 3.

Hears. 52ASL 3, 1. 4, 2

*Hearse. 28ASL 9, 3.

Heart. 4ASL 4, 4. 5ASL 3, 5. 13ASL 1, 4. 2, 3. 14ASL 2, 3. 3, 4. 4, 4.
5, 4. 22ASL 3, 1. 23ASL 2, 3. 27ASL 4, 2. 28ASL 6, 1. 32ASL
2, 4. 33ASL 4, 2. 37ASL 1, 12. 40ASL 1, 1. 41ASL 1, 3. 42ASL
10, 3. 48ASL 4, 2. 53ASL 4, 2. 5, 4. 54ASL 1, 1. 62ASL 3, 13.

Heart's. 10ASL 5, 2.

Hearts. 3ASL 6, 3. 33ASL 1, 1. 37ASL 1, 24. 49ASL 2, 3.

**Heartstrings. 1ASL 4, 1.

*Hearty. 27ASL 7, 1.

Heat. 30ASL 3, 4. 43ASL 8, 2.

*Heath. 9ASL 1, 1.

††**Heats. 12ASL 2, 1.

Heaven. 1ASL 1, 1. 48ASL 1, 2. 4, 1.

- †*Heaven-heard. 42ASL 13,1.
 *Heaves. 26ASL 2,3. 31ASL 1,2.
 *Heaving. 31ASL 3,2.
 Heavy. 3ASL 6,4. 49ASL 2,2. 51ASL 1,3.
 Hedge. 10ASL 4,3. 36ASL 2,1. 39ASL 3,3.
 †*Hedgerows. 39ASL 2,4.
 **Heels. 9ASL 6,3.
 †*Heigho. 62ASL 2,24.
 Height. 1ASL 7,2. 7,2.
 Held. 9ASL 6,3. 37ASL 1,14.
 Help. 32ASL 3,2. 33ASL 3,4. 37ASL 1,35. 55ASL 2,3.
 †*Helpmates. 41ASL 2,4.
 Hence. 44ASL 6,4. 53ASL 3,1.
 **Henceforth. 47ASL 6,2. 53ASL 2,2.
 Her. 1ASL 8,1. 10ASL 4,4. 21ASL 3,1. 25ASL 2,3. 26ASL 2,6.
 2,7. 28ASL 4,3. 34ASL 3,4. 53ASL 4,2. 62ASL 4,8.
 Here. 9ASL 7,1. 11ASL 2,3. 14ASL 1,3. 5,1. 17ASL 1,2. 21ASL
 2,1. 3,5. 24ASL 1,4. 28ASL 7,1. 32ASL 1,4. 34ASL 1,3.
 38ASL 4,2. 41ASL 2,3. 44ASL 7,2. 45ASL 1,3. 47ASL 1,1.
 5,1. 48ASL 4,2. 52ASL 3,3. 53ASL 5,3. 63ASL 3,3.
 **Here's. 8ASL 4,1. 4,2. 44ASL 7,2.
 *Hero. 3ASL 3,4. 4,1.
 Hies. 36ASL 4,1.
 High. 9ASL 2,3. 21ASL 2,4. 28ASL 1,1. 31ASL 4,2. 33ASL 1,2.
 35ASL 4,2. 39ASL 3,3. 42ASL 6,4. 47ASL 4,1. 48ASL 1,2.
 4,1.
 Higher. 10ASL 1,1.
 †*High-hilled. 55ASL 1,1.
 †*High-reared. 37ASL 1,5.
 *Highway. 14ASL 5,1.
 *Highways. 4ASL 3,3. 40ASL 2,3.
 Hill. 8ASL 2,1. 21ASL Title. 29ASL 4,3. 31ASL 3,2. 35ASL 1,1.
 37ASL 1,30. 38ASL 4,4. 42ASL 6,4. 46ASL 2,7.
 Hills. 1ASL 2,1. 4ASL 3,4. 10ASL 3,3. 37ASL 1,1. 40ASL 1,3.
 41ASL 1,5.
 †*Hilly. 29ASL 1,2.

- Him. 12ASL 4, 4. 13ASL 2, 2. 14ASL 4, 1. 31ASL 3, 4. 4, 2. 46ASL 1, 9. 2, 9. 62ASL 4, 12. 4, 14.
- Himself. 16ASL 2, 4.
- His. 1ASL 5, 3. 4ASL 4, 4. 6ASL 1, 4. 7ASL 4, 2. 8ASL 2, 4. 10ASL 1, 3. 14ASL 3, 1. 3, 4. 4, 4. 22ASL 1, 3. 25ASL 3, 3. 26ASL 1, 6. 31ASL 1, 2. 5, 3. 46ASL 1, 4. 47ASL 1, 1. 50ASL 5, 3. 51ASL 2, 13. 53ASL 4, 2. 57ASL 1, 2. 59ASL 2, 3. 62ASL 4, 11. 4, 13.
- Hither. 32ASL 1, 4.
- Hive. 43ASL 3, 4.
- †*Hoed. 63ASL 1, 1.
- Hold. 19ASL 6, 3.
- Hollo. 35ASL 4, 1. 38ASL 4, 4.
- Hollow. 6ASL 2, 2. 29ASL 1, 4. 60ASL 1, 1.
- †*Holt. 31ASL 2, 1.
- Home. 1ASL 4, 3. 3ASL 1, 1. 2, 1. 3, 1. 4, 1. 4, 2. 7, 1. 7ASL 6, 4. 8ASL 1, 4. 10ASL 3, 3. 19ASL 1, 4. 2, 2. 37ASL 1, 22. 38ASL 4, 1. 44ASL 6, 4. 47ASL 2, 1. 56ASL 3, 4. 58ASL 2, 3. 62ASL 2, 17. 63ASL 1, 3.
- **Homely. 41ASL 1, 2.
- **Homeward. 36ASL 4, 1.
- Honest. 37ASL 1, 9. 58ASL 1, 4.
- **Honours. 19ASL 5, 2.
- †*Hop-yards. 62ASL 2, 3.
- *Horned. 62ASL 1, 8.
- *Horror. 48ASL 4, 3.
- **Horses. 7ASL 5, 3. 27ASL 2, 1.
- Hot. 30ASL 2, 2.
- Hour. 43ASL 4, 2. 48ASL 3, 4. 61ASL 1, 7. 62ASL 3, 12.
- Hours. 5ASL 1, 3.
- House. 12ASL 2, 2. 2, 3. 25ASL 4, 1. 4, 2. 28ASL 3, 4.
- **Household. 44ASL 3, 3.
- How. 5ASL 1, 1. 4, 3. 14ASL 1, 4. 17ASL 3, 2. 18ASL 1, 4. 28ASL 9, 3. 9, 3. 32ASL 3, 2. 52ASL 2, 4.
- Hue. 63ASL 1, 4.
- †*Hueless. 55ASL 3, 1.
- †*Hughley. 61ASL Title. 1, 1. 1, 3. 2, 4. 3, 2.

- **Hum. 21ASL 7, 2.
- *Humming. 43ASL 3, 4.
- *Hums. 3ASL 3, 2.
- Hundred. 9ASL 8, 4.
- *Hundreds. 23ASL 1, 1.
- Hung. 2ASL 1, 2. 3, 4. 6ASL 2, 3.
- Hurt. 31ASL 3, 4. 45ASL 1, 3. 62ASL 4, 16.
- *Hurts. 62ASL 2, 10.
- ††*Hushes. 55ASL 3, 2.
- †*Hustle. 43ASL 3, 2.

I

- I. 2ASL 3, 3. 5ASL 1, 5. 2, 7. 7ASL 1, 5. 2, 3. 4, 1. 4, 3. 8ASL 1, 4. 4, 4. 5, 1. 5, 3. 9ASL 8, 2. 11ASL 1, 6. 2, 1. 2, 4. 12ASL 1, 1. 1, 4. 13ASL 1, 1. 1, 2. 1, 7. 2, 1. 2, 2. 2, 7. 14ASL 1, 3. 2, 2. 5, 2. 15ASL 1, 2. 1, 7. 2, 1. 17ASL 1, 2. 2, 2. 3, 1. 18ASL 1, 1. 1, 2. 1, 4. 2, 3. 20ASL 1, 2. 2, 4. 3, 1. 3, 2. 4, 2. 4, 4. 21ASL 2, 2. 4, 1. 7, 5. 7, 5. 22ASL 3, 1. 3, 4. 23ASL 3, 1. 3, 1. 24ASL 1, 4. 2, 1. 2, 2. 3, 4. 25ASL 1, 2. 1, 4. 4, 3. 26ASL 1, 2. 2, 5. 2, 9. 27ASL 1, 2. 1, 4. 3, 4. 5, 2. 7, 2. 8, 1. 8, 2. 8, 3. 28ASL 7, 4. 7, 4. 9, 1. 30ASL 1, 1. 1, 3. 2, 1. 3, 2. 31ASL 4, 4. 32ASL 1, 4. 2, 1. 3, 1. 3, 2. 3, 4. 33ASL 1, 3. 1, 3. 34ASL 1, 1. 1, 4. 2, 1. 2, 1. 2, 3. 2, 4. 2, 4. 3, 1. 3, 1. 3, 4. 4, 1. 4, 1. 35ASL 1, 3. 4, 4. 37ASL 1, 11. 1, 17. 1, 23. 1, 24. 1, 25. 38ASL 1, 3. 4, 1. 5, 1. 39ASL 1, 1. 3, 2. 40ASL 2, 2. 2, 3. 41ASL 1, 1. 1, 2. 1, 7. 1, 8. 1, 12. 2, 3. 2, 7. 42ASL 1, 2. 4, 1. 5, 4. 10, 3. 14, 3. 43ASL 1, 1. 1, 3. 10, 2. 47ASL 1, 3. 1, 4. 2, 1. 2, 3. 2, 4. 3, 1. 3, 4. 5, 1. 7, 3. 7, 4. 48ASL 2, 2. 2, 2. 2, 3. 2, 4. 3, 1. 3, 2. 4, 4. 4, 4. 50ASL 3, 4. 51ASL 1, 4. 1, 7. 2, 4. 2, 4. 2, 5. 2, 10. 2, 13. 2, 15. 52ASL 1, 4. 3, 2. 3, 3. 53ASL 2, 1. 3, 1. 3, 2. 3, 4. 6, 3. 54ASL 1, 2. 55ASL 1, 3. 2, 1. 2, 4. 56ASL 1, 1. 1, 2. 2, 3. 57ASL 2, 3. 2, 4. 58ASL 1, 1. 2, 3. 61ASL 3, 4. 3, 7. 62ASL 2, 15. 2, 20. 2, 22. 2, 23. 2, 26. 2, 26. 3, 7. 3, 10. 3, 15. 3, 15. 4, 17. 4, 17. 63ASL 1, 1. 1, 3. 2, 1. 2, 3. 4, 4.

*Ice. 30ASL 2, 3. 4, 3.

*Icy. 46ASL 1, 8.

I'd. 50ASL 6,2. 62ASL 3,5.

Idle. 14ASL 1,4. 33ASL 4,1. 35ASL 1,1.

If. 6ASL 1,3. 9ASL 4,3. 11ASL 2,3. 12ASL 2,1. 24ASL 1,3.
30ASL 1,3. 2,1. 33ASL 1,1. 2,1. 2,2. 3,4. 34ASL 2,3. 37ASL
1,27. 41ASL 1,1. 2,6. 45ASL 1,1. 2,1. 46ASL 2,1. 2,5.
48ASL 1,3. 49ASL 2,3. 50ASL 4,4. 5,1. 56ASL 2,1. 62ASL
2,1. 3,11. 3,15.

III. 28ASL 5,4. 33ASL 4,4. 41ASL 2,14. 44ASL 1,3. 47ASL 1,3.
3,4. 4,4. 6,4. 7,3. 50ASL 4,2. 51ASL 1,3. 2,9. 62ASL 3,2.
3,6.

I'll. 9ASL 7,1.

†*Ills. 6ASL 2,1. 3,2. 57ASL 1,2.

Immortal. 43ASL Title. 4,3.

In. 1ASL 5,1. 6,1. 6,2. 2ASL 3,1. 3ASL 5,2. 4ASL 2,3. 5ASL
1,2. 4,1. 7ASL 2,1. 8ASL 2,4. 9ASL 3,1. 4,1. 5,4. 10ASL
2,3. 2,3. 5,1. 11ASL 1,3. 1,4. 2,1. 2,4. 12ASL 2,2. 3,1.
13ASL 2,4. 14ASL 2,2. 15ASL 1,1. 1,6. 1,8. 2,2. 2,5. 17ASL
2,1. 3,1. 18ASL 1,1. 20ASL 1,4. 3,3. 4,1. 21ASL 1,1. 1,4.
2,5. 3,2. 4,5. 23ASL 1,1. 1,1. 4,4. 26ASL 2,5. 27ASL 7,3.
28ASL 1,2. 2,1. 6,1. 7,2. 30ASL 1,3. 2,3. 31ASL 1,1. 2,3.
4,1. 32ASL 2,4. 33ASL 1,1. 3,4. 34ASL 2,2. 35ASL 1,4.
36ASL 1,1. 1,3. 4,3. 37ASL 1,4. 1,18. 1,21. 1,33. 38ASL
4,3. 39ASL 3,3. 41ASL 1,1. 1,11. 1,18. 2,3. 2,5. 2,8. 42ASL
1,1. 3,4. 6,4. 12,3. 13,4. 43ASL 4,1. 4,2. 7,1. 44ASL 2,3.
46ASL 1,1. 1,8. 1,10. 47ASL 6,2. 48ASL 2,1. 2,4. 50ASL
2,1. 4,2. 51ASL 1,5. 2,15. 52ASL 1,1. 2,1. 3,2. 3,3. 53ASL
1,4. 2,3. 54ASL 2,4. 55ASL 1,3. 56ASL 4,4. 58ASL 2,1. 2,2.
60ASL 2,3. 61ASL 1,5. 2,3. 62ASL 2,21. 3,10. 3,14. 3,16.
4,1. 4,11. 4,13.

*Indignation. 48ASL 4,3.

**Injustice. 48ASL 3,4.

Into. 15ASL 2,3. 40ASL 1,1. 62ASL 2,11.

Is. 2ASL 1,2. 3ASL 7,4. 5ASL 2,4. 3,7. 4,3. 4,5. 7ASL 3,5.
8ASL 2,2. 2,4. 11ASL 2,3. 12ASL 3,1. 25ASL 3,4. 27ASL
1,1. 3,1. 4,1. 5,1. 6,3. 7,1. 28ASL 5,1. 5,3. 7,4. 33ASL
4,1. 34ASL 4,2. 36ASL 3,1. 37ASL 1,26. 38ASL 4,2. 40ASL

- 2,1. 41ASL 2,12. 43ASL 7,4. 45ASL 2,4. 46ASL 2,3. 2,5.
 48ASL 3,3. 50ASL 4,4. 6,3. 53ASL 2,4. 7,1. 7,3. 54ASL 1,1.
 55ASL 3,1. 56ASL 4,1. 57ASL 1,4. 62ASL 1,1. 1,7. 2,14.
 3,8. 3,11. 3,14.
- **Island. 59ASL 2,1.
- †*Islanded. 28ASL 1,2.
- *Isle. 59ASL Title.
- It. 1ASL 1,2. 5,1. 2ASL 2,4. 4ASL 2,2. 5ASL 4,5. 7ASL 4,3.
 4,4. 5,5. 11ASL 2,7. 15ASL 1,4. 16ASL 1,1. 19ASL 3,4.
 28ASL 6,1. 31ASL 1,3. 2,4. 5,1. 5,2. 34ASL 2,3. 36ASL 4,2.
 37ASL 1,7. 1,10. 38ASL 2,1. 2,3. 40ASL 2,2. 43ASL 4,2.
 44ASL 1,4. 2,2. 7,4. 7,4. 45ASL 1,1. 1,2. 2,2. 48ASL 2,4.
 3,3. 51ASL 2,10. 53ASL 6,1. 6,2. 6,4. 7,1. 7,3. 8,4. 62ASL
 1,6. 1,8. 2,10. 2,25. 3,5. 3,10. 3,11. 3,13. 4,14. 4,16
- Its. 19ASL 6,1. 7,3. 26ASL 2,4. 43ASL 3,4.
- Itself. 26ASL 1,4.
- I've. 44ASL 7,2. 62ASL 2,21.

J

- †*Jail. 9ASL 3,1. 4,1. 58ASL 2,2.
- †*Jangle. 25ASL 1,3.
- *Jesting. 49ASL 2,1.
- †*Jingle. 27ASL 1,3.
- †*Jingles. 27ASL 2,2.
- *Jolly. 49ASL 1,1.
- †*Jonquil. 15ASL 2,8.
- Journey. 33ASL 4,3. 42ASL 12,1.
- *Journey's. 4ASL 6,3.
- **Justify. 62ASL 2,8.

K

- Keep. 4ASL 6,2. 5ASL 3,5. 8ASL 5,2. 9ASL 2,1. 13ASL 1,6.
 17ASL 1,2. 27ASL 4,4. 34ASL 2,3. 37ASL 1,17. 1,34. 55ASL
 4,4.

- *Keeper. 27ASL 4, 3.
 Keeps. 17ASL 3, 3. 25ASL 4, 1. 4, 2. 39ASL 2, 2.
- **Ken. 41ASL 2, 3.
 Kept. 46ASL 2, 1. 58ASL 1, 3.
 Kill. 28ASL 7, 3. 7, 3.
 Killed. 62ASL 1, 10.
 *Killing. 62ASL 4, 8.
 Kills. 40ASL 1, 1.
 Kind. 5ASL 4, 7. 33ASL 4, 2. 34ASL 3, 2. 41ASL 2, 10. 42ASL 5, 1.
 61ASL 3, 3.
- **Kinder. 11ASL 2, 4.
 Kinds. 25ASL 4, 1.
 King. 62ASL 4, 1. 4, 10.
 Kings. 62ASL 4, 2.
 Kiss. 26ASL 1, 5.
 Knee. 37ASL 1, 6. 1, 7.
 Knew. 34ASL 3, 4. 50ASL 3, 3. 51ASL 1, 9. 53ASL 4, 1.
 Knife. 8ASL 2, 4. 53ASL 8, 2.
- †*Knighton. 50ASL 3, 3. 3, 4. 6, 4. 7, 1.
 Knit. 1ASL 4, 1. 32ASL 1, 3.
 *Knock. 53ASL 6, 1.
- **Knot. 28ASL 8, 2.
 Know. 9ASL 8, 2. 20ASL 1, 2. 23ASL 3, 1. 37ASL 1, 12. 38ASL
 1, 3. 43ASL 6, 2. 52ASL 1, 4.
 Known. 52ASL 3, 2.
 Knows. 61ASL 3, 6. 62ASL 2, 16.

L

- Labour. 7ASL 6, 3. 43ASL 8, 4.
 Labouring. 14ASL 5, 1.
 Lack. 24ASL 3, 3.
- **Lad. 3ASL 1, 1. 4ASL 3, 1. 4, 3. 5, 1. 6, 3. 5ASL 2, 1. 6ASL 1, 1.
 9ASL 4, 3. 15ASL 2, 1. 2, 8. 19ASL 3, 1. 20ASL 4, 3. 24ASL
 1, 1. 3, 4. 25ASL 3, 3. 26ASL 2, 10. 27ASL 6, 4. 8, 1. 44ASL
 1, 2. 5, 4. 45ASL 1, 2. 2, 2. 49ASL 1, 1. 50ASL 3, 4. 5, 1. 51ASL

- 2, 3. 2, 11. 53ASL 1, 1. 5, 1. 7, 1. 7, 1. 7, 4. 54ASL 1, 4. 55ASL 3, 3. 56ASL 4, 2. 59ASL 2, 3. 62ASL 1, 14. 2, 20.
- **Laden. 54ASL 1, 1.
- *Lads. 1ASL 3, 3. 7, 4. 3ASL 4, 3. 5ASL 3, 1. 11ASL 1, 3. 19ASL 5, 2. 23ASL 1, 1. 1, 3. 1, 3. 1, 4. 4, 4. 27ASL 3, 3. 4, 2. 8, 2. 35ASL 3, 3. 37ASL 1, 29. 38ASL 1, 3. 4, 1. 47ASL 1, 4. 2, 4. 7, 4. 49ASL 2, 6. 50ASL 3, 3. 55ASL 2, 1. 58ASL 1, 4. 61ASL 3, 4. 62ASL 1, 9. 63ASL 2, 2. 4, 3.
- †*Lads'. 9ASL 8, 2.
- Lady. 34ASL 2, 1.
- ††*Lady-smocks. 41ASL 1, 16.
- Laid. 43ASL 2, 2. 53ASL 4, 2. 54ASL 2, 2.
- **Lain. 62ASL 2, 21.
- ††*Lammastide. 8ASL 5, 3.
- Land. 1ASL 6, 4. 4ASL 2, 4. 9ASL 6, 4. 11ASL 2, 1. 27ASL 2, 4. 37ASL 1, 25. 1, 26. 38ASL 1, 1. 39ASL 1, 4. 40ASL 2, 1. 46ASL 1, 7. 62ASL 3, 10.
- Lands. 3ASL 5, 2. 6, 2. 37ASL 1, 13.
- *Lane. 3ASL 2, 4. 5ASL 1, 2. 7ASL 5, 4.
- *Larks. 21ASL 2, 4.
- **Lass. 5ASL 2, 1. 26ASL 1, 6.
- Last. 7ASL 3, 4. 8ASL 1, 3. 25ASL 1, 3. 43ASL 2, 2. 5, 4. 9, 2. 46ASL 2, 2. 53ASL 3, 3. 58ASL 1, 1. 62ASL 2, 14.
- *Lastly. 30ASL 3, 3.
- Late. 4ASL 3, 1. 10ASL 1, 3. 39ASL 3, 1. 43ASL 5, 3. 57ASL 2, 1. 2, 1. 2, 2.
- *Later. 44ASL 3, 1.
- Laugh. 49ASL 1, 1.
- Laughed. 42ASL 4, 4.
- *Laughter. 42ASL 3, 3. 5, 1. 15, 1.
- *Laurel. 19ASL 3, 3.
- Lay. 11ASL 2, 4. 24ASL 2, 3. 37ASL 1, 6. 1, 7. 41ASL 1, 16. 43ASL 1, 2. 51ASL 2, 9. 2, 14. 53ASL 3, 4.
- Lays. 49ASL 2, 6.
- Lead. 7ASL 6, 4.
- Leads. 36ASL 1, 4. 4, 4.

- †*Leafless. 46ASL 1, 9.
- †*Leaflets. 42ASL 13, 2.
- *Leagues. 22ASL 2, 3.
- Leap. 10ASL 2, 4.
- ††*Leaping. 54ASL 2, 1.
- *Leather. 4ASL 4, 3. 27ASL 3, 3.
- Leave. 3ASL 1, 1. 4, 3. 7, 1. 5ASL 3, 4. 27ASL 5, 2. 37ASL 1, 22.
43ASL 11, 3. 47ASL 6, 4. 60ASL 1, 4.
- Leaves. 2ASL 2, 4. 26ASL 2, 4. 31ASL 1, 4. 46ASL 1, 4.
- **Led. 42ASL 4, 4. 8, 4. 44ASL 2, 2.
- Left. 1ASL 2, 1. 47ASL 3, 4. 5, 1. 60ASL 2, 2. 62ASL 2, 16.
- *Legion. 42ASL 14, 1.
- Lent. 29ASL Title.
- *Lenten. 29ASL 2, 3.
- Less. 62ASL 3, 2.
- Let. 10ASL 5, 3. 11ASL 2, 2. 12ASL 2, 3. 34ASL 1, 1. 48ASL 3, 4.
- Lie. 3ASL 6, 2. 4ASL 5, 1. 6ASL 3, 3. 7ASL 3, 1. 3, 1. 6, 1. 6, 1.
14ASL 5, 4. 15ASL 1, 5. 21ASL 2, 2. 26ASL 1, 9. 27ASL 2, 3.
8, 1. 8, 2. 34ASL 4, 3. 39ASL 3, 3. 43ASL 7, 1. 52ASL 3, 3.
59ASL 3, 1. 61ASL 1, 3. 1, 4. 2, 2. 3, 1. 62ASL 2, 24. 63ASL 2, 3.
- *Lief. 50ASL 6, 2.
- Lies. 4ASL 6, 1. 6ASL 1, 3. 7ASL 3, 4. 8ASL 2, 3. 25ASL 4, 4.
27ASL 5, 4. 6, 1. 6, 2. 36ASL 1, 1. 1, 3. 4, 3. 46ASL 2, 11.
55ASL 3, 3. 58ASL 2, 1. 2, 2. 59ASL 2, 3.
- Life. 5ASL 4, 5. 9ASL 6, 1. 31ASL 4, 2. 32ASL 1, 3.
- Lift. 60ASL 1, 3.
- Light. 1ASL 2, 2. 11ASL 1, 3. 43ASL 7, 3. 51ASL 2, 14. 53ASL
4, 3. 9, 1. 59ASL 1, 3. 3, 1.
- *Lighten. 50ASL 3, 1. 7, 3.
- †*Lightening. 41ASL 2, 1.
- ††Lightfoot. 54ASL 1, 4. 2, 2.
- †*Light-leaved. 63ASL 4, 2.
- †Lightless. 48ASL 2, 1.
- *Lightly. 27ASL 6, 1.
- Lights. 60ASL 1, 2.
- Like. 5ASL 3, 5. 15ASL 1, 4. 20ASL 2, 3. 22ASL 2, 4. 23ASL 4, 1.

- 30ASL 3,1. 3,2. 31ASL 2,1. 4,1. 35ASL 1,4. 41ASL 1,17.
 42ASL 11,1. 51ASL 2,12. 2,16. 53ASL 8,1. 63ASL 2,2.
- Liking. 33ASL 3,1.
- Lily. 29ASL Title. 2,3.
- Line. 34ASL 4,3. 51ASL 2,5.
- *Lingers. 52ASL 4,3.
- *Link. 9ASL 6,1.
- †*Lintel. 19ASL 6,3.
- Lips. 24ASL 3,3. 42ASL 15,1. 53ASL 7,3.
- *Liquor. 23ASL 1,3. 62ASL 2,6.
- List. 3ASL 5,1.
- *Listen. 11ASL 1,2.
- †*Littering. 41ASL 1,15.
- Little. 2ASL 3,2. 5ASL 3,4. 12ASL 1,4. 17ASL 3,2. 43ASL 4,2.
 48ASL 1,3. 50ASL 7,4. 57ASL 2,3. 62ASL 4,7.
- Live. 33ASL 3,3. 44ASL 5,3. 46ASL 1,4. 47ASL 1,4. 7,4. 51ASL
 1,10.
- Lived. 4ASL 4,4. 57ASL 2,3.
- ††*Livelier. 62ASL 2,6.
- *Livers. 50ASL 2,3.
- Lives. 25ASL 3,3. 56ASL 3,2.
- Living. 1ASL 7,1. 12ASL 1,1. 22ASL 3,3.
- *Loads. 41ASL 2,1.
- *Lodge. 12ASL 1,4.
- ††*Loiter. 14ASL 1,3.
- †*Loiterer's. 39ASL 2,1.
- ††*Loitering. 51ASL 1,1.
- *London. 37ASL 1,18. 41ASL 2,3. 50ASL 4,2. 6,4. 52ASL 3,3.
- ††*Londoners. 51ASL 1,10.
- *Lonely. 61ASL 3,7.
- †*Lonesome. 9ASL 1,1.
- Long. 8ASL 3,1. 6,1. 6,2. 6,3. 12ASL 2,4. 15ASL 1,5. 28ASL
 5,1. 5,3. 9,3. 9,3. 29ASL 2,4. 33ASL 3,1. 36ASL 1,1. 1,3.
 4,3. 38ASL 5,2. 39ASL 2,2. 3,3. 41ASL 1,5. 43ASL 5,1. 5,4.
 9,2. 44ASL 3,2. 5,2. 48ASL 1,4. 50ASL 5,4. 7,1. 51ASL
 2,11. 52ASL 1,2. 56ASL 1,4. 58ASL 2,1. 2,2.

- Longing. 6ASL 1,1.
 Longs. 20ASL 4,3.
 Look. 1ASL 2,1. 2,1. 2ASL 3,1. 5ASL 4,1. 6ASL 2,2. 8ASL 1,3.
 15ASL 1,1. 41ASL 2,14. 46ASL 1,7. 48ASL 4,1. 51ASL 1,7.
 2,13. 60ASL 2,2. 62ASL 2,11.
 Looked. 7ASL 2,2. 15ASL 2,3. 2,4. 42ASL 3,4. 4,3. 51ASL 1,6.
 Looking. 26ASL 1,7.
 Looks. 20ASL 4,3. 22ASL 1,4. 23ASL 2,4. 42ASL 5,1. 55ASL 4,2.
 Loose. 38ASL 3,2.
 Lord. 62ASL 1,5.
 Lord. 43ASL 4,2.
 Lost. 14ASL 4,3. 5,4. 15ASL 1,4. 33ASL 4,2. 40ASL 2,1. 47ASL
 2,4.
 **Lot. 51ASL 2,3.
 Loud. 53ASL 6,1.
 *Louder. 35ASL 2,1.
 Love. 5ASL 3,7. 8ASL 5,2. 15ASL 1,4. 16ASL 1,4. 2,4. 18ASL
 1,1. 21ASL 2,2. 3,5. 5,3. 26ASL 1,2. 1,10. 2,2. 33ASL 1,3.
 36ASL 1,4. 4,4. 47ASL 5,4. 53ASL 2,2. 61ASL 3,4.
 Loved. 10ASL 5,4. 15ASL 2,2. 48ASL 2,1.
 †*Loveliest. 2ASL 1,1.
 Lovely. 35ASL 3,3. 62ASL 2,21.
 Lover. 6ASL 3,4. 16ASL 2,3. 2,3. 26ASL 1,6. 53ASL Title.
 57ASL 1,4.
 **Lover's. 11ASL 1,5. 57ASL 1,3.
 Lovers. 5ASL 4,6. 10ASL 5,4. 12ASL 4,1. 16ASL 1,3. 26ASL
 1,7. 53ASL 1,2. 9,4.
 Lovers'. 6ASL 2,1. 3,2.
 Low. 19ASL 6,3. 24ASL 2,3. 35ASL 2,1. 37ASL 1,4. 46ASL 2,11.
 60ASL 1,2.
 **Luck. 3ASL 1,3. 8ASL 5,3. 37ASL 1,29. 47ASL 5,3.
 ††*Luckier. 59ASL 3,3.
 *Luckless. 63ASL 4,3.
 †*Luck's. 62ASL 3,4.
 *Ludlow. 3ASL 1,4. 2,2. 2,3. 3,2. 3,3. 4,4. 7,4. 7ASL 1,1.
 23ASL 1,1. 58ASL 1,1. 2,3. 62ASL 2,15. 2,18.

*Luggage. 50ASL 6, 2.

Lungs. 38ASL 2, 1. 43ASL 3, 1.

Lust. 12ASL 2, 1.

**Lying. 4ASL 3, 1. 5ASL 1, 2. 11ASL 1, 1. 12ASL 4, 1. 17ASL 3, 3.

M

Mad. 62ASL 1, 13.

Made. 9ASL 5, 3. 37ASL 1, 32. 38ASL 2, 3. 44ASL 7, 2. 56ASL 2, 2.

Maid. 5ASL 2, 3.

Maiden. 6ASL 1, 4. 54ASL 1, 3.

Make. 3ASL 5, 3. 6, 3. 33ASL 1, 4. 47ASL 7, 1. 49ASL 1, 2. 1, 4.
62ASL 1, 5.

Makes. 28ASL 8, 2. 55ASL 4, 4.

††Malt. 62ASL 2, 7.

Man. 4ASL 5, 4. 5ASL 1, 8. 2, 3. 2, 8. 3, 8. 4, 8. 7ASL 3, 3. 3, 5.
8ASL 4, 2. 9ASL 2, 4. 13ASL 1, 2. 14ASL 3, 3. 16ASL 2, 2.
17ASL 3, 3. 19ASL 1, 3. 5, 4. 22ASL 2, 1. 23ASL 4, 3. 24ASL
1, 4. 25ASL 2, 4. 3, 1. 27ASL 1, 4. 28ASL 4, 2. 31ASL 4, 3.
37ASL 1, 32. 41ASL 2, 12. 43ASL 2, 3. 2, 4. 44ASL 5, 4. 7, 2.
45ASL 2, 3. 51ASL 2, 16. 55ASL 1, 4. 56ASL 3, 1. 60ASL 2, 1.
62ASL 2, 8. 2, 9. 3, 5. 63ASL 2, 4.

†*Manful. 51ASL 2, 16.

Man's. 17ASL 1, 4. 24ASL 2, 4. 27ASL 8, 3.

Many. 15ASL 2, 2. 23ASL 2, 2. 2, 2. 2, 3. 34ASL 4, 2. 37ASL 1, 9.
41ASL 2, 8. 42ASL 7, 3. 45ASL 1, 4. 54ASL 1, 3. 1, 4. 62ASL
2, 5.

†*Many-venomed. 62ASL 4, 6.

Marble. 51ASL 1, 5.

March. 10ASL Title. 17ASL 2, 2.

*Marches. 28ASL Title. 6, 4.

**Marching. 35ASL 2, 4.

*Market. 3ASL 3, 2.

*Market-place. 19ASL 1, 2.

*Marriage-bed. 28ASL 3, 2.

Mars. 63ASL 3, 2.

†*Marvelling. 52ASL 2, 2.

Master. 43ASL 10, 2.

Match. 42ASL 3, 1.

Matter. 50ASL 4, 3. 7, 4.

†*Maurice. 8ASL 2, 3.

May. 41ASL 1, 15.

May. 3ASL 6, 2. 5ASL 1, 5. 1, 8. 1, 8. 2, 5. 9ASL 4, 2. 23ASL 4, 1.
34ASL 1, 2. 3, 2. 39ASL 2, 4. 44ASL 4, 4. 50ASL 7, 3. 59ASL
3, 3. 62ASL 3, 15.

†*Maying. 29ASL 3, 1.

†*Maytime. 17ASL 2, 1.

Me. 2ASL 2, 4. 5ASL 3, 5. 7ASL 2, 2. 4, 1. 5, 1. 8ASL 1, 3. 6, 1.
9ASL 1, 2. 11ASL 1, 7. 2, 2. 12ASL 2, 3. 13ASL 1, 8. 15ASL
1, 4. 21ASL 6, 5. 22ASL 1, 4. 24ASL 2, 1. 2, 2. 2, 3. 2, 3. 26ASL
2, 2. 27ASL 8, 4. 28ASL 4, 4. 30ASL 3, 1. 4, 3. 32ASL 1, 3. 2, 3.
34ASL 1, 1. 1, 2. 2, 2. 2, 3. 3, 2. 3, 2. 3, 3. 4, 4. 35ASL 4, 4.
36ASL 1, 4. 4, 4. 37ASL 1, 32. 1, 35. 1, 36. 38ASL 2, 4. 39ASL
3, 4. 41ASL 1, 9. 2, 8. 42ASL 2, 1. 3, 4. 4, 3. 43ASL 1, 2. 1, 3.
9, 4. 47ASL 4, 1. 48ASL 2, 4. 51ASL 1, 6. 2, 1. 2, 14. 52ASL
1, 2. 53ASL 2, 3. 55ASL 1, 2. 56ASL 1, 2. 58ASL 1, 3. 59ASL
2, 4. 63ASL 2, 2.

**Meads. 5ASL 1, 5.

Meaning. 33ASL 2, 1.

**Meant. 4ASL 5, 4. 62ASL 2, 3.

*Measures. 41ASL 2, 8.

*Meat. 62ASL 4, 4. 4, 11.

Meet. 12ASL 1, 1. 22ASL 2, 4. 25ASL 1, 2. 43ASL 1, 1.

Melancholy. 62ASL 1, 13.

Men. 1ASL 8, 2. 5ASL 3, 5. 9ASL 3, 4. 23ASL 1, 2. 34ASL 4, 2.
37ASL 1, 12. 1, 20. 1, 32. 38ASL 3, 3. 41ASL 2, 4. 44ASL 4, 4.
48ASL 2, 1. 49ASL 1, 2. 51ASL 2, 6.

*Mending. 44ASL 1, 3.

†*Meres. 20ASL 4, 2.

Merry. 42ASL Title. 8, 4.

Met. 51ASL 1, 4. 1, 7.

†*Midmost. 47ASL 5, 4.

- **Midnight. 11ASL 1, 1.
 Midst. 42ASL 14, 1. 61ASL 1, 5.
 †*Mien. 42ASL 3, 1.
 Might. 5ASL 4, 4. 33ASL 2, 3. 47ASL 3, 1.
 *Mile. 5ASL 4, 2.
 Miles. 18ASL 1, 3. 2, 3. 21ASL 3, 2.
 *Mill. 3ASL 2, 4. 23ASL 1, 2. 55ASL 2, 4.
 †*Milton. 62ASL 2, 7.
 Mind. 3ASL 4, 3. 7, 3. 12ASL 2, 3. 34ASL 3, 1. 37ASL 1, 21. 1, 25.
 41ASL 2, 9. 63ASL 2, 4.
 Mine. 10ASL 5, 3. 27ASL 7, 4. 51ASL 2, 6. 53ASL 7, 2. 55ASL 4, 1.
 61ASL 1, 4.
 †*Mintage. 23ASL 4, 3.
 **Mire. 44ASL 4, 2.
 †*Mirrow. 15ASL 1, 2.
 Mirth. 17ASL 3, 2.
 Mischief. 30ASL 1, 2. 62ASL 2, 14.
 Misery. 41ASL 2, 11.
 Mist. 7ASL 1, 2.
 Mistress. 34ASL Title.
 ††*Mithridates. 62ASL 4, 18.
 *Monday. 3ASL 3, 1.
 *Money. 34ASL 3, 4.
 Moon. 36ASL 1, 1. 1, 2. 1, 3. 4, 3. 62ASL 3, 3.
 *Moonlight. 9ASL 2, 2. 58ASL 1, 2. 2, 4.
 †*Moonlit. 9ASL 1, 1. 8, 3. 36ASL 2, 3.
 ††*Moping. 62ASL 1, 13.
 More. 2ASL 2, 4. 8ASL 1, 4. 4, 3. 11ASL 1, 4. 12ASL 3, 4. 22ASL
 2, 4. 27ASL 3, 4. 30ASL 1, 2. 2, 1. 37ASL 1, 27. 38ASL 2, 4.
 43ASL 8, 2. 49ASL 1, 1. 2, 5. 50ASL 5, 2. 52ASL 3, 1. 61ASL
 2, 3. 62ASL 2, 7. 4, 7.
 Morn. 3ASL 5, 2. 6, 2. 6ASL 3, 1. 9ASL 3, 4. 28ASL 2, 1. 43ASL
 5, 1. 7, 4.
 Morning. 4ASL 3, 2. 7ASL 1, 4. 9ASL 5, 2. 7, 2. 14ASL 5, 3. 21ASL
 2, 1. 32ASL 1, 1. 37ASL 1, 8. 42ASL 1, 1. 3, 1. 43ASL 1, 1.
 55ASL 4, 3. 62ASL 2, 23.

- *Mornings. 7ASL 3, 3.
- †*Morns. 4ASL 5, 3.
 Morrow. 44ASL 4, 1.
 Mortal. 41ASL 2, 9.
 Most. 9ASL 4, 4.
 Mother. 8ASL 3, 1.
 Mother's. 28ASL 3, 2. 9, 4. 43ASL 6, 3.
- *Mould. 30ASL 3, 3.
- †*Mounds. 61ASL 2, 2.
 Mourn. 48ASL 2, 2.
- ††Mourners. 21ASL 6, 3.
 Move. 16ASL 2, 2. 33ASL 1, 2.
 Moves. 7ASL 6, 2.
 Moving. 12ASL 1, 2.
- †*Mown. 8ASL 3, 2.
 Much. 62ASL 1, 3. 3, 2. 3, 2.
- ††*Muck. 62ASL 2, 21.
 Muse. 62ASL 2, 6.
 Muse. 48ASL 3, 1.
- Must. 5ASL 4, 6. 15ASL 1, 5. 25ASL 1, 3. 36ASL 4, 2. 37ASL 1, 17.
 1, 19. 1, 21. 41ASL 2, 13. 43ASL 7, 2. 44ASL 4, 2. 47ASL 1, 2.
- Muster. 61ASL 2, 3.
- Mute. 6ASL 1, 2.
- My. 2ASL 2, 1. 5ASL 1, 7. 2, 7. 3, 7. 4, 1. 4, 7. 4, 7. 7ASL 1, 5.
 5, 1. 8ASL 2, 4. 3, 1. 4, 4. 9ASL 8, 1. 12ASL 2, 4. 14ASL 2, 3.
 5, 4. 15ASL 1, 1. 1, 8. 21ASL 2, 2. 3, 5. 5, 3. 22ASL 2, 1. 24ASL
 3, 4. 26ASL 1, 2. 27ASL 1, 1. 5, 1. 6, 4. 7, 1. 28ASL 3, 2. 6, 1.
 6, 4. 9, 2. 9, 4. 30ASL 3, 2. 4, 1. 4, 1. 31ASL 3, 1. 32ASL 2, 3.
 3, 4. 34ASL 1, 4. 3, 3. 36ASL 1, 4. 2, 3. 4, 4. 37ASL 1, 6. 1, 6.
 1, 7. 1, 27. 1, 29. 1, 34. 38ASL 1, 2. 2, 3. 3, 4. 3, 4. 40ASL 1, 1.
 41ASL 1, 1. 1, 3. 42ASL 5, 4. 8, 4. 10, 4. 43ASL 1, 3. 9, 4. 10, 1.
 47ASL 2, 2. 2, 4. 3, 3. 6, 3. 48ASL 1, 1. 3, 3. 51ASL 1, 3. 2, 8.
 2, 14. 52ASL 4, 3. 53ASL 2, 1. 2, 2. 5, 3. 6, 1. 7, 3. 7, 4. 8, 1.
 54ASL 1, 1. 56ASL 4, 2. 62ASL 2, 16. 2, 26. 3, 14.
- Myself. 18ASL 2, 4. 62ASL 2, 20.

N

- Naked. 9ASL 5,1.
- Name. 19ASL 5,4. 37ASL 1,18.
- *Names. 1ASL 5,2. 38ASL 3,3.
- *Nation. 12ASL 3,1.
- Near. 21ASL 1,4. 35ASL 2,1. 62ASL 2,17.
- Neck. 9ASL 5,3. 47ASL 6,3. 51ASL 2,8. 53ASL 7,2.
- †*Necktie. 62ASL 2,16.
- *Ned. 58ASL 2,2.
- Needs. 25ASL 1,3. 41ASL 2,13.
- ††Ne'er. 61ASL 3,7.
- Neither. 30ASL 3,4. 38ASL 5,2. 51ASL 1,9.
- *Nerve. 24ASL 3,2.
- *Nettle. 16ASL 1,3. 2,1.
- Never. 4ASL 4,3. 5,2. 5ASL 1,4. 2,6. 12ASL 4,4. 13ASL 2,4.
 15ASL 2,4. 20ASL 2,3. 22ASL 2,2. 23ASL 1,4. 3,2. 4,4.
 27ASL 8,4. 28ASL 7,3. 31ASL 4,3. 34ASL 1,1. 3,4. 39ASL
 3,2. 42ASL 15,2. 46ASL 2,4. 2,12. 47ASL 3,3. 48ASL 2,3.
 3,1. 53ASL 6,4. 56ASL 2,2. 57ASL 2,2. 59ASL 2,2. 60ASL
 2,1.
- New. 5ASL 2,6. 30ASL 1,4. 34ASL Title.
- Newer. 55ASL 1,3.
- Night. 4ASL 2,3. 9ASL 3,3. 7,1. 11ASL 1,5. 12ASL 4,3. 19ASL
 4,1. 28ASL 2,3. 30ASL 1,3. 4,4. 43ASL 1,2. 1,4. 5,2. 7,4.
 9,3. 11,3. 53ASL 1,1. 9,3. 59ASL 3,3. 60ASL 2,4.
- Nights. 15ASL 1,5.
- †*Night-time. 52ASL 2,1.
- *Nile. 1ASL 5,3.
- **Nine. 9ASL 7,4.
- No. 5ASL 1,7. 8ASL 1,4. 4,3. 10ASL 3,4. 11ASL 1,4. 12ASL
 3,4. 13ASL 1,8. 14ASL 4,1. 17ASL 3,1. 19ASL 4,3. 22ASL
 2,4. 24ASL 2,4. 3,4. 27ASL 2,3. 3,4. 30ASL 4,2. 37ASL
 1,27. 38ASL 2,4. 41ASL 2,4. 43ASL 8,2. 44ASL 7,1. 7,1.
 46ASL 1,2. 1,5. 1,10. 49ASL 1,1. 2,5. 52ASL 3,1. 53ASL
 5,4. 55ASL 2,3. 56ASL 2,4.

- *Nods. 16ASL 1,1. 2,1.
 Noise. 21ASL 1,5. 35ASL 1,4.
 †*Noisy. 21ASL 7,4.
 None. 21ASL 6,2. 28ASL 8,1. 8,1. 34ASL 4,2. 35ASL 3,4. 61ASL 1,8. 62ASL 2,19.
 Noon. 10ASL 1,1.
 ††*Noonday. 10ASL 3,3.
 †*Noose. 9ASL 5,1.
 Nor. 30ASL 3,4. 32ASL 2,2. 37ASL 1,28. 1,28. 43ASL 8,3. 46ASL 1,7. 50ASL 6,4. 6,4. 60ASL 2,2.
 *North. 1ASL 1,3. 61ASL 2,5. 3,1. 3,5.
 Not. 1ASL 3,1. 4,3. 4,4. 8,1. 2ASL 2,2. 3ASL 4,2. 4ASL 5,4. 6,2. 9ASL 7,4. 8,2. 10ASL 5,3. 11ASL 2,7. 12ASL 3,1. 4,2. 13ASL 1,4. 14ASL 3,1. 15ASL 1,1. 1,8. 2,8. 16ASL 2,2. 19ASL 3,2. 5,1. 21ASL 6,5. 23ASL 3,4. 4,2. 25ASL 3,2. 27ASL 6,2. 28ASL 6,1. 6,3. 29ASL 2,4. 3,5. 30ASL 1,1. 33ASL 1,4. 2,4. 34ASL 1,2. 1,3. 2,3. 3,1. 37ASL 1,16. 1,19. 1,25. 39ASL 2,1. 3,4. 41ASL 2,5. 42ASL 4,2. 11,4. 43ASL 8,4. 44ASL 1,3. 3,4. 5,3. 7,3. 7,4. 46ASL 1,3. 2,8. 47ASL 2,4. 48ASL 2,2. 2,2. 49ASL 2,3. 50ASL 3,2. 6,3. 6,3. 51ASL 2,4. 2,6. 2,11. 53ASL 2,1. 3,2. 4,1. 5,2. 55ASL 4,4. 56ASL 1,2. 2,3. 3,4. 59ASL 2,1. 60ASL 2,2. 62ASL 2,12. 2,14. 3,6. 3,8. 63ASL 1,4.
 **Notes. 10ASL 2,1.
 Nothing. 12ASL 3,2. 18ASL 2,2. 23ASL 4,1. 26ASL 2,5. 30ASL 1,4. 34ASL 2,2. 42ASL 8,3. 60ASL 2,4. 62ASL 2,27.
 Nought. 42ASL 5,2.
 ††*Nought's. 60ASL 2,1.
 Now. 1ASL 3,1. 2ASL 1,1. 2,1. 5ASL 2,2. 8ASL 2,2. 9ASL 3,1. 17ASL 2,1. 18ASL 2,1. 19ASL 5,1. 23ASL 3,2. 4,1. 24ASL 2,1. 25ASL 3,2. 26ASL 2,6. 27ASL 2,2. 3,4. 7,2. 29ASL 4,1. 30ASL 1,4. 4,2. 31ASL 4,4. 32ASL 2,1. 3,1. 33ASL 4,1. 37ASL 1,11. 38ASL 5,3. 43ASL 8,4. 10,3. 44ASL 6,1. 47ASL 1,2. 4,1. 48ASL 1,3. 3,1. 55ASL 2,1. 58ASL 2,1. 60ASL 1,1. 62ASL 1,9. 2,27.
 ††*Now's. 24ASL 1,4.

*Numb. 24ASL 3,2.
 Number. 61ASL 2,5.

O

*O. 48ASL 1,4.
 †*O'. 43ASL 8,2.
 Obey. 43ASL 4,3.
 O'er. 46ASL 2,5.
 Of. 1ASL 3,3. 7,4. 2ASL 1,1. 2,1. 3ASL 2,1. 3,1. 5,2. 5,3.
 6,1. 6,2. 6,3. 4ASL 1,2. 1,3. 2,3. 3,2. 6ASL 1,2. 9ASL 6,1.
 7,3. 7,4. 10ASL 1,4. 2,2. 3,4. 12ASL 2,1. 2,2. 2,3. 13ASL
 2,3. 14ASL 2,1. 3,2. 4,4. 16ASL 1,3. 2,3. 17ASL 2,3. 3,3.
 3,4. 19ASL 2,4. 5,2. 6,2. 21ASL 2,1. 23ASL 2,3. 2,3. 4,3.
 25ASL 1,1. 4,1. 27ASL 5,3. 28ASL 1,1. 2,1. 3,4. 4,2. 5,1.
 5,3. 5,4. 6,4. 8,2. 9,2. 30ASL 3,3. 4,2. 31ASL 4,2. 4,3.
 32ASL 1,3. 34ASL 2,2. 2,4. 4,4. 35ASL 1,1. 1,2. 2,2. 3,2.
 4,3. 37ASL 1,1. 1,5. 1,16. 1,19. 1,24. 1,32. 38ASL 1,1. 1,3.
 2,3. 3,3. 40ASL 2,1. 41ASL 1,15. 2,9. 42ASL 1,1. 6,3. 8,1.
 9,1. 12,3. 13,2. 14,2. 43ASL 2,1. 2,2. 2,3. 2,4. 3,4. 4,4.
 7,1. 11,1. 11,2. 44ASL 4,3. 6,3. 6,4. 47ASL 1,2. 48ASL 1,2.
 49ASL 1,5. 50ASL 2,1. 2,1. 51ASL 2,6. 2,16. 53ASL 1,3.
 1,4. 7,4. 8,4. 9,3. 55ASL 1,4. 56ASL Title. 59ASL Title.
 61ASL 1,4. 2,8. 3,6. 62ASL 2,5. 2,18. 3,9. 63ASL 2,4.
 Off. 7ASL 1,2. 45ASL 2,2.
 **Offend. 45ASL 1,1. 2,1.
 Often. 20ASL 3,1.
 *Oh. 1ASL 8,1. 3ASL 2,1. 7,3. 5ASL 1,1. 1,5. 4,1. 8ASL 4,2.
 13ASL 2,8. 18ASL 1,1. 20ASL 1,1. 2,4. 21ASL 4,3. 7,4.
 26ASL 1,5. 33ASL 3,3. 34ASL 1,1. 1,3. 37ASL 1,23. 38ASL
 4,1. 39ASL 3,1. 42ASL 4,1. 44ASL 1,2. 2,1. 3,1. 5,4. 46ASL
 2,7. 47ASL 2,1. 48ASL 4,4. 49ASL 2,1. 2,4. 53ASL 5,1. 6,1.
 7,1. 8,1. 60ASL 2,1. 62ASL 1,5. 2,5. 2,15.
 Old. 5ASL 2,4. 23ASL 1,4. 4,4. 28ASL 5,4. 31ASL 2,3. 2,3.
 48ASL 1,2. 62ASL 1,7. 2,25. 4,18.
 **Older. 50ASL 5,1.

On. 3ASL 6, 2. 4ASL 4, 3. 8ASL 2, 1. 4, 3. 5, 4. 9ASL 1, 1. 2, 4. 3, 3. 6, 2. 10ASL 1, 4. 11ASL 1, 1. 16ASL 1, 3. 17ASL 3, 4. 19ASL 6, 2. 7, 3. 20ASL 2, 3. 21ASL 1, 1. 5, 2. 7, 1. 23ASL 3, 4. 25ASL 2, 3. 28ASL 4, 4. 6, 2. 6, 4. 29ASL 2, 5. 4, 5. 31ASL 1, 1. 1, 4. 33ASL 1, 2. 34ASL 3, 4. 35ASL 1, 1. 2, 2. 3, 1. 36ASL 3, 3. 3, 3. 37ASL 1, 6. 1, 7. 1, 19. 38ASL 3, 2. 39ASL 3, 1. 3, 4. 41ASL 1, 8. 42ASL 2, 3. 5, 3. 7, 3. 8, 4. 11, 3. 13, 1. 15, 3. 43ASL 5, 2. 45ASL 1, 4. 46ASL 1, 2. 2, 6. 47ASL 3, 3. 50ASL 5, 3. 51ASL 1, 3. 2, 8. 2, 14. 52ASL 2, 3. 53ASL 7, 2. 7, 3. 55ASL 1, 1. 2, 2. 4, 1. 59ASL 2, 1. 61ASL 1, 1. 62ASL 2, 4. 63ASL 4, 2.

Once. 5ASL 3, 3. 9ASL 2, 1. 11ASL 2, 3. 2, 6. 30ASL 3, 1. 42ASL 1, 1. 15, 2. 53ASL 6, 1. 55ASL 4, 1. 59ASL 2, 4.

One. 7ASL 6, 3. 6, 4. 15ASL 1, 5. 2, 2. 21ASL 6, 1. 23ASL 3, 1. 3, 3. 28ASL 8, 2. 34ASL 4, 1. 36ASL 3, 4. 46ASL 2, 5. 50ASL 3, 2. 4, 4. 6, 1. 7, 4. 61ASL 3, 6.

*One-and-twenty. 13ASL 1, 1. 1, 7. 2, 1.

Only. 2ASL 2, 4. 5ASL 3, 2. 10ASL 5, 3. 21ASL 6, 1. 34ASL 2, 3. 41ASL 2, 4. 49ASL 2, 5. 61ASL 3, 5.

†*Ony. 50ASL 2, 2.

Open. 28ASL 3, 4.

Or. 3ASL 3, 1. 4, 2. 9ASL 4, 2. 10ASL 4, 3. 14ASL 3, 3. 22ASL 3, 3. 3, 3. 23ASL 2, 4. 34ASL 4, 1. 41ASL 1, 15. 43ASL 1, 2. 45ASL 2, 1. 46ASL 2, 3. 2, 5. 56ASL 1, 4. 61ASL 3, 5. 3, 8. 62ASL 2, 4. 2, 17.

††*Orchards. 42ASL 7, 2.

Other. 9ASL 5, 3. 41ASL 2, 1. 47ASL 3, 2. 6, 2. 55ASL 2, 1.

Others. 30ASL 1, 1. 39ASL 2, 3. 44ASL 5, 1.

Our. 21ASL 4, 3. 62ASL 1, 9.

Ours. 1ASL 3, 3.

Out. 7ASL 2, 2. 13ASL 2, 3. 14ASL 4, 4. 17ASL 2, 2. 19ASL 5, 2. 21ASL 5, 4. 22ASL 1, 2. 25ASL 2, 3. 4, 3. 29ASL 1, 1. 38ASL 1, 1. 45ASL 1, 2. 48ASL 2, 3. 51ASL 2, 15. 53ASL 1, 3. 60ASL 1, 1. 62ASL 3, 9. 63ASL 2, 4.

††*Outran. 19ASL 5, 3.

*Outside. 9ASL 4, 4.

Over. 4ASL 6,3. 16ASL 2,1. 26ASL 1,3. 57ASL 1,2.
 Overflow. 1ASL 5,3.
 ††*Overhead. 26ASL 2,3.
 †*Overstept. 46ASL 2,2.
 Own. 5ASL 4,7. 6ASL 1,3. 2,4. 14ASL 1,2. 38ASL 3,4. 41ASL
 1,1. 47ASL 3,3. 6,3.

P

Pace. 48ASL 3,2.
 *Pack. 60ASL 1,3.
 ††*Pad. 17ASL 2,2.
 Pageant. 12ASL 1,2.
 **Paid. 13ASL 2,5.
 Pain. 28ASL 8,3. 41ASL 1,6.
 Pair. 10ASL 1,2.
 Pale. 6ASL 1,2. 41ASL 1,13. 58ASL 1,2. 2,4.
 †*Pallet. 11ASL 1,1.
 ††*Pallets. 4ASL 5,2.
 *Palms. 10ASL 4,1. 4,2.
 Part. 28ASL 8,1. 37ASL 1,11. 43ASL Title. 47ASL 1,2.
 *Parted. 34ASL 1,4. 61ASL 3,1.
 Pass. 14ASL 1,1. 26ASL 1,5. 44ASL 6,4.
 *Passes. 18ASL 2,1.
 Passing. 47ASL 4,2.
 Past. 14ASL 2,1. 25ASL 1,1. 53ASL 3,1. 62ASL 2,13.
 *Pastures. 42ASL 6,1.
 *Pate. 49ASL 1,5.
 Peace. 1ASL 6,1.
 *Peal. 21ASL 4,3.
 ††Pearls. 13ASL 1,5.
 Peer. 62ASL 2,5.
 Pen. 10ASL 2,3.
 People. 14ASL 1,1. 21ASL 3,3. 3,4. 7,3. 47ASL 4,2. 61ASL 1,3.
 **Perhaps. 5ASL 3,8. 3,8. 26ASL 2,6. 47ASL 3,1.
 Perish. 15ASL 1,8. 33ASL 1,1.

- *Perished. 1ASL 6, 4.
- †*Petals. 42ASL 12, 4.
- *Pewter. 62ASL 2, 11.
- Pick. 5ASL 1, 6.
- *Picked. 7ASL 4, 3.
- Pine. 27ASL 7, 2.
- †*Pints. 62ASL 2, 18.
- Pipe. 62ASL 1, 14.
- **Pipes. 62ASL 2, 2.
- *Pistol. 44ASL 2, 4.
- Pity. 5ASL 4, 7. 11ASL 1, 7.
- Place. 50ASL 7, 2.
- **Places. 50ASL 1, 3.
- Plain. 1ASL 1, 2. 20ASL 1, 1. 26ASL 2, 7. 38ASL 4, 1. 40ASL 2, 2.
46ASL 2, 7.
- *Plains. 55ASL 1, 1.
- †*Plane. 47ASL 2, 3.
- *Plate. 8ASL 6, 3.
- Play. 4ASL 3, 2. 27ASL 4, 2. 29ASL 2, 2. 45ASL 2, 3.
- Playing. 3ASL 3, 3. 27ASL 3, 1. 29ASL 3, 3.
- **Plays. 30ASL 4, 2.
- Pleasant. 62ASL 2, 13.
- Please. 33ASL 3, 2.
- Pleasure. 56ASL 2, 4.
- Pledge. 1ASL 6, 1.
- Plenty. 13ASL 2, 5.
- *Plies. 31ASL 1, 3. 5, 1.
- Plight. 41ASL 2, 5.
- *Plod. 46ASL 1, 7.
- *Plough. 27ASL 2, 4.
- †*Ploughing. 7ASL 1, 3. 27ASL 1, 1.
- Pluck. 45ASL 1, 2.
- *Plummet. 14ASL 2, 1.
- *Plunge. 14ASL 2, 1.
- **Poetry. 62ASL 2, 2.
- *Poised. 42ASL 2, 4.

- Poison. 62ASL 4,16.
- Poisoned. 62ASL 4,4. 4,4.
- *Pond. 10ASL 4,3.
- †*Pools. 20ASL 2,1. 52ASL 1,4.
- Poor. 47ASL 5,2. 62ASL 1,9.
- †*Poplars. 52ASL 1,3. 2,4.
- †*Portland. 59ASL Title. 1,3.
- ††**Posies. 5ASL 1,6.
- *Pot. 62ASL 2,11.
- *Pounds. 13ASL 1,3.
- *Poured. 62ASL 4,13.
- *Powder. 35ASL 2,3.
- Power. 43ASL 4,1.
- Powers. 33ASL 1,2.
- Pray. 21ASL 3,4.
- †*Prenticed. 47ASL 2,2.
- *Prest. 51ASL 2,8. 53ASL 5,3.
- Pretty. 5ASL 4,7. 62ASL 1,11.
- *Prevails. 28ASL 2,3.
- Pride. 8ASL 5,1.
- Prime. 24ASL 1,2. 48ASL 4,1.
- **Primrose. 29ASL 3,2.
- *Primroses. 29ASL 1,5.
- Promise. 42ASL 8,1.
- Proud. 43ASL 4,1.
- Prove. 47ASL 5,3.
- Purple. 41ASL 1,13.
- Pursue. 36ASL 2,4.
- Put. 26ASL 1,8. 28ASL 9,4. 44ASL 2,4. 62ASL 4,11.

Q

- *Quarry. 48ASL 2,1.
- *Quarters. 32ASL 3,3.
- ††*Quarts. 62ASL 2,18.
- Queen. 1ASL 2,4. 6,2. 7,1. 8,4. 34ASL 2,4.

Quick. 24ASL 1, 2. 1, 3. 32ASL 2, 3. 44ASL 1, 1. 61ASL 2, 4.
 ††**Quicker. 19ASL 3, 4.
 Quiet. 31ASL 4, 3.
 ††*Quieter. 50ASL 7, 2.
 †*Quietest. 50ASL 1, 3. 2, 4.
 **Quit. 51ASL 2, 12.
 Quite. 18ASL 2, 4.

R

**Race. 19ASL 1, 1.
 †*Racing. 8ASL 5, 4.
 Rail. 9ASL 3, 3.
 **Rainy. 25ASL 2, 2.
 †*Rainy-sounding. 26ASL 2, 4.
 *Rake. 8ASL 4, 3.
 Ram. 10ASL 1, 4.
 †*Ramble. 29ASL 1, 1.
 Ran. 28ASL 4, 1. 37ASL 1, 2. 42ASL 1, 4. 48ASL 2, 3.
 *Range. 41ASL 2, 2.
 **Ranged. 42ASL 1, 2.
 Rate. 62ASL 1, 4.
 Rather. 48ASL 1, 3.
 *Ravens. 28ASL 3, 3.
 *Reach. 3ASL 1, 2. 36ASL 3, 2.
 Read. 1ASL 5, 2.
 *Realms. 42ASL 9, 1.
 Reason. 44ASL 2, 1. 48ASL 3, 1.
 Record. 19ASL 4, 2.
 *Recovers. 16ASL 1, 1.
 †*Recruit. 3ASL Title.
 Red. 34ASL 2, 2.
 †*Redcoat. 22ASL 1, 3.
 Regard. 51ASL 2, 2.
 *Regards. 42ASL 8, 1.
 Reigned. 62ASL 4, 1.

- *Reins. 30ASL 2, 3.
- Remain. 18ASL 2, 2. 41ASL 1, 5. 43ASL 2, 4.
- Remained. 62ASL 2, 27.
- Remember. 1ASL 3, 3.
- Remembered. 40ASL 1, 3. 52ASL 3, 1.
- Remove. 36ASL 4, 2.
- **Renown. 19ASL 5, 3.
- Repair. 10ASL 4, 1.
- **Replied. 7ASL 2, 5.
- Replies. 35ASL 4, 2.
- †*Respond. 42ASL 15, 2.
- Rest. 1ASL 7, 3. 7ASL 6, 4. 23ASL 1, 4. 43ASL 6, 2. 8, 1. 44ASL 7, 1. 48ASL 1, 4. 51ASL 2, 7. 52ASL 4, 4. 55ASL 3, 3.
- *Rested. 11ASL 2, 6.
- Return. 23ASL 3, 4. 35ASL 3, 4.
- *Returning. 4ASL 1, 1.
- *Returns. 1ASL 1, 3. 37ASL 1, 27.
- *Revenues. 12ASL 3, 3.
- Rhyme. 62ASL 1, 11.
- *Ribbon. 34ASL 3, 3.
- †*Rick. 8ASL 6, 1.
- Rid. 28ASL 9, 1.
- Ride. 2ASL 1, 3.
- *Rides. 10ASL 1, 4.
- Right. 1ASL 2, 1. 4, 1. 5ASL 2, 7. 9ASL 4, 3. 44ASL 1, 2. 4, 1. 47ASL 5, 1. 60ASL 2, 2.
- †*Rime. 46ASL 1, 5.
- †*Rims. 4ASL 1, 4.
- Ring. 1ASL 7, 3. 9ASL 5, 2. 21ASL 1, 3. 3, 1.
- Riot. 31ASL 4, 1.
- Rise. 7ASL 3, 2. 3, 2. 3, 3. 35ASL 4, 4. 53ASL 5, 2. 59ASL 2, 1.
- Rising. 8ASL 3, 3. 44ASL 4, 1.
- *Rive. 48ASL 4, 2.
- River. 27ASL 3, 2. 50ASL 6, 3.
- Rivers. 20ASL 2, 1. 50ASL 2, 1.
- *Road. 7ASL 6, 3. 14ASL 1, 3. 19ASL 2, 1. 28ASL 2, 4. 36ASL 1, 1.

- 1, 3. 4, 3. 38ASL 5, 4. 41ASL 1, 8. 44ASL 2, 2. 49ASL 1, 4.
60ASL 2, 3
- *Roads. 35ASL 2, 2. 41ASL 2, 2.
- *Rod. 42ASL 2, 4.
- **Rolled. 28ASL 7, 2.
- Roman. 31ASL 3, 1. 4, 4. 5, 3.
- **Room. 2ASL 3, 2. 34ASL 4, 1.
- Rose. 25ASL 4, 3.
- Rose. 19ASL 3, 4. 21ASL 5, 3. 25ASL 2, 3.
- †*Rose-lipt. 54ASL 1, 3. 2, 3.
- *Rosemary. 46ASL 1, 5.
- Roses. 54ASL 2, 4.
- *Rot. 37ASL 1, 15.
- Rotten. 35ASL 3, 3.
- Rough. 49ASL 1, 4.
- Round. 5ASL 1, 5. 2, 7. 10ASL 2, 4. 19ASL 7, 1. 21ASL 1, 3. 28ASL
3, 2. 36ASL 3, 1. 46ASL 1, 9. 62ASL 4, 10.
- *Rout. 19ASL 5, 1.
- ††*Rover. 4ASL 6, 1.
- **Rubies. 13ASL 1, 5.
- *Rue. 13ASL 2, 6. 54ASL 1, 1.
- ††*Runners. 19ASL 2, 1. 5, 3.
- Runs. 5ASL 2, 2. 50ASL 4, 1. 56ASL 3, 1.
- ††*Rusted. 10ASL 2, 2.
- ††*Rustle. 41ASL 1, 12.
- Ruth. 44ASL 6, 2.

S

- Sad. 15ASL 2, 6. 41ASL 1, 1.
- *Safe. 5ASL 3, 6. 44ASL 7, 1.
- Said. 37ASL 1, 11.
- *Sailing. 42ASL 9, 3.
- ††*Sain. 14ASL 4, 1.
- *Sale. 62ASL 3, 7.
- *Sally. 29ASL 4, 1.

- Same. 41ASL 1, 7. 43ASL 7, 4.
- †*Same's. 47ASL 5, 3.
- †*Sampled. 62ASL 4, 8.
- †**Sang. 7ASL 4, 1. 5, 5.
- †*Sank. 37ASL 1, 5.
- †*Saplings. 31ASL 1, 3. 5, 1.
- ††*Sate. 62ASL 4, 10.
- Save. 1ASL 4, 4. 7, 1. 8, 1. 8, 4. 33ASL 2, 2. 47ASL 6, 3.
- **Saved. 1ASL 2, 4.
- †*Saviours. 1ASL 4, 3.
- Saw. 41ASL 1, 13. 44ASL 2, 2. 48ASL 2, 2. 62ASL 2, 23.
- †*Saxon. 28ASL 4, 4.
- Say. 5ASL 3, 1. 11ASL 2, 2. 13ASL 1, 2. 2, 2. 18ASL 2, 3. 24ASL 1, 1. 3, 3. 32ASL 3, 2. 37ASL 1, 19. 42ASL 4, 2. 5, 2. 43ASL 1, 3. 9, 4. 51ASL 1, 7. 2, 13. 57ASL 1, 3. 62ASL 2, 3.
- *Scan. 23ASL 4, 1.
- Scarlet. 35ASL 4, 3.
- *Scattered. 38ASL 2, 2.
- †*Schemes. 43ASL 3, 3.
- **Score. 2ASL 2, 3.
- *Scored. 62ASL 3, 9.
- Scorn. 44ASL 3, 2. 48ASL 4, 3.
- ††**Scorned. 44ASL 4, 2.
- †*Screaming. 35ASL 4, 2.
- Scythe. 8ASL 4, 3.
- †*Sea-deep. 14ASL 5, 3.
- *Seas. 14ASL 2, 2. 59ASL 1, 1.
- Season. 44ASL 2, 3. 46ASL 2, 4. 48ASL 3, 3. 63ASL 3, 2.
- †**Seasoned. 62ASL 4, 9.
- Seasons. 41ASL 2, 2.
- See. 2ASL 3, 4. 5ASL 1, 1. 7ASL 2, 2. 9ASL 7, 2. 15ASL 1, 2. 17ASL 2, 3. 19ASL 4, 2. 21ASL 2, 3. 6, 2. 22ASL 1, 2. 33ASL 2, 4. 34ASL 1, 1. 2, 3. 3, 2. 4, 4. 39ASL 3, 2. 40ASL 2, 2. 41ASL 2, 7. 47ASL 4, 1. 6, 3. 48ASL 3, 4. 56ASL 4, 3. 62ASL 1, 4. 2, 12. 4, 14.
- *Seed. 43ASL 7, 3. 63ASL 3, 1.

- Seemed. 62ASL 2,19.
 Seems. 53ASL 5,2.
 Seen. 1ASL 1,2. 20ASL 2,3.
 Sell. 6ASL 3,2.
 Send. 24ASL 2,1.
 Sense. 43ASL 2,1. 11,1.
 Senses. 14ASL 2,3.
 Sent. 5ASL 2,1.
 *Sergeant. 34ASL 3,1.
 †*Serpent-circled. 42ASL 15,4.
 **Served. 1ASL 6,2.
 Set. 19ASL 2,3. 6,1. 50ASL 6,2.
 *Seventy. 2ASL 2,3.
 *Severn. 8ASL 1,2. 28ASL 1,2. 4,1. 6,2. 31ASL 1,4. 37ASL 1,20.
 1,28. 55ASL 2,2.
 *Severn's. 1ASL 5,4.
 Sexton. 61ASL 2,6.
 Shade. 19ASL 6,2. 53ASL 4,4. 61ASL 1,6.
 Shadow. 4ASL 2,1. 53ASL 1,4.
 Shadows. 36ASL 2,2. 42ASL 9,3. 11,1.
 Shady. 19ASL 4,1.
 Shake. 8ASL 4,1. 47ASL 4,3.
 Shall. 3ASL 1,4. 4,4. 12ASL 2,4. 24ASL 2,1. 2,2. 26ASL 1,8.
 1,9. 2,9. 28ASL 8,4. 9,1. 30ASL 3,2. 32ASL 3,2. 34ASL 4,4.
 37ASL 1,23. 1,25. 43ASL 2,1. 5,4. 9,2. 10,1. 10,4. 44ASL
 6,1. 46ASL 2,10. 2,12. 48ASL 4,4. 50ASL 6,1. 51ASL 2,10.
 53ASL 2,1. 3,2. 3,3. 57ASL 2,3. 61ASL 3,7. 63ASL 2,3.
 Shame. 5ASL 3,1. 37ASL 1,17.
 *Shared. 1ASL 3,4. 41ASL 1,6.
 Sharp. 9ASL 6,1.
 †*Shatters. 4ASL 2,1.
 She. 8ASL 3,3. 21ASL 6,4. 25ASL 3,1. 26ASL 1,9. 2,10. 27ASL
 5,3. 5,4. 6,1. 6,2. 34ASL 2,3. 41ASL 1,4. 53ASL 4,1. 4,2.
 62ASL 1,7.
 Sheep. 9ASL 1,2. 2,3. 8,3.
 She'll. 8ASL 3,4.

- Shepherd. 9ASL 2,1.
 †*Shepherded. 9ASL 8,3.
 Shepherds. 42ASL 6,3.
 Shine. 9ASL 7,2. 55ASL 4,3.
 Shining. 40ASL 2,2.
 *Ship. 4ASL 1,3.
 ††*Shire. 10ASL 5,1. 37ASL 1,2. 1,8. 41ASL 1,1.
 †*Shires. 1ASL 1,2. 21ASL 1,3.
 *Shirt. 62ASL 4,15.
 ††*Shiver. 30ASL 1,4.
 *Shivers. 46ASL 2,6.
 Shook. 62ASL 4,14. 4,15.
 Shore. 8ASL 1,2. 27ASL 3,2. 37ASL 1,28. 55ASL 2,2.
 *Short-lived. 41ASL 1,6.
 **Shot. 44ASL 1,1. 3,3. 56ASL 2,4.
 Should. 10ASL 5,4. 11ASL 1,4. 1,5. 15ASL 1,7. 33ASL 1,4. 2,4.
 3,3. 39ASL 1,2. 1,4. 44ASL 3,4. 49ASL 1,2. 53ASL 6,2.
 62ASL 3,13.
 **Shoulder. 50ASL 5,3.
 †*Shoulder-high. 19ASL 1,4. 2,2.
 *Shoulders. 60ASL 1,3.
 *Shout. 43ASL 3,1.
 Show. 1ASL 5,1.
 *Shower. 39ASL 3,4.
 Showers. 15ASL 2,7.
 †*Shrewder. 47ASL 7,2.
 *Shrewsbury. 9ASL 3,1. 4,1. 28ASL 1,1.
 †*Shrivelled. 46ASL 2,3.
 †*Shropshire. 1ASL 5,2. 37ASL 1,18.
 *Shut. 19ASL 4,1.
 Sick. 28ASL 8,3. 8,3. 34ASL 1,1. 2,3. 3,2. 4,4.
 Sickness. 41ASL 2,9. 45ASL 2,4.
 Side. 8ASL 2,4. 28ASL 6,2.
 Sigh. 5ASL 4,6. 11ASL 1,4. 38ASL 5,4. 52ASL 2,4.
 **Sighing. 11ASL 1,3. 38ASL 1,4. 4,3. 52ASL 4,3.
 Sighs. 6ASL 1,1. 13ASL 2,5. 15ASL 1,6.

- Sight. 15ASL 1,2. 53ASL 1,3.
 Sign. 1ASL 1,3. 61ASL 1,2.
 Silence. 19ASL 4,3.
 Silent. 28ASL 5,1.
 †*Sill. 19ASL 6,2.
 Silly. 20ASL 4,3.
 Silver. 4ASL 1,1. 10ASL 1,2. 26ASL 2,4. 42ASL 10,2.
 †*Silver-tufted. 10ASL 4,4.
 Since. 2ASL 3,1. 11ASL 1,6. 28ASL 3,1. 29ASL 3,1. 33ASL 4,1.
 37ASL 1,11. 44ASL 5,2. 53ASL 6,3. 56ASL 3,1. 62ASL 3,1.
 Sing. 1ASL 7,1.
 Single. 22ASL 1,3. 33ASL 2,2. 42ASL 2,4.
 †*Single-hearted. 61ASL 3,3.
 Sings. 10ASL 2,1.
 Sit. 5ASL 4,4. 62ASL 4,2.
 †*Skeleton. 43ASL 6,4.
 Skies. 1ASL 4,1.
 *Skull. 43ASL 3,3.
 Sky. 20ASL 1,1. 21ASL 2,5. 22ASL 2,1. 32ASL 1,2. 37ASL 1,2.
 49ASL 1,6. 53ASL 4,3. 62ASL 2,23.
 †*Skylit. 41ASL 1,17.
 †*Sky-pavilioned. 4ASL 2,4.
 †*Sky's. 22ASL 2,1.
 Slain. 28ASL 8,4. 35ASL 3,2. 43ASL 2,3. 56ASL 4,3.
 Slave. 28ASL 4,4.
 Slaves. 43ASL 10,4. 45ASL 1,3.
 †*Slayers. 61ASL 2,8.
 Sleep. 4ASL 6,4. 9ASL 4,4. 8,1. 12ASL 4,2. 26ASL 2,9. 27ASL
 6,4. 7,3. 28ASL 9,4. 48ASL 4,4. 59ASL 3,2.
 Sleeping. 54ASL 2,3.
 Sleeps. 9ASL 4,1. 25ASL 4,4. 28ASL 6,2. 62ASL 1,8.
 *Sleepy. 35ASL 1,2.
 **Slept. 48ASL 2,2.
 Slip. 19ASL 3,1.
 ††*Slit. 53ASL 8,2.
 *Slough. 43ASL 2,1.

- Slow. 43ASL 5, 2.
 Slumber. 4ASL 5, 3. 61ASL 2, 7
 Smack. 62ASL 3, 11.
 Small. 50ASL 4, 3.
 *Smart. 19ASL 3, 1.
 Smile. 57ASL 1, 1. 2, 1.
 Smiled. 42ASL 4, 2.
 Smiles. 42ASL 8, 3.
 Smiling. 62ASL 4, 9.
 Smoke. 7ASL 1, 1. 43ASL 11, 2.
 Smooth. 59ASL 1, 1.
 †*Smothers. 11ASL 2, 5.
 *Snap. 9ASL 6, 1. 46ASL 1, 3.
 Snow. 2ASL 3, 4. 31ASL 1, 4. 39ASL 1, 4. 46ASL 1, 2.
 †*Snowdrifts. 39ASL 3, 3.
 †*Snowing. 43ASL 8, 3.
 †*Snows. 21ASL 5, 1.
 So. 9ASL 7, 1. 10ASL 2, 1. 19ASL 6, 1. 20ASL 2, 1. 21ASL 1, 2.
 2, 4. 5, 3. 6, 4. 22ASL 2, 1. 25ASL 2, 1. 31ASL 5, 2. 36ASL 3, 1.
 37ASL 1, 9. 39ASL 2, 2. 2, 3. 43ASL 8, 1. 9, 4. 44ASL 1, 1. 1, 1.
 3, 1. 47ASL 4, 4. 49ASL 2, 3. 51ASL 2, 13. 53ASL 2, 3. 56ASL
 3, 4. 62ASL 2, 19. 3, 8. 63ASL 2, 1.
 Soft. 52ASL 2, 4. 53ASL 1, 3.
 **Soil. 1ASL 3, 2.
 Sojourn. 12ASL 2, 4.
 **Sold. 13ASL 2, 6.
 *Soldier. 22ASL 3, 4. 34ASL 2, 4. 56ASL 1, 4. 2, 2.
 **Soldiers. 35ASL 2, 4.
 *Soldiers'. 22ASL 1, 1.
 *Solitary. 63ASL 3, 4.
 †*Solitude. 42ASL 6, 3.
 †*Sombre. 46ASL 1, 2.
 Some. 5ASL 3, 1. 44ASL 6, 2. 47ASL 7, 1. 63ASL 3, 1. 3, 2.
 Something. 34ASL 1, 2.
 Son. 17ASL 2, 3. 41ASL 1, 4. 43ASL 6, 3. 44ASL 4, 3. 47ASL Title.
 Song. 7ASL 5, 5. 56ASL 1, 3.

- Sons. 1ASL 8,3. 8ASL 3,3.
 Soon. 31ASL 5,2. 44ASL 3,1.
 †*Soon-told. 61ASL 2,5.
 Sore. 41ASL 1,3. 43ASL 8,1.
 Sorrow. 11ASL 1,5. 17ASL 1,3. 44ASL 4,3. 50ASL 4,4.
 *Sorrowed. 41ASL 1,4.
 Sorrows. 50ASL 3,1.
 Sorry. 3ASL 5,4. 48ASL 2,3.
 Soul. 7ASL 5,1. 14ASL 2,3. 3,4. 5,4. 17ASL 1,4. 27ASL 4,2.
 43ASL 2,3. 4,4. 10,3. 44ASL 3,4. 45ASL 2,4. 48ASL 1,1.
 1,4. 3,3. 52ASL 4,3. 62ASL 3,14.
 Soul's. 62ASL 3,14.
 Souls. 14ASL 1,2. 44ASL 5,1.
 Sound. 9ASL 8,1. 14ASL 2,2. 21ASL 1,2. 7,1. 28ASL 5,1. 45ASL
 1,2. 62ASL 4,9.
 ††**Soundless. 38ASL 3,3.
 Sounds. 19ASL 4,3. 22ASL 1,1.
 Sour. 62ASL 3,11.
 *South. 1ASL 1,3. 61ASL 2,1. 3,1. 3,5.
 *Sow. 63ASL 2,1.
 †*Sown. 38ASL 3,2.
 Space. 53ASL 2,3.
 *Spade. 28ASL 9,3.
 ††*Spanned. 4ASL 2,2.
 **Sparkling. 46ASL 1,6.
 Speak. 26ASL 2,6. 32ASL 3,1.
 Speech. 38ASL 4,2.
 Speechless. 53ASL 9,3.
 *Spell. 26ASL 2,5.
 Spend. 34ASL 3,4.
 Spent. 15ASL 1,6.
 Spied. 7ASL 4,2.
 *Spills. 1ASL 5,3.
 ††*Spins. 49ASL 2,2.
 †*Spires. 40ASL 1,4.
 *Spoken. 42ASL 8,3.

- ††*Sprang. 48ASL 2, 3.
- *Spray. 46ASL 1, 10.
- Spring. 5ASL 2, 1. 29ASL 1, 1. 39ASL 2, 1. 46ASL 1, 10. 63ASL 4, 2.
- ††***Springing. 21ASL 4, 2.
- †*Spring's. 29ASL 4, 2.
- Springs. 2ASL 2, 3. 3, 2. 50ASL 2, 1. 62ASL 4, 5.
- *Springtime. 15ASL 2, 5.
- †*Sprinkled. 39ASL 1, 3.
- Spy. 20ASL 4, 2.
- *Square. 60ASL 1, 3.
- *Squire. 5ASL 1, 5.
- †*Stack. 8ASL 1, 1.
- †*Stalwart. 23ASL 2, 2.
- Stand. 3ASL 1, 4. 8ASL 6, 3. 9ASL 6, 2. 20ASL 3, 2. 27ASL 3, 4. 45ASL 2, 3. 47ASL 6, 1. 51ASL 2, 10. 2, 12. 52ASL 1, 3. 56ASL 4, 2. 4, 3.
- Standing. 34ASL 4, 3. 37ASL 1, 30. 41ASL 1, 5. 51ASL 1, 4.
- Stand. 2ASL 1, 3. 12ASL 3, 2. 15ASL 2, 7. 27ASL 4, 3. 4, 4. 36ASL 1, 2. 55ASL 3, 4.
- †*Star-defeated. 15ASL 1, 6.
- *Stare. 23ASL 4, 1. 31ASL 3, 2.
- *Stared. 62ASL 4, 12. 4, 15.
- †*Star-filled. 59ASL 1, 1.
- †*Starlit. 52ASL 4, 1.
- Stars. 53ASL 9, 1. 63ASL 3, 4.
- Start. 10ASL 2, 2.
- State. 28ASL 2, 1.
- Statue. 51ASL 1, 4.
- Stay. 19ASL 3, 2. 21ASL 3, 5. 29ASL 2, 4. 36ASL 2, 2. 56ASL 1, 4.
- Stayed. 47ASL 2, 1.
- *Stead. 62ASL 3, 14.
- †*Steady. 35ASL 1, 3.
- †**Stedfast. 33ASL 2, 1. 43ASL 11, 4.
- †**Stedfastly. 51ASL 1, 6.
- Steep. 55ASL 4, 2.

- *Steeple. 61ASL Title. 1, 1.
- †*Steepled. 28ASL 1, 3.
- *Steeple. 21ASL 1, 4. 7, 2.
- †*Steeple-shadowed. 61ASL 2, 7.
- *Stem. 62ASL 3, 9.
- *Step. 58ASL 1, 3.
- *Stept. 51ASL 2, 15.
- *Sterling. 62ASL 2, 20.
- *Stiff. 37ASL 1, 23.
- *Stile. 26ASL 1, 3.
- Still. 3ASL 2, 2. 4ASL 6, 1. 7ASL 4, 5. 5, 3. 8ASL 2, 3. 21ASL 7, 2.
 25ASL 3, 1. 27ASL 6, 4. 28ASL 5, 3. 29ASL 3, 2. 36ASL 2, 1.
 2, 2. 2, 2. 37ASL 1, 29. 1, 34. 1, 35. 38ASL 4, 2. 41ASL 2, 13.
 42ASL 6, 2. 43ASL 10, 2. 48ASL 1, 1. 1, 1. 3, 3. 3, 3. 50ASL
 3, 1. 4, 4. 51ASL 1, 4. 1, 5. 2, 1. 2, 10. 53ASL 9, 3. 55ASL 1, 3.
 62ASL 3, 1.
- †*Still-defended. 19ASL 6, 4.
- ††*Stillier. 19ASL 2, 4.
- Stir. 26ASL 2, 5. 59ASL 2, 2.
- †*Stock-still. 25ASL 4, 4.
- Stole. 21ASL 5, 4.
- Stone. 7ASL 4, 3. 26ASL 1, 3. 51ASL 1, 5. 2, 12. 2, 16. 59ASL 1, 4.
- Stood. 7ASL 1, 1. 9ASL 2, 4. 12ASL 3, 2. 17ASL 1, 2. 19ASL 1, 3.
 30ASL 2, 2. 31ASL 2, 2. 41ASL 1, 17. 51ASL 1, 5. 2, 1. 2, 7.
- Stop. 22ASL 3, 2. 47ASL 4, 3.
- Stopped. 19ASL 4, 4. 53ASL 6, 3.
- Stops. 47ASL 1, 1.
- Store. 62ASL 4, 8.
- †*Storm-cock. 10ASL 2, 1.
- Straight. 9ASL 6, 3. 36ASL 3, 2.
- Strain. 7ASL 5, 2.
- ††*Strands. 4ASL 1, 4.
- Stranger. 44ASL 6, 1.
- ††*Strangers'. 37ASL 1, 13. 1, 13.
- *Strangling. 9ASL 5, 4. 28ASL 8, 4.
- *Straws. 4ASL 2, 4.

- Stream. 28ASL 1, 2. 37ASL 1, 30. 46ASL 2, 7.
- Streams. 35ASL 1, 2.
- *Street. 12ASL 1, 3. 22ASL 1, 1.
- **Streets. 3ASL 2, 2. 37ASL 1, 18. 41ASL 2, 3.
- Strength. 8ASL 5, 1.
- Strengthless. 19ASL 7, 2.
- *Stride. 7ASL 2, 2. 42ASL 8, 2.
- Strikes. 61ASL 1, 7.
- **String. 9ASL 5, 4.
- *Strip. 20ASL 3, 4. 55ASL 2, 2.
- †*Strode. 7ASL 1, 5.
- Stroke. 9ASL 7, 3. 7, 4.
- †*Stroll. 14ASL 5, 2.
- Strong. 12ASL 2, 2. 43ASL 10, 3. 48ASL 1, 2. 51ASL 2, 12.
- ††*Strown. 21ASL 5, 2. 59ASL 1, 2.
- †*Strychnine. 62ASL 4, 13.
- **Stuck. 47ASL 2, 3.
- **Stuff. 32ASL 1, 3. 62ASL 1, 1. 2, 9. 3, 7.
- ††*Stupid. 62ASL 1, 1.
- Such. 22ASL 2, 3. 41ASL 2, 4. 62ASL 1, 10.
- ††*Suffocating. 30ASL 4, 4.
- Sullen. 43ASL 10, 4.
- Summer. 25ASL 2, 1. 35ASL 1, 1.
- †*Summertime. 21ASL 1, 1.
- *Sun. 10ASL 1, 1.
- Sun. 7ASL 6, 2. 8ASL 2, 1. 43ASL 8, 2. 48ASL 3, 2. 50ASL 1, 4.
2, 4. 61ASL 1, 6. 62ASL 3, 3.
- *Sunday. 3ASL 2, 1. 21ASL 2, 1.
- *Sundays. 25ASL 2, 3.
- *Sunken. 6ASL 2, 3.
- †*Sunlit. 4ASL 5, 2.
- *Sunny. 61ASL 2, 2.
- ††*Sunrise. 4ASL 1, 3.
- †*Sunstruck. 42ASL 9, 2.
- Suppose. 5ASL 2, 7.
- Sure. 10ASL 4, 2. 26ASL 2, 1. 33ASL 2, 1. 2, 1. 42ASL 8, 2. 50ASL

- 4, 3. 56ASL 2, 4. 62ASL 3, 4.
 †*Sure-set. 33ASL 3, 1.
 Survey. 51ASL 2, 5.
 Swam. 10ASL 1, 3.
 Sweat. 8ASL 4, 3. 28ASL 7, 2. 48ASL 2, 3.
 †*Sweated. 30ASL 2, 2.
 *Sweetheart. 27ASL 8, 3. 34ASL 3, 4.
 Swell. 19ASL 5, 1.

T

- Take. 2ASL 2, 3. 5ASL 1, 7. 32ASL 2, 3. 3, 4. 44ASL 1, 4. 53ASL
 2, 3. 56ASL 4, 4. 62ASL 3, 11.
 Taking. 44ASL 7, 3.
 Tale. 44ASL 5, 2. 62ASL 2, 24. 4, 17.
 Talk. 13ASL 1, 8. 23ASL 3, 3. 26ASL 2, 8. 38ASL 2, 4.
 *Talking. 26ASL 1, 4.
 *Talks. 43ASL 3, 1.
 **Tall. 61ASL 1, 5.
 †*Tarnish. 39ASL 3, 1.
 *Tarry. 32ASL 2, 1.
 *Tastes. 53ASL 7, 4.
 ††*Tatters. 4ASL 2, 3.
 **Team. 7ASL 1, 5. 2, 4. 27ASL 1, 1.
 Tears. 28ASL 5, 3. 48ASL 2, 2.
 Tell. 5ASL 1, 3. 15ASL 2, 1. 22ASL 3, 2. 23ASL 3, 1. 32ASL 2, 3.
 36ASL 3, 1. 62ASL 4, 17.
 Tells. 61ASL 1, 8.
 †*Teme. 7ASL 1, 2. 37ASL 1, 28. 50ASL 2, 2. 6, 3.
 *Temples. 38ASL 2, 1.
 Ten. 2ASL 2, 1.
 Tent. 4ASL 2, 3.
 †*Terence. 8ASL 1, 3. 62ASL 1, 1.
 *Thames. 37ASL 1, 19. 50ASL 4, 1. 6, 3.
 Than. 9ASL 4, 4. 5, 4. 19ASL 3, 4. 4, 3. 7, 4. 27ASL 7, 4. 30ASL
 1, 2. 2, 1. 37ASL 1, 20. 44ASL 3, 1. 4, 4. 47ASL 7, 2. 50ASL

7, 1. 7, 2. 55ASL 2, 1. 57ASL 2, 2. 59ASL 3, 4. 61ASL 2, 4.
62ASL 2, 2. 2, 6. 2, 7. 3, 2.

That. 1ASL 2, 4. 4, 1. 4, 2. 3ASL 5, 2. 4ASL 4, 3. 5, 1. 6, 2. 5ASL
1, 4. 3, 2. 7ASL 6, 5. 9ASL 3, 4. 4, 4. 6, 3. 8, 3. 10ASL 1, 3.
2, 4. 11ASL 1, 3. 12ASL 3, 1. 3, 2. 14ASL 1, 2. 3, 3. 15ASL 2, 2.
16ASL 1, 4. 2, 4. 18ASL 2, 3. 19ASL 5, 2. 7, 1. 20ASL 1, 4. 2, 4.
4, 3. 23ASL 1, 4. 2, 4. 3, 2. 3, 4. 4, 4. 25ASL 3, 3. 26ASL 1, 5.
27ASL 1, 2. 5, 2. 28ASL 5, 2. 5, 4. 6, 2. 7, 4. 8, 2. 29ASL 2, 4.
4, 5. 31ASL 3, 3. 3, 4. 33ASL 1, 1. 34ASL 1, 4. 35ASL 3, 4.
36ASL 1, 4. 4, 4. 37ASL 1, 8. 1, 32. 1, 35. 38ASL 2, 4. 39ASL
3, 2. 3, 4. 40ASL 1, 1. 2, 1. 41ASL 2, 8. 42ASL 2, 2. 7, 2. 12, 2.
13, 3. 14, 2. 15, 1. 15, 3. 43ASL 3, 1. 3, 1. 3, 2. 3, 3. 5, 4. 6, 3.
7, 2. 9, 2. 44ASL 1, 2. 1, 2. 3, 4. 46ASL 1, 4. 1, 10. 47ASL 6, 1.
50ASL 4, 1. 5, 4. 51ASL 2, 5. 52ASL 1, 2. 4, 3. 53ASL 5, 1. 7, 1.
7, 4. 55ASL 2, 1. 4, 1. 56ASL 3, 1. 59ASL 2, 4. 62ASL 2, 14.
3, 9. 4, 5. 4, 17.

That's. 14ASL 4, 3. 44ASL 7, 3.

The. 1ASL 1, 1. 1, 2. 1, 3. 2, 1. 2, 2. 2, 4. 3, 1. 3, 2. 3, 4. 4, 3. 5, 3.
5, 4. 6, 2. 6, 3. 6, 4. 7, 1. 7, 3. 7, 4. 8, 2. 8, 3. 8, 4. 2ASL 1, 1.
1, 2. 1, 3. 3, 3. 3, 4. 3ASL Title. 3, 4. 4, 3. 5, 1. 5, 3. 6, 3.
4ASL 1, 1. 1, 2. 1, 3. 1, 4. 2, 1. 2, 2. 2, 3. 2, 4. 3, 2. 3, 3. 3, 4.
6, 3. 5ASL 1, 1. 1, 3. 1, 5. 2, 2. 2, 4. 3, 3. 4, 3. 6ASL 1, 1. 2, 2.
2, 2. 2, 3. 2, 3. 3, 4. 7ASL 1, 4. 2, 1. 2, 1. 2, 4. 3, 5. 4, 1. 4, 5.
5, 2. 5, 3. 5, 4. 5, 5. 6, 2. 6, 3. 6, 5. 8ASL 2, 1. 2, 1. 2, 2. 2, 3.
3, 2. 5, 4. 6, 1. 6, 2. 6, 3. 9ASL 1, 2. 1, 3. 1, 4. 2, 2. 2, 3. 2, 4.
3, 2. 3, 3. 5, 1. 5, 2. 6, 1. 6, 4. 7, 1. 7, 2. 7, 3. 7, 4. 8, 3. 10ASL
1, 1. 1, 2. 1, 4. 1, 4. 2, 1. 2, 2. 2, 4. 3, 1. 3, 1. 3, 2. 3, 3. 4, 1.
4, 2. 5, 1. 5, 2. 5, 2. 11ASL 1, 2. 1, 3. 1, 4. 2, 1. 2, 2. 2, 3. 2, 5.
2, 5. 12ASL 1, 1. 1, 2. 1, 3. 2, 1. 2, 2. 2, 3. 3, 1. 3, 4. 4, 3. 4, 4.
13ASL 2, 3. 2, 3. 14ASL 1, 1. 1, 3. 2, 1. 3, 2. 4, 4. 5, 1. 15ASL
1, 2. 1, 5. 2, 5. 2, 7. 16ASL 1, 2. 1, 3. 1, 3. 2, 1. 2, 1. 2, 2. 2, 3.
2, 3. 2, 3. 17ASL 1, 1. 1, 2. 1, 4. 2, 1. 2, 3. 3, 3. 3, 4. 18ASL
1, 3. 2, 1. 19ASL 1, 1. 1, 1. 1, 2. 2, 1. 3, 3. 3, 4. 4, 1. 4, 2. 4, 4.
5, 1. 5, 4. 5, 4. 6, 2. 6, 2. 6, 3. 6, 4. 7, 2. 7, 4. 20ASL 1, 4. 2, 1.
2, 2. 2, 3. 3, 1. 3, 3. 4, 1. 21ASL 1, 2. 1, 3. 2, 3. 2, 4. 2, 5. 3, 1.
4, 2. 4, 4. 5, 1. 6, 1. 6, 3. 7, 1. 7, 2. 22ASL 1, 1. 1, 1. 2, 3.

23ASL 1,1. 1,1. 1,2 1,2 1,2 1,2 1,3. 1,3. 1,3. 1,3. 1,4.
 1,4. 2,1. 2,1. 2,1. 2,1. 2,2 2,2 2,3. 2,3. 2,4. 3,2. 3,4.
 4,3. 4,3. 4,4. 24ASL 3,1. 3,2. 3,3. 25ASL 2,1. 2,4. 3,1.
 4,1. 4,2. 26ASL 1,1. 1,3. 2,1. 2,3. 27ASL 1,3. 2,1. 2,2.
 2,4. 3,2. 3,3. 4,1. 4,2. 4,3. 4,3. 4,4. 28ASL Title. 1,1. 1,3.
 1,3. 1,4. 2,1. 2,2. 2,3. 2,4. 3,1. 3,3. 3,4. 4,2. 4,4. 4,4.
 5,1. 5,2. 5,3. 5,4. 6,2. 6,4. 7,1. 8,2. 9,2. 29ASL Title. 1,2.
 1,4. 1,5. 2,1. 2,2. 2,3. 3,2. 3,3. 3,5. 4,2. 4,4. 30ASL 1,1.
 1,3. 3,3. 4,4. 31ASL 1,1. 1,2. 1,3. 1,3. 1,4. 2,2. 2,3. 2,3.
 3,1. 3,3. 3,4. 4,1. 4,2. 4,3. 4,4. 5,1. 5,1. 5,3. 32ASL 1,3.
 3,3. 33ASL 1,2. 1,3. 2,3. 2,4. 34ASL Title. 1,4. 2,4. 3,1.
 4,2. 4,2. 4,3. 4,3. 4,4. 35ASL 1,1. 1,2. 1,3. 2,2. 3,2. 4,1.
 4,2. 4,3. 36ASL 1,1. 1,1. 1,2. 1,3. 1,3. 2,1. 2,2. 2,3. 2,4.
 3,1. 3,2. 3,4. 4,1. 4,3. 4,3. 37ASL 1,1. 1,2. 1,4. 1,5. 1,10.
 1,18. 1,25. 1,26. 1,36. 38ASL 1,1. 1,1. 1,3. 1,4. 3,2. 3,3.
 4,3. 4,4. 5,1. 5,3. 5,4. 39ASL 1,2. 1,3. 1,4. 2,1. 2,3. 2,4.
 3,3. 40ASL 2,1. 2,3. 41ASL 1,3. 1,4. 1,7. 1,10. 1,11. 1,12.
 1,13. 1,14. 1,15. 1,18. 1,18. 2,2. 2,2. 2,9. 42ASL Title. 1,1.
 1,2. 1,3. 1,4. 2,1. 3,1. 3,4. 4,4. 6,1. 6,4. 9,4. 11,1. 11,2.
 12,1. 12,3. 12,4. 13,1. 13,3. 13,4. 14,1. 14,4. 43ASL Title.
 1,1. 2,3. 2,4. 3,3. 4,3. 5,2. 5,3. 7,1. 7,2. 7,3. 7,4. 8,2.
 8,2. 8,3. 10,4. 11,4. 44ASL 1,4. 2,4. 3,3. 3,4. 4,1. 4,2.
 5,2. 7,2. 7,3. 45ASL 2,3. 46ASL 1,2. 1,3. 1,6. 1,7. 1,8.
 2,1. 2,2. 2,6. 2,11. 47ASL Title. 1,1. 1,2. 4,2. 5,3. 5,3.
 5,4. 48ASL 1,1. 1,4. 2,1. 3,1. 3,2. 3,2. 3,2. 4,1. 4,2.
 49ASL 1,4. 1,5. 1,6. 2,2. 50ASL 1,3. 1,4. 2,3. 2,4. 2,4.
 4,2. 5,2. 6,3. 6,4. 51ASL 1,2. 1,7. 2,8. 2,16. 52ASL 1,3.
 2,1. 2,2. 2,3. 2,4. 4,1. 4,2. 4,4. 53ASL Title. 1,1. 1,1. 1,4.
 2,4. 3,3. 4,3. 4,3. 4,4. 6,3. 8,2. 8,3. 9,1. 9,1. 9,2. 9,3.
 9,3. 54ASL 2,2. 2,3. 55ASL 1,1. 1,2. 1,4. 2,4. 3,1. 3,2.
 3,3. 3,4. 4,2. 4,3. 4,4. 56ASL Title. 1,1. 1,3. 1,3. 3,1. 4,1.
 4,2. 4,4. 57ASL 1,3. 1,4. 58ASL 1,2. 2,1. 2,4. 59ASL Title.
 1,1. 1,3. 1,4. 3,3. 3,4. 60ASL 2,3. 2,4. 61ASL 1,1. 1,5.
 1,6. 1,7. 1,7. 1,8. 2,1. 2,2. 2,3. 2,4. 2,6. 2,8. 3,3. 3,3.
 3,4. 62ASL 1,4. 1,5. 1,6. 1,7. 1,7. 1,8. 1,10. 2,6. 2,9.
 2,11. 2,12. 2,12. 2,14. 2,19. 2,23. 2,24. 2,25. 2,25. 2,28.

- 3,1. 3,3. 3,7. 3,9. 3,11. 3,12. 3,12. 3,16. 4,1. 4,6. 4,10.
4,17. 63ASL 1,2. 1,4. 1,4. 3,1. 3,2. 3,4.
- Theft. 47ASL 5,2.
- Their. 1ASL 4,1. 14ASL 1,2. 1,2. 19ASL 5,2. 23ASL 1,1. 2,4.
2,4. 4,4. 26ASL 2,5. 30ASL 2,3. 38ASL 2,1. 2,1. 2,2. 3,1.
41ASL 1,6. 2,12. 43ASL 4,2. 47ASL 4,3. 53ASL 1,2. 9,4.
61ASL 1,5. 62ASL 1,12. 4,3. 4,15. 4,16.
- Them. 1ASL 4,2. 6ASL 2,4. 3,1. 3,1. 21ASL 1,3. 23ASL 3,1.
3,3. 3,3. 3,4. 26ASL 1,8. 30ASL 3,2. 38ASL 1,2. 46ASL 1,9.
50ASL 5,4. 62ASL 4,16. 63ASL 1,3. 2,1. 2,3. 4,1. 4,3.
- Themselves. 1ASL 4,4. 16ASL 1,4. 61ASL 2,8.
- Then. 5ASL 3,5. 4,1. 6ASL 3,3. 7ASL 3,5. 4,5. 5,1. 17ASL 1,3.
18ASL 1,2. 23ASL 3,3. 24ASL 1,2. 25ASL 2,1. 31ASL 2,4.
3,1. 4,4. 37ASL 1,15. 47ASL 3,1. 48ASL 2,1. 2,4. 53ASL
6,2. 62ASL 2,19. 2,23.
- Thence. 62ASL 4,7.
- There. 5ASL 3,1. 9ASL 2,2. 4,1. 10ASL 4,2. 12ASL 3,3. 14ASL
1,1. 4,1. 15ASL 1,3. 2,5. 20ASL 2,4. 21ASL 6,2. 23ASL 1,3.
1,4. 3,1. 26ASL 2,2. 28ASL 3,3. 31ASL 3,4. 4,1. 33ASL 3,4.
34ASL 4,2. 38ASL 1,2. 5,1. 42ASL 2,1. 52ASL 2,1. 4,1.
53ASL 5,4. 55ASL 3,1. 4,1. 61ASL 1,3. 1,4. 62ASL 1,3. 4,1.
4,2. 63ASL 3,3.
- Therefore. 11ASL 1,6. 43ASL 10,1. 56ASL 4,1. 62ASL 3,1.
- There'll. 4ASL 6,4.
- There's. 23ASL 1,2. 2,1. 4,1. 29ASL 2,1. 2,3. 30ASL 3,4.
34ASL 4,1. 60ASL 2,4. 62ASL 2,2.
- These. 20ASL 3,1. 26ASL 1,5. 33ASL 3,4. 41ASL 2,5. 43ASL
3,1. 3,2. 4,1. 51ASL 1,10. 61ASL 3,8.
- *Thews. 4ASL 5,1. 43ASL 3,2.
- They. 1ASL 3,1. 3,2. 4,4. 6,2. 6,4. 5ASL 3,3. 3,4. 9ASL 3,1.
10ASL 3,4. 12ASL 4,2. 15ASL 1,2. 21ASL 1,2. 1,3. 6,1. 7,1.
23ASL 3,4. 4,3. 24ASL 2,3. 26ASL 2,6. 2,8. 28ASL 6,3. 7,3.
30ASL 1,2. 3,1. 31ASL 3,4. 34ASL 4,4. 37ASL 1,19. 1,20.
1,22. 38ASL 3,1. 41ASL 2,6. 2,7. 2,11. 2,13. 2,13. 43ASL
10,1. 47ASL 4,1. 48ASL 1,4. 49ASL 2,4. 55ASL 2,3. 2,3.
56ASL 3,3. 62ASL 4,3. 4,3. 4,11. 4,13. 4,15. 4,15.

- They'd. 37ASL 1,16.
 They'll. 18ASL 2,3.
 Thick. 5ASL 1,1. 31ASL 1,4. 34ASL 4,3. 61ASL 2,2.
 †*Thieve. 5ASL 3,2.
 Thin. 27ASL 7,2.
 Thing. 37ASL 1,16.
 Things. 2ASL 3,1. 9ASL 4,3. 10ASL 2,2. 24ASL 1,1. 62ASL 2,26.
 Think. 20ASL 3,1. 28ASL 7,4. 33ASL 1,3. 39ASL 1,1. 48ASL
 1,3. 49ASL 1,1. 2,5. 55ASL 1,3. 62ASL 2,10. 4,3.
 Thinking. 49ASL 2,5.
 Thinks. 8ASL 3,1.
 †*Thinned. 42ASL 12,2.
 †*Thinner. 34ASL 4,3.
 This. 25ASL 1,1. 31ASL 2,1. 33ASL 3,1. 3,2. 4,2. 43ASL 2,1.
 2,2. 3,1. 3,3. 11,1. 11,2. 46ASL 1,1. 50ASL 6,2. 62ASL 1,1.
 Thorn. 29ASL 1,3.
 **Thorough. 17ASL 1,1.
 Those. 20ASL 1,3. 40ASL 1,3. 1,4. 46ASL 2,9. 61ASL 3,8.
 Though. 19ASL 3,3. 25ASL 3,2. 27ASL 2,3. 36ASL 3,2. 47ASL
 5,4. 56ASL 4,1.
 Thought. 27ASL 5,2. 33ASL 2,2. 43ASL 11,2. 48ASL 1,3. 51ASL
 1,7. 2,13.
 Thoughts. 20ASL 3,1. 22ASL 3,1. 31ASL 3,4. 43ASL 2,2. 48ASL
 4,2. 51ASL 2,6. 55ASL 4,1.
 Thousand. 7ASL 3,3.
 **Threescore. 2ASL 2,1.
 †*Threshed. 31ASL 2,4.
 **Threshold. 19ASL 2,3.
 Threw. 7ASL 4,4.
 Thrive. 4ASL 5,2.
 *Throat. 53ASL 8,3.
 Throng. 42ASL 12,4.
 Through. 10ASL 5,1. 12ASL 1,3. 4,3. 15ASL 1,5. 19ASL 1,2.
 30ASL 2,3. 31ASL 2,1. 4,1. 4,2. 37ASL 1,1. 38ASL 5,3.
 42ASL 2,1. 7,2. 46ASL 1,4.
 Throw. 46ASL 1,1.

- Thunder. 50ASL 7,3.
- *Thyme. 21ASL 4,2.
- †*Thymy. 42ASL 1,2.
- Till. 3ASL 4,4. 6,1. 7,4. 14ASL 5,3. 23ASL 2,1. 25ASL 1,3.
2,2. 28ASL 9,3. 29ASL 3,1. 41ASL 2,13. 43ASL 5,1. 62ASL
2,13. 2,22.
- Time. 4ASL 6,4. 8ASL 3,2. 19ASL 1,1. 21ASL 4,5. 24ASL 1,4.
25ASL 1,1. 26ASL 1,8. 2,8. 31ASL 3,1. 39ASL 1,1. 2,1.
44ASL 5,2. 61ASL 1,8. 62ASL 1,12.
- *Timeless. 46ASL 1,1.
- Tired. 27ASL 5,3.
- *Tis. 1ASL 2,3. 7,2. 4ASL 3,1. 5ASL 2,2. 2,8. 2,8. 3,1. 3,4.
4,2. 8ASL 3,2. 13ASL 2,5. 2,8. 2,8. 17ASL 3,2. 24ASL 1,3.
25ASL 3,2. 29ASL 1,1. 30ASL 1,4. 31ASL 2,3. 4,4. 39ASL
1,1. 41ASL 2,7. 43ASL 5,1. 6,3. 44ASL 7,3. 47ASL 4,4.
49ASL 2,1. 2,5. 50ASL 4,3. 7,1. 51ASL 2,11. 53ASL 8,1.
56ASL 2,4. 57ASL 2,1. 61ASL 3,5. 62ASL 1,3. 1,9. 1,11.
2,1. 2,13. 2,13. 3,7.
- To. 1ASL 1,1. 4,1. 4,2. 7,2. 2ASL 3,1. 3,4. 3ASL 2,4. 4ASL
2,2. 4,4. 6,4. 5ASL 1,3. 1,7. 3,1. 3,2. 6ASL 2,1. 3,2.
7ASL 1,3. 2,2. 3,2. 6,3. 6,4. 8ASL 1,1. 1,2. 4,1. 5,1. 5,2.
9ASL 1,3. 3,4. 5,1. 7,2. 10ASL 1,1. 2,2. 3,2. 11ASL 2,1.
12ASL 4,4. 13ASL 1,8. 1,8. 14ASL 3,3. 4,1. 4,2. 17ASL 1,2.
2,1. 2,4. 19ASL Title. 3,1. 6,3. 7,2. 20ASL 3,4. 21ASL
1,5. 3,1. 3,3. 4,5. 5,5. 6,2. 6,4. 7,3. 22ASL 1,1. 1,2. 2,1.
2,4. 3,2. 23ASL 1,1. 2,2. 2,4. 3,1. 4,1. 4,2. 4,3. 24ASL
1,1. 3,3. 26ASL 1,4. 1,7. 1,8. 2,6. 2,7. 27ASL 1,2. 2,4.
3,3. 4,4. 5,2. 6,2. 7,3. 28ASL 2,4. 4,1. 9,4. 29ASL 1,1.
2,4. 30ASL 3,3. 32ASL 1,3. 3,3. 33ASL 1,4. 3,2. 4,2. 4,3.
4,4. 34ASL 1,1. 2,1. 2,3. 3,2. 4,2. 35ASL 2,3. 2,4. 37ASL
1,28. 1,36. 1,36. 38ASL 2,4. 41ASL 1,5. 2,5. 2,10. 2,12.
42ASL 3,1. 5,2. 43ASL 1,2. 5,3. 7,3. 44ASL 1,4. 1,4. 2,4.
4,2. 4,4. 5,3. 6,1. 7,1. 45ASL 1,3. 46ASL 1,1. 1,6. 1,7.
1,9. 2,9. 47ASL 2,2. 2,3. 4,3. 4,4. 48ASL 1,3. 4,2. 49ASL
1,2. 50ASL 3,1. 6,1. 7,4. 52ASL 1,4. 2,3. 3,4. 53ASL 1,1.
4,2. 5,2. 8,3. 55ASL 2,2. 3,3. 56ASL 1,2. 2,1. 2,4. 3,2.

- 57ASL 1,3. 2,1. 2,1. 58ASL 1,1. 2,3. 59ASL 1,2. 2,1. 2,2.
 60ASL 1,1. 2,1. 61ASL 1,8. 2,1. 3,1. 3,1. 3,4. 62ASL 1,4.
 1,10. 1,11. 1,12. 1,14. 1,14. 2,8. 2,8. 2,9. 2,10. 2,12. 2,15.
 2,27. 3,13. 4,2. 4,5. 4,7. 4,12. 4,14. 63ASL 1,2. 2,2.
 To-day. 5ASL 2,5. 19ASL 2,1. 31ASL 5,3. 43ASL 4,1. 10,2.
 57ASL 1,1. 1,2.
 Together. 4ASL 4,1. 25ASL 4,3. 42ASL 5,3.
 *Tokens. 23ASL 3,1.
 Told. 5ASL 1,4. 23ASL 4,2. 30ASL 2,1. 62ASL 4,17.
 †*Tolled. 21ASL 6,1.
 †*Tombstones. 1ASL 5,1.
 To-morrow. 5ASL 2,5. 11ASL 1,6. 33ASL 2,3.
 †*Tone. 6ASL 2,2.
 Tongue. 43ASL 3,1.
 Tongues. 38ASL 2,3. 49ASL 1,3.
 **To-night. 1ASL 2,3. 4,3. 8ASL 3,4. 9ASL 4,1. 59ASL 1,1.
 Too. 15ASL 1,3. 30ASL 1,3. 34ASL 4,2. 41ASL 2,10. 51ASL 2,4.
 2,5. 54ASL 2,1.
 Took. 7ASL 5,2. 63ASL 1,2.
 Top. 21ASL 5,2.
 Tower. 3ASL 1,4. 4,4. 7,4. 37ASL 1,31. 61ASL 1,5. 3,2.
 Towers. 1ASL 3,1. 59ASL 1,3.
 **Town. 1ASL 6,1. 3ASL 7,2. 7,3. 5ASL 4,2. 19ASL 1,1. 2,4.
 23ASL 2,1. 33ASL 4,3. 37ASL 1,33. 39ASL 1,1. 42ASL 7,4.
 *Towns. 4ASL 4,1.
 †*Townsmen. 19ASL 2,4.
 *Track. 36ASL 3,2.
 *Trade. 47ASL 2,2.
 †*Train. 37ASL 1,2. 62ASL 3,6.
 *Trains. 9ASL 3,3.
 Traitor. 44ASL 3,3.
 *Trample. 27ASL 2,1. 28ASL 7,2.
 ††*Trampled. 4ASL 2,2.
 ††**Tramplng. 7ASL 2,4.
 *Travails. 43ASL 6,4.
 Travel. 11ASL 2,1.

- *Travellers. 36ASL 3,1.
- Tread. 22ASL 1,1. 44ASL 4,2. 55ASL 2,4. 60ASL 2,3.
- Treads. 7ASL 6,3. 9ASL 6,4.
- *Treats. 34ASL 3,2.
- Tree. 8ASL 1,1. 26ASL 2,1. 31ASL 4,3. 37ASL 1,31.
- Trees. 2ASL 1,1. 20ASL 2,2.
- Tremble. 52ASL 1,3.
- **Trenched. 63ASL 1,1.
- *Trent. 62ASL 2,4.
- *Trod. 1ASL 3,2. 4ASL 4,3. 41ASL 1,9. 42ASL 2,2. 55ASL 2,4.
- Troop. 22ASL 1,2.
- Trouble. 31ASL 1,1. 5,3. 43ASL 8,1. 50ASL 3,3. 51ASL 2,14.
- Troubled. 55ASL 3,4.
- †*Trouble's. 62ASL 3,4.
- **Troubles. 50ASL 5,2.
- †*Truceless. 28ASL 7,1.
- *Trudge. 36ASL 3,3. 3,3.
- True. 5ASL 2,8. 2,8. 3,7. 4,6. 13ASL 2,8. 2,8. 15ASL 1,2.
- 37ASL 1,14. 53ASL Title. 62ASL 3,7.
- *Trump. 3ASL 6,1.
- †**Trustless. 5ASL 3,6.
- Truth. 23ASL 2,4. 30ASL 2,1. 33ASL 1,1.
- Try. 17ASL 3,1. 55ASL 2,3.
- †*Trying. 17ASL 2,4. 3,1.
- Tune. 7ASL 4,1. 62ASL 1,14.
- Tunes. 62ASL 1,10.
- *Turf. 15ASL 2,5.
- Turn. 21ASL 4,1. 44ASL 7,1. 52ASL 3,4. 56ASL 2,1. 62ASL 1,9.
- Turning. 42ASL 7,3.
- Turns. 12ASL 4,4. 22ASL 1,3. 1,4.
- 'Twas. 31ASL 3,1. 4,4. 44ASL 1,4.
- *Twelve. 32ASL 3,3.
- *Twelvemonth. 25ASL 1,1.
- †*Twelve-winded. 32ASL 1,2.
- Twenty. 2ASL 2,2.
- Twice. 17ASL 1,1.

'Twill. 5ASL 1,7. 31ASL 5,2. 36ASL 3,3. 45ASL 1,3. 50ASL 7,4.
53ASL 8,4. 62ASL 2,14.

Two. 8ASL 3,3. 12ASL 4,1. 4,1. 24ASL 1,3. 26ASL 1,7. 28ASL
8,2. 34ASL 4,1. 42ASL 5,3. 11,3. 11,4. 46ASL 2,4. 47ASL
5,2. 58ASL 1,3. 1,4.

*Two-and-twenty. 13ASL 2,7.

'Twould. 31ASL 2,1.

U

†*Unbeknown. 21ASL 5,4.

Under. 27ASL 2,3. 29ASL 1,3. 31ASL 5,4. 50ASL 1,4. 2,4. 4,1.
53ASL 4,4. 9,1.

††*Underground. 49ASL 2,6.

*Understand. 26ASL 2,7.

††*Undishonoured. 44ASL 6,3.

*Undo. 11ASL 1,2. 28ASL 8,1.

*Undoing. 44ASL 5,1.

**Undone. 41ASL 2,11. 44ASL 5,1.

†*Ungessed-at. 23ASL 4,2.

*Unhappy. 41ASL 2,10.

†*Unharnessing. 10ASL 1,2.

†*Unheeded. 63ASL 1,3.

†*Uniform. 34ASL 2,2.

Unkindness. 48ASL 2,1.

†*Unslackened. 42ASL 8,2.

†*Unwithered. 19ASL 7,3.

Up. 1ASL 6,3. 4ASL 1,2. 3,1. 3,1. 5,1. 6,3. 7ASL 1,1. 5,2.
9ASL 6,3. 10ASL 3,1. 19ASL 6,3. 21ASL 5,3. 27ASL 3,4.
4,3. 4,4. 39ASL 1,3. 45ASL 2,3. 51ASL 2,7. 62ASL 4,14.
63ASL 2,1.

†*Upland. 42ASL 6,2. 46ASL 2,6.

Upon. 4ASL 1,4. 9ASL 6,4. 11ASL 2,6. 20ASL 3,3. 21ASL 4,3.
28ASL 2,4. 4,3. 29ASL 4,2. 36ASL 2,3. 38ASL 5,4. 46ASL
2,11. 53ASL 5,3. 57ASL 1,1.

†*Uricon. 31ASL 2,2. 5,4.

Us. 8ASL 3,1. 9ASL 3,1. 21ASL 2,5. 28ASL 8,1. 42ASL 14,3.
 43ASL 3,2. 48ASL 3,4.
 Use. 7ASL 3,2. 9ASL 5,3. 13ASL 1,8. 24ASL 2,3. 2,4.
 Used. 9ASL 1,3. 27ASL 1,2. 2,4. 52ASL 1,4. 61ASL 3,4.

V

Vacant. 51ASL 1,1.
 Vain. 10ASL 5,3. 13ASL 2,4. 15ASL 2,2. 38ASL 4,3. 48ASL 4,2.
 *Valley. 29ASL 4,3.
 †*Valley-guarded. 42ASL 10,1.
 **Valleys. 21ASL 3,2. 50ASL 2,1.
 *Vane. 61ASL 1,1.
 †*Vanes. 28ASL 1,1. 42ASL 9,2.
 Vanquished. 28ASL 2,3. 3,1.
 *Vaulted. 4ASL 2,1.
 †*Veers. 61ASL 1,2.
 Veins. 55ASL 1,3.
 Verse. 62ASL 1,5.
 Very. 34ASL 3,2.
 *Vessel. 43ASL 9,1.
 Vex. 53ASL 2,1.
 *Victuals. 62ASL 1,2.
 Voice. 28ASL 5,3.
 **Voices. 1ASL 7,3. 38ASL 3,1.
 Vow. 55ASL 4,4.
 Vows. 53ASL 1,2. 9,4.

W

*Wages. 44ASL 4,3.
 Wait. 8ASL 6,1. 6,2. 9ASL 7,1. 21ASL 6,5. 39ASL 2,1.
 Wake. 4ASL 1,1. 2,1.
 Wakes. 9ASL 4,2.
 Waking. 44ASL 7,1.
 *Wales. 28ASL 2,4.

- **Walk. 25ASL 4, 3. 47ASL 6, 2.
 **Walked. 25ASL 2, 4.
 *Walking. 49ASL 1, 4.
 Walks. 25ASL 3, 1. 26ASL 2, 2.
 *Wan. 6ASL 2, 2.
 *Wand. 10ASL 4, 4. 42ASL 15, 4.
 *Wandered. 41ASL 1, 8.
 *Wanderer. 52ASL 2, 2. 4, 2.
 ††*Wanderers. 43ASL 6, 1. 6, 1.
 *Wanted. 34ASL 1, 3. 1, 3. 2, 1. 2, 4. 3, 1. 4, 1.
 War. 1ASL 6, 2. 28ASL 3, 4. 6, 2.
 *Ware. 4ASL 6, 2.
 Warm. 12ASL 1, 3. 38ASL 1, 3.
 *Warms. 31ASL 3, 3.
 Was. 5ASL 2, 1. 7ASL 4, 5. 11ASL 2, 7. 13ASL 1, 1. 1, 7. 2, 1.
 2, 4. 17ASL 1, 3. 18ASL 1, 1. 1, 2. 20ASL 2, 3. 21ASL 6, 2.
 25ASL 1, 4. 26ASL 1, 4. 27ASL 1, 2. 1, 4. 31ASL 4, 3. 34ASL
 1, 4. 41ASL 1, 1. 1, 3. 42ASL 1, 3. 44ASL 1, 2. 1, 2. 1, 3. 48ASL
 2, 3. 2, 4. 2, 4. 50ASL 3, 4. 52ASL 3, 2. 53ASL 4, 3. 9, 1. 59ASL
 2, 4. 62ASL 2, 4. 2, 24. 2, 25. 2, 26. 4, 1. 4, 16. 63ASL 1, 4.
 Wash. 20ASL 2, 1.
 Waste. 11ASL 1, 3.
 Watch. 1ASL 3, 1. 9ASL 7, 1. 12ASL 1, 1. 23ASL 3, 4. 62ASL 4, 12.
 Water. 20ASL 1, 4. 28ASL 1, 4. 41ASL 1, 17.
 *Waters. 42ASL 10, 2.
 *Waving. 10ASL 4, 4.
 Way. 23ASL 3, 4. 30ASL 3, 2. 32ASL 3, 4. 36ASL 2, 4. 3, 4. 42ASL
 4, 4. 50ASL 7, 1.
 Ways. 9ASL 1, 4. 47ASL 6, 2. 62ASL 2, 8.
 We. 1ASL 6, 1. 7, 1. 5ASL 4, 4. 19ASL 1, 2. 1, 4. 2, 2. 21ASL 4, 4.
 22ASL 1, 2. 2, 2. 3, 2. 25ASL 1, 3. 1, 4. 26ASL 1, 1. 28ASL 8, 4.
 37ASL 1, 11. 1, 12. 38ASL 5, 1. 5, 3. 42ASL 5, 3. 11, 3. 11, 4.
 12, 1. 43ASL 9, 2. 47ASL 5, 3. 48ASL 1, 4. 50ASL 3, 1. 51ASL
 1, 8. 1, 9. 1, 9. 1, 10. 62ASL 1, 9.
 †*Weald. 42ASL 9, 4.
 Wear. 39ASL 2, 3. 44ASL 7, 4. 63ASL 1, 4. 4, 3.

- *Wearing. 2ASL 1, 4.
- Wears. 34ASL 4, 3.
- Weary. 62ASL 3, 10.
- Weather. 25ASL 4, 1.
- **Wed. 26ASL 1, 7.
- *Wedding. 21ASL 4, 3.
- ††*Weeded. 63ASL 1, 1.
- Week. 17ASL 1, 1.
- Weep. 27ASL 6, 2.
- Weeping. 27ASL 5, 3.
- †Weirs. 52ASL 4, 4.
- Well. 5ASL 4, 4. 6ASL 3, 4. 15ASL 1, 7. 2, 3. 18ASL 1, 4. 22ASL 3, 4. 27ASL 6, 3. 36ASL 3, 3. 47ASL 1, 3. 7, 3. 48ASL 2, 4. 51ASL 1, 7. 56ASL 3, 4. 62ASL 1, 8.
- We'll. 1ASL 3, 3. 8ASL 4, 3.
- *Well-nigh. 37ASL 1, 10.
- *Welsh. 28ASL Title.
- †*Wenlock. 39ASL 1, 1.
- †*Wenlock Edge. 31ASL 1, 1. 39ASL 3, 1.
- Went. 9ASL 4, 3. 21ASL 5, 5. 6, 4. 40ASL 2, 3. 42ASL 5, 3. 53ASL 4, 1. 62ASL 4, 10.
- Wept. 28ASL 5, 4. 56ASL 3, 4.
- Were. 3ASL 5, 4. 4ASL 5, 4. 8ASL 3, 2. 20ASL 2, 4. 4, 4. 21ASL 5, 2. 23ASL 3, 1. 30ASL 2, 1. 3, 1. 31ASL 3, 4. 33ASL 3, 4. 38ASL 5, 1. 48ASL 1, 4. 49ASL 2, 3. 51ASL 1, 8. 1, 9. 55ASL 4, 1. 62ASL 2, 3. 2, 26.
- We're. 22ASL 2, 4.
- West. 7ASL 6, 2. 14ASL 4, 2. 28ASL 1, 4. 6, 3. 35ASL 3, 1. 37ASL 1, 4. 38ASL 1, 1. 43ASL 6, 1. 55ASL 3, 1.
- *Western. 52ASL 1, 1.
- *Westward. 55ASL 1, 1.
- Wet. 53ASL 7, 2. 62ASL 2, 26.
- What. 5ASL 2, 5. 4, 5. 7ASL 3, 2. 22ASL 3, 1. 32ASL 2, 4. 40ASL 1, 3. 1, 4. 1, 4. 51ASL 2, 3. 53ASL 7, 1. 7, 3. 62ASL 2, 3.
- Whatever. 46ASL 2, 8.
- **Wheel. 10ASL 2, 2.

- When. 1ASL 3,1. 3ASL 2,2. 3,2. 4ASL 6,3. 6ASL 1,1. 7ASL 1, 1. 9ASL 7, 3. 11ASL 2, 7. 12ASL 1, 1. 13ASL 1, 1. 2,1. 15ASL 2,5. 16ASL 1,2. 18ASL 1,1. 21ASL 5,1. 25ASL 1,2. 4,3. 26ASL 2,9. 27ASL 1,4. 28ASL 4,1. 8,4. 9,1. 31ASL 2,2. 34ASL 1,4. 37ASL 1,24. 43ASL 1,1. 2,1. 45ASL 2,4. 48ASL 1,4. 4,4. 50ASL 3,4. 51ASL 1,9. 2,9. 53ASL 1,2. 3,1. 8,2. 9,4. 55ASL 3,1. 56ASL 3,3. 58ASL 1,1. 62ASL 3,14. 4,2. 4,10. 63ASL 2,3. 4,4.
- Whence. 42ASL 4,1. 46ASL 2,12.
- Where. 3ASL 6, 4. 12ASL 1, 4. 2, 4. 19ASL 3, 2. 24ASL 2, 4. 30ASL 3,4. 33ASL 4,4. 34ASL 1,3. 2,1. 2,4. 3,1. 4,1. 4,1. 4,3. 37ASL 1,25. 1,26. 40ASL 2,3. 44ASL 2,2. 46ASL 2,11. 50ASL 6,1. 7,3. 51ASL 2,4. 52ASL 3,2. 54ASL 2,4. 55ASL 1,2. 3,3. 56ASL 1,2. 62ASL 2,16.
- Whether. 41ASL 1,11.
- Which. 11ASL 2,1.
- While. 3ASL 1,4. 12ASL 1,4. 24ASL 1, 2. 43ASL 10, 2. 57ASL 2,3. 62ASL 3,3.
- ††*Whirled. 42ASL 13,2.
- *Whisper. 42ASL 13,1.
- **Whispering. 37ASL 1,31.
- †*Whistled. 7ASL 2,3. 53ASL 1,3.
- *Whistles. 9ASL 3,2.
- White. 2ASL 1,4. 36ASL 1,1. 1,3. 4,3.
- †*White's. 62ASL 4,15.
- **Whither. 42ASL 4,1.
- Who. 1ASL 3,4. 26ASL 1,5. 34ASL 2,2. 39ASL 2,2. 56ASL 2,3.
- Whole. 45ASL 2,2.
- *Wholesome. 24ASL 3,1.
- Who'll. 4ASL 3,4.
- Whom. 12ASL 4,2. 19ASL 5,3. 62ASL 2,10.
- Whose. 27ASL 8,4. 42ASL 12,4. 46ASL 2,3. 2,5. 51ASL 2,6.
- Why. 5ASL 4,2. 4,6. 15ASL 1,7. 43ASL 6,2. 48ASL 3,1. 4,4. 49ASL 1,2. 52ASL 2,2. 53ASL 4,1. 62ASL 2,1. 2,4.
- †*Wicket. 17ASL 2,1.
- Wide. 42ASL 10,2. 55ASL 3,2.

- Wild. 37ASL 1,1. 43ASL 8,3.
- Will. 1ASL 8,1. 8,4. 2ASL 2,2. 3,3. 3ASL 4,3. 5,1. 7,3. 4ASL 6,2. 6ASL 3,4. 7ASL 4,4. 6,4. 6,5. 8ASL 6,1. 6,2. 6,3. 6,4. 9ASL 5,2. 6,1. 6,2. 7,3. 10ASL 4,3. 17ASL 3,1. 18ASL 2,2. 19ASL 5,1. 7,2. 21ASL 4,4. 7,5. 23ASL 1,4. 2,4. 3,4. 4,4. 25ASL 3,3. 28ASL 8,1. 29ASL 3,4. 32ASL 3,1. 33ASL 3,2. 34ASL 1,1. 2,1. 2,2. 2,3. 2,4. 3,1. 4,1. 35ASL 4,4. 36ASL 3,4. 39ASL 2,1. 3,4. 43ASL 10,1. 44ASL 7,4. 46ASL 2,8. 47ASL 1,4. 7,4. 55ASL 4,4. 62ASL 3,15. 4,2. 63ASL 3,3. 4,1. 4,3.
- *Willed. 30ASL 1,2.
- Willing. 24ASL 3,2.
- †*Willows. 46ASL 1,8.
- Win. 30ASL 3,2.
- Wind. 16ASL 1,2. 2,1. 29ASL 3,4. 30ASL 4,2. 31ASL 2,3. 4,1. 38ASL 3,2. 4,3. 5,1. 42ASL 1,1. 12,4.
- †*Windflower. 29ASL 2,1. 3,3.
- †*Windless. 52ASL 2,1.
- *Windmill. 42ASL 7,3.
- †*Wind's. 32ASL 3,3.
- Winds. 29ASL 2,2. 38ASL 1,1.
- Windy. 42ASL 9,4.
- Winter. 17ASL 1,1. 43ASL 8,3. 46ASL 1,7.
- Wise. 7ASL 3,5. 13ASL 1,2. 44ASL 2,3. 62ASL 3,5.
- Wish. 8ASL 5,1. 5,3. 9ASL 8,1. 22ASL 3,4. 23ASL 3,1. 3,1. 3,3. 41ASL 2,14.
- *Wishes. 20ASL 4,4.
- With. 1ASL 3,4. 7,3. 2ASL 1,2. 3,4. 3ASL 1,3. 4ASL 4,4. 5ASL 1,3. 7ASL 4,4. 10ASL 3,1. 13ASL 2,5. 14ASL 5,2. 15ASL 2,6. 17ASL 2,2. 18ASL 1,1. 23ASL 1,4. 3,3. 25ASL 2,4. 3,1. 3,2. 26ASL 1,9. 2,2. 2,9. 27ASL 3,3. 28ASL 4,2. 8,3. 8,3. 29ASL 2,2. 3,4. 30ASL 2,4. 35ASL 1,2. 37ASL 1,29. 38ASL 1,3. 2,3. 39ASL 1,4. 2,4. 41ASL 2,11. 42ASL 2,3. 3,1. 5,1. 8,1. 9,2. 10,4. 12,1. 15,1. 15,1. 43ASL 3,3. 6,4. 8,4. 11,3. 44ASL 6,2. 6,2. 46ASL 1,5. 48ASL 2,4. 50ASL 4,4. 51ASL 1,1. 2,3. 53ASL 2,1. 54ASL 1,1. 59ASL 2,4. 61ASL 3,2.

- 3, 8. 62ASL 4, 4.
 *Withers. 19ASL 3, 4.
 Within. 7ASL 5, 1. 30ASL 4, 3. 43ASL 1, 3. 9, 4.
 Without. 14ASL 2, 4. 36ASL 2, 1.
 †*Woke. 62ASL 2, 22.
 †*Wold. 42ASL 1, 2.
 Woman. 14ASL 2, 3. 35ASL 4, 4.
 Won. 19ASL 1, 1.
 Wonder. 17ASL 3, 2. 18ASL 1, 3. 50ASL 4, 3.
 Woo. 4ASL 4, 1.
 Wood. 31ASL 2, 4. 41ASL 1, 18.
 ††*Woodland. 2ASL 1, 3. 41ASL 1, 11. 42ASL 9, 1.
 †*Woodlands. 2ASL 3, 3.
 †**Wood's. 31ASL 1, 1.
 *Woods. 10ASL 3, 1. 31ASL 4, 1. 42ASL 7, 1. 13, 3.
 *Wool. 10ASL 1, 4.
 Words. 38ASL 2, 3.
 Wore. 19ASL 5, 2. 43ASL 9, 2.
 Work. 1ASL 3, 4. 24ASL 1, 3. 34ASL 4, 2. 37ASL 1, 33.
 World. 5ASL 2, 4. 10ASL 2, 4. 14ASL 2, 4. 33ASL 2, 3. 36ASL 3, 1.
 38ASL 5, 3. 42ASL 13, 4. 49ASL 2, 2. 55ASL 1, 2. 62ASL 2, 12.
 2, 19. 2, 25. 2, 25. 3, 1.
 World's. 22ASL 2, 3. 62ASL 2, 12.
 †*World-wide. 42ASL 1, 3.
 Worse. 19ASL 4, 3. 37ASL 1, 20. 44ASL 4, 4. 47ASL 4, 4.
 Worth. 25ASL 3, 4. 44ASL 7, 3.
 Would. 9ASL 2, 1. 21ASL 2, 2. 3, 1. 3, 5. 4, 1. 6, 5. 25ASL 1, 2.
 27ASL 8, 2. 31ASL 3, 2. 41ASL 2, 6. 42ASL 4, 2. 44ASL 5, 3.
 49ASL 2, 4. 51ASL 1, 7. 2, 4. 2, 13. 53ASL 6, 1. 56ASL 1, 2.
 2, 3. 2, 3. 62ASL 2, 1. 3, 5.
 Wound. 5ASL 2, 7.
 *Wreath. 44ASL 7, 2.
 †*Wrekin. 31ASL 1, 2.
 *Wrist. 37ASL 1, 10.
 Wrong. 28ASL 5, 2. 9, 2. 44ASL 5, 3.
 *Wrung. 37ASL 1, 10. 62ASL 3, 10.

†*Wyre. 37ASL 1,1.

Y

Year. 25ASL 1,1. 26ASL 1,2. 41ASL 1,10. 46ASL 2,5.

**Yearly. 63ASL 4,1.

Years. 1ASL 2,3. 2ASL 2,1. 9ASL 8,4. 51ASL 2,7. 2,9.

Yellow. 7ASL 4,2.

*Yeoman. 7ASL 3,1. 6,1. 31ASL 3,3.

Yes. 27ASL 8,1.

Yet. 7ASL 3,4. 28ASL 7,1. 32ASL 2,2. 62ASL 2,25.

*Yew. 46ASL 1,3.

*Yon. 9ASL 1,3. 32ASL 1,2. 40ASL 1,2.

*Yonder. 31ASL 3,2. 41ASL 2,1. 59ASL 2,1.

You. 1ASL 8,1. 8,2. 8,3. 3ASL 1,3. 2,1. 3,1. 4,1. 4,3. 4,3.
5,1. 5,4. 6,1. 6,4. 7,1. 7,3. 5ASL 1,5. 1,6. 1,8. 1,8. 3,7.
4,1. 6ASL 1,4. 2,4. 3,3. 8ASL 5,1. 5,1. 5,2. 5,3. 15ASL
1,3. 1,7. 18ASL 1,1. 19ASL 1,1. 1,2. 1,4. 2,2. 2,3. 5,1.
21ASL 7,5. 22ASL 3,1. 3,4. 23ASL 3,2. 4,1. 4,1. 24ASL 1,1.
2,2. 27ASL 2,3. 2,4. 29ASL 3,2. 32ASL 2,4. 3,2. 33ASL 1,3.
1,4. 2,4. 3,3. 4,3. 34ASL 1,1. 1,1. 1,2. 1,2. 1,3. 1,3.
37ASL 1,14. 1,15. 1,16. 1,17. 1,24. 1,25. 1,29. 38ASL 4,1.
4,4. 41ASL 2,14. 2,14. 43ASL 6,2. 6,2. 7,2. 8,1. 8,4. 9,2.
44ASL 2,1. 2,1. 3,3. 4,1. 4,2. 5,3. 5,4. 45ASL 1,1. 1,3.
2,1. 2,3. 47ASL 1,3. 4,1. 7,3. 48ASL 1,1. 1,3. 51ASL 2,7.
2,9. 2,12. 53ASL 2,1. 3,3. 5,1. 6,2. 6,3. 57ASL 1,1. 1,3.
59ASL 3,1. 3,1. 3,2. 3,3. 3,4. 60ASL 2,3. 62ASL 1,2. 1,4.
1,5. 2,1. 3,15.

You'll. 37ASL 1,34. 1,35.

Young. 5ASL 1,8. 2,8. 3,8. 4,8. 7ASL 3,1. 6,1. 17ASL 1,4.
19ASL Title. 49ASL 2,3. 2,4. 51ASL 1,9.

Your. 1ASL 7,3. 8,3. 3ASL 1,1. 1,2. 1,2. 7,1. 7,2. 5ASL 3,5.
6ASL 2,4. 8ASL 1,3. 11ASL 1,1. 13ASL 1,4. 1,6. 15ASL 1,3.
19ASL 1,1. 2,3. 23ASL 4,2. 24ASL 1,2. 1,4. 27ASL 6,3.
32ASL 2,4. 37ASL 1,33. 38ASL 4,2. 44ASL 2,2. 2,4. 4,3.
5,3. 6,1. 45ASL 1,1. 2,1. 2,4. 2,4. 47ASL 6,3. 7,2. 51ASL

2,3. 2,9. 53ASL 2,3. 5,1. 7,2. 56ASL 4,3. 4,4. 57ASL 1,1.
60ASL 1,3. 1,3. 1,4. 62ASL 1,2. 1,4. 1,12. 3,14.

*Yours. 44ASL 1,3.

Youth. 42ASL 2,2. 55ASL 4,3.

You've. 1ASL 8,2.

(Received Apr. 26, 1968)

Maugham と 常 識

豊 国 孝

Maugham and His Common Sense

Takashi Toyokuni

Abstract

This paper is an attempt to elucidate two problems according to the development of his novels: "What is the relation between Maugham and common sense?" and "What is Maugham's common sense?"

Maugham searched for three values, Truth, Beauty, and Goodness, throughout his novels. Finally he arrived at the conclusion that goodness is the only value in this world of appearances, and that common sense as well as *bona fides* is essential to "right action" in which goodness, the only reality, is shown. Maugham valued common sense not only in his works, but also in his actual life.

Why did Maugham attach so much importance to common sense?

There were two natures in Maugham, an artist to be a *homo liber* and a man of common sense to repress the former. Gradually, as he grew older, the man of common sense got the better of the artist because he was destined to be a successful writer. His attachment to common sense is, therefore, a kind of self-justification.

What is Maugham's common sense?

Philosophically, his common sense can be defined as "sens commun" to perceive Not-self which exists different from Self as Claude Buffier defined. Maugham praises soundness, commonness, constancy, and especially practicality in common sense. He regards common sense as "good sound practical sense" which forms the foundation of man's action.

However, on the other hand, common sense can be regarded as a conservative opinion, or prejudice. Maugham's overestimation of common sense prevented him from burning with "hard, gemlike flame" as an artist. Here, his common sense set definite limits to Maugham and his works although it gave them a charm.

幼くして両親を失い、心の狭い牧師の叔父の家に預けられた Maugham はキリスト教の神に深く失望する。Maugham が求めるのは、嫉妬深く自分を

信じないものを滅ぼしてしまう怒れる神ではなく、人間の愚行や誤りを寛大に赦す人間味をもった神なのである。

For my part I cannot believe in a God who is angry with me because I do not believe in him.

I cannot believe in a God who is less tolerant than I.

I cannot believe in a God who has neither humour nor common sense....

The only God that is of use is a being who is personal, supreme and good, and whose existence is as certain as that two and two make four.¹⁾

(私としては、私が信じないからといって腹を立てる神を信じることは出来ない。私は私よりも寛容の心をもたぬ神を信じることは出来ない。私はユーモアや常識をもたぬ神を信じることは出来ない。……

唯一の役に立つ神は人間味をもち、至高で十善を兼ね備えた存在であり、しかもその存在が $2+2=4$ のようにはっきりしていなければならない。)

Maugham の主張する神は人間に理解の出来る神、すなわち常識とユーモアの精神をもった神なのである。

このように Maugham は常識を非常に高く評価しているわけであるが、私は、ここで、彼の小説の展開に従い、常識と Maugham の芸術と人となりが如何なる関係をもっているのか、また Maugham のいわゆる常識とは何であるのかを解明してゆきたいと考える。

なんとすれば、それが Maugham 文学、また彼その人と不可欠なものであるからである。

I.

Maugham は第一作 *Liza of Lambeth* では徹底したリアリズムの態度をとり、貧民街 Lambeth を愛し、そこに生活している人間像をあるがままに描写する。物語の進展はキャラクターの対比と環境から生ずる必然的な結果である。

主人公 Liza は、ふとした偶然から妻子ある男 Jim と愛し合うようになる

が、その燃えるような愛も次第にそのにがさを増す。

It was November. The fine weather had quite gone now, and with it much of the sweet pleasure of Jim and Liza's love.

When they came out at night on the Embankment they found it cold and dreary; sometimes a little fog covered the river-banks, and made the lamps glow out dim and large; a light rain would be falling; which sent a chill into their very souls; ...²⁾

(今は11月であった。すがすがしい時候はもうすっかり過ぎ去り、それとともに Jim と Liza の恋の甘い喜びも大方失せてしまった。夜、テムズ川の岸通りへ出てみると、そこは寒く、もの淋しかった。時には薄い霧が河岸を蔽い、街灯のあかりをぼんやりと大きく見せていた。小雨がよく降り、二人の心のなかまでも冷えびえさせた。)

やがて、二人の恋は Liza の死によって終止符を打たれることになるが、それは、たくらみを知らぬ素朴な娘 Liza が妻子ある男を愛したために刈り取らなければならなかった当然の帰結であった。そこには真実を追求する作者 'clinical' な目があるだけである。

こうした Maugham の態度は *Mrs. Craddock* でも同様であり、「人間とは何か」という設問を客観的態度で追求してゆくのである。

この小説でテーマとなるのは、Bertha という女性の情欲とそれからの解放の歴史である。

Love to her was a fire, a flame that absorbed the rest of life; ...³⁾

(愛は彼女にとっては火であり、その他の生活をすべて飲みこんでしまう炎のようなものであった。)

彼女の愛は、相手も、また彼女をも捕える情念の絆であり、破壊力をもった愛なのである。Maugham は、こうした愛のはかなさとその破壊性を、また、それからの解放を描いているのである。

こういったテーマは、*Of Human Bondage* にいたり、見事にその花を開くことになる。

自伝的色彩の強いこの小説は、彼の分身 Philip Carey の遍歴、すなわち、

自己発見、自己認識、そして自己解放の物語である。

Philip は幼い時に両親を失い、牧師の叔父夫婦に育てられるが、生来の内向的性格と 'club-foot' という障害のために、彼の周囲の外的世界に順応出来ない。それが要因となり、キリスト教に疑問をもった彼は、やがてそれの一つの因襲として捨て去る。Paris で彼が出会った老いぼれ詩人 Chronshaw も、そういった彼の自己発見、そして認識のプロセスにおいて重要な役を果していることになる。

“The term vice and virtue have no signification for me. I do not confer praise or blame: I accept. I am the measure of all things. I am the centre of the world.”⁴⁾

(「悪という言葉も善という言葉も僕にとっては無意味であり、僕は賞めもしないし、けなしもしない。ただあるがままを受けいれるだけさ。この僕が万物の尺度であり、この世界の中心なのだ。)」

勿論、こうした Chronshaw の主我主義は Maugham 自身の唯物論的思想に裏づけされたものである。Philip にとって存在するのは事実そのものであり、それは宇宙の進化の過程において、偶然によって支配されるのである。

宗教から解放された Philip は芸術のとりこになり、Paris で絵を勉強するのであるが、この芸術も彼の探し求めるものではない。彼を芸術から解放するのは、Fanny Price という画学生の死である。才能のない彼女は、食事代を絵具代にかえてまで芸術の道に専心するのであるが、ついに首をくくって自殺してしまう。彼女の部屋の机の上には Philip の名前をいくつも書いた一枚の紙きれが残されていた。

彼女の悲劇は、自分の才能を見極めることの出来なかった自己認識の欠如であるが、とりもなおさず、常識というプラクティカルな知恵をもたぬ人間の悲劇である。それは彼女のなかに芽発えた Philip にたいする愛までもむしり取ってしまった。

芸術から解放された Philip は Mildred というエゴイステックな女性との愛のとりこになる。Mildred は最後には、コール・ガールにまでなり下り、破滅の道をたどるのであるが、彼女の悲劇も情欲のとりこになり、我執を捨てることの出来なかった人間の悲劇である。彼女も、やはり健全な常識をも

たない人間である。

Philip は Mildred に捨てられ、苦しみの中にペルシヤ絨緞の哲学、人生は無意味であり、それをいかに美しいボタンに織るかに価値があるという一種の審美的人生観を得る。この人生観は、ある意味で、彼がどんなにもがいても人間の絆からは抜け出すことは出来ないという現実の認識に根をおいた一つのニヒリズムであるということが出来よう。

こういった考え方は世紀末の審美主義の香りが強いものであるが、ここで忘れてならないのは、Philip が人間の善意の美しさを発見したことである。

There was one quality which they had that he did not remember to have noticed in people before, and that was goodness.⁵⁾

(彼等には彼が以前には他の人々にあるとは気づかなかった一つの美点があった。それは善意であった。)

最後に、Philip は Sally という健康で善良な女性と平凡な結婚をすることで、ハッピー・エンドとなるわけであるが、これはアンチ・クライマックスであり、多分に Maugham 個人の希望的な結末と云えよう。だが、一面作者の平凡さ、健全さといったものに対する新たな認識とも考えることが出来る。

フランスの画家 Gauguin をモデルにした *The Moon and Sixpence* では美の奴隷である Strickland の芸術至上主義が中心となり、Maugham は「究極の人間」の姿を追求しようとする。

この時代は Maugham の 'art for art's sake' の時代であり、この美の追求は *Of Human Bondage* の模索的な態度から抜け出し、一つの主張となる。Maugham の常識は、ここでは、蔭をひそめているといってもよいが、Strickland は自分に適した法律を自から作る強者であり、超人的存在である。だが、例えば、Strickland が "A woman can forgive a man for the harm he does her, but she never forgive him for the sacrifice he makes on her account."⁶⁾ 「女という奴はね、男から受ける傷なら宥すことが出来るもんだが、自分のために男から犠牲行為を受けるというのは決して宥せないものなんだよ。」と云うとき、この逆説的なセリフのなかにかえって常識人

Maugham が顔を出しているようにも考えられる。

一方、この Strickland に捨てられ、自殺する人妻 Blanche は情欲にとり憑かれた所有本能の強い女性である。彼女は弱者である自分を見抜くことが出来ず、我執を捨てきれずに破滅してゆくのである。

The Painted Veil も、やはり、審美主義的傾向の強いもので、人生を完全な芸術作品であるとする見方である。

“Of all these the richest in beauty is the beautiful life. That is the perfect work of art.”⁷⁾

(「これらすべてのなかで一番美しさに富んでいるのが美しい生活ですよ。これこそ完全な芸術作品ですよ。」)

ここで描かれるのも、我執の恐ろしさと没我の美しさとの対比である。主人公 Kitty Fane は尼僧達の没我、いわば、善意の美しさにうたれて、愚昧な自分は過去に葬り、自由な解放された人間として、人生を生きるべきであるという悟りに達する。

これに対し、Kitty の浮気で嫉妬に狂った Walter は善意も才能も持ちながら、自意識の過剰と傷つけられたプライドゆえに破滅してゆく、彼に一片の素朴な実践的知恵とユーモアと寛容の精神があれば、彼は救われたのである。

これが *Cakes and Ale* になると、作者は主人公 Rosie のもつ善意と同時に、プラクティカルな知恵にたいして手ばなしで賞讃する。

Rosie は、もと酒場の女給で、小説家 Edward Driffield と結婚するが、George Kemp という田舎の旦那衆といった粗野な男と馳落ちし、George 旦那の死後はその遺産で、悠悠々々自適の生活を送っている女である。

こういった性的に放逸で一見救いようのない人間を追求してゆき、そのなかにひそむ眞の人間性、いわゆる ‘reality’ を求めてゆくのがこの小説の主要なテーマである。

たまたま、狂言廻しの役をつとめる「私」が彼女に嫉妬すると、Rosie は次のように云う。

“It’s so silly to be fussy and jealous. Why not be happy with

what you can get? Enjoy yourself while you have the chance, I say; we shall all be dead in a hundred years and what will anything matter then?

Let's have a good time while we can.”⁸⁾

(「いらいらしたり、やきもちなど焼いたりするのはお馬鹿さんよ。あなたはあなたの手に入るものに満足していれば、それでいいじゃないの。楽しめるうちに楽しんでおくものよ。百才までだれも生きられるわけのものでもないでしょう。死んでしまえばそれまでの話よ。出来るうちにせいぜい面白くすごすことよ。)」

こうした彼女の ‘give and take’ 式の刹那的生き方の根底には、人生は無意味であるという Maugham 自身のニヒリズムがあるわけだが、彼女の場合は、それを、ことさらに一つの人生観とか思想とか呼ぶよりは、この苦しみ多き世界を生き抜いてゆくための一片の実践的知恵であると考えた方がふさわしいように思われる。こうした「生活の知恵」は、Rosie の場合は、意識的につかわれたものではなく、彼女が生を生きるために、自分の体験を通して次第に養なわれてきたものであろう。

Maugham は Rosie を見せかけや偽りの多い上流階級や知識階級に対比された庶民階級、すなわち ‘appearance’ に対比された ‘reality’ として描き出すことに成功した。⁹⁾ Maugham 自身の Rosie に対する追想で始まり、限りなき憧れで終るこの小説は、善意と常識が人生を生きてゆくのに不可欠なものであるという作者自身の認識でもある。

The Moon and Sixpence において、芸術を人生に先行させた観がある Maugham は、ここにおいて、人生に、しかもその平凡さにしっかりと腰をおろしたことになる。

The Narrow Corner では、テーマは神秘思想の探究と、やはり善意の礼讃である。

Erik は教養もあり、無頼漢の Fred を心服させるほどの善意の持主であるが、彼を自殺に追いやるのは、現実からかけ離れた idealism と現実を批判、分析する能力の不足である。Maugham は彼の善意の美しさを無批判に讃美するのではなく、彼の実践的知恵の欠如を鋭く指摘する。

同様に、ヴェダンタを研究している学識豊かな Frith を二流の人間として、その発展を妨げるのも実践の哲学と意志力の不足である。

これに対し、女主人公 Louise は現実に対する共感と常識をもっている。だから、彼女の浮気のために恋人の Erik が自殺したときも、気落ちせず、彼女自身の夢の実現のために強く生きてゆくことが出来るのである。

ここでの決論は次の一語につける。

“A little common sense, a little tolerance, a little good humour, and you don't know how comfortable you can make yourself on this planet.”¹⁰⁾

(「ほんの少しばかりの常識と寛容の心と健全なユーモア、これだけあればこの地上ではけっこう気楽にくらしてゆけるものですよ。)」

Theatre において Maugham が描こうとするのは、舞台女優 Julia の所有欲にもとずく恋愛からの解放と、彼女にとって芸術こそ、この見せかけの世界での眞実であるという認識である。

They say acting is only make-believe. That make-believe is the only reality.¹¹⁾

(演技はみせかけにすぎないなんていわれているけど、そのみせかけこそ唯一の眞実なんだわ。)

Julia は *The Moon and Sixpence* における Strickland の変形とも考えられるが、人間臭さに満ちている点で、一步前進している。

Christmas Holiday では、主人公 Charley の住んでいる平穩で上品ではあるが、平凡で単調な常識人の社会と、生まれつきの犯罪者 Robert や、その妻で夫の罪をあがなうために売春婦に身を落した Lydia や、恐怖政治を夢みている社会革命家 Simon といった異常な人間の呼吸している社会、この二つの社会の対比の面白さがテーマとなる。

善意の持主である Charley はクリスマスの休暇で Paris にゆくことになり、人生の深淵をのぞき込み、彼の安易で幸福な常識的世界が根底から覆されるのである。Maugham は、ここでは、常識的なものより、むしろ異常なものに分を与えているように思われるが、これは彼が、なかなか世紀末的審

美主義から抜けきれないためであろう。一面、常識人 Maugham の自分自身に対する反逆とも考えられよう。

だが、ここでも作者は Charley のもつ ‘just pure, simple, stupid goodness’¹²⁾ (全く純粋で、単純で、馬鹿げたお人好し) をシニシズムを混えずに描いている。彼の善意への信頼は根強いものである。

The Razor's Edge において、主人公 Larry によって追求されるのは、バラモン教における宇宙の霊であり、また、善につながる「正しい行為」なのである。

Larry は *The Moon and Sixpence* における Strickland の変身と考えられるが、前者が神という観念にとり憑かれた男であるのに対し、後者は芸術にとり憑かれた美の奴隷なのである。両者とも Maugham の理想像であり、共に人間性に乏しく現実離れしているが、違いは Strickland に対し Larry のもつ底抜けの善意である。

Larry は戦友の死に直面し、神に疑問を抱き、許嫁 Isabel の求愛を退けて、「何故、この世に悪が存在するか」という疑問にたいする解答を求めて遍歴の旅に出る。彼はキリスト教の神にも、仏教の輪廻説にも、また、ラマクリシナの慰みものとして悪をつくったという神にも、彼の求める悪の存在理由を見つけないことが出来ない。

“I wanted to believe, but I couldn't believe in a God who wasn't better than the ordinary decent man.”¹³⁾

(「僕は神を信じたいと思いました。でも僕にはごくありふれたたしなみのある人よりもたいして善良でもない神をどうしても信じることは出来ませんでした。」)

彼が信じることの出来る神は、常識をもち、全能と十善を兼ねそなえた神なのである。彼がインドの瑜加行者のところで到着した結論は「この世で絶対者が姿をあらわす場合、悪は善に本質的に伴う相関物である」ということである。

こうして、ある意味で、現実と和解した Larry は人間の幸福は精神に存するという悟りを開き、物質万能のアメリカで変り種の多いといわれるタク

シーの運転手をしながら、善に導かれる生活を送ろうと決心する。

“It was not for me to leave the world and retire to a cloister, but to live in the world and love the objects of the world, not indeed for themselves, but for the Infinite that is in them.”¹⁴⁾

(「僕にとっては、この世を棄てて、僧院で隠遁生活をおくることはふさわしくないのです。僕にふさわしいことはこの世の中で生活し、しかもこの世のなかのものを愛すること、それも、そのもの自体のためではなく、そのものの中にある無限のもののために愛することなんです。)」

この結末は、Larry の人間的魅力の乏しさのため、説得力の弱いものとなっている。

それはさておき、悪と善が現実共存するという事実の認識に根をはった Larry の生き方は、理想主義者である彼を、Erik などの落入った悲劇から救うことが出来たのである。彼の強みは、彼の善意、すなわち、没我の精神、自己と現実との認識、そして実践的な人生の知恵である。

これに対し、彼の幼な友達 Sophie の転落と死は、豊かな感受性と善意をもちながら、人生の悪を正視することが出来ず、自己を傷つけることにより、その償いをしようとする誤った自己犠牲の悲劇である。

こうした *The Razor's Edge* における善と悪、すなわち、神の問題、そして「人間いかに生きるべきか」の主題は *Catalina* においては、信仰という形をとって示される。

善良で信心深く、しかも美しい乙女である Catalina は、ふとした事故で足をいため、不具になる。ある日、彼女が祈っている最中に聖母マリアが現われ、彼女の足は Don Juan de Valero の三人の息子のうち、最も神によく仕えたものによって直されるというお告げを受ける。しかもその奇蹟を行なうのは、厳しい禁欲と絶えざる祈禱の生活をおくっている名僧 Don Blasco でも、剛勇の誉れ高い将軍 Don Manuel でもなく、パン屋の Martin なのである。

Martin は決して賢くも、教養もあるわけでないが、妻子を愛し、両親を敬い、神を信じ、生きることを楽しんでいる善意にみちた平凡な一市民である。

神が奇蹟を行なわせる人間として、Martin を選んだのは、神が常識とユー

モアのセンスをもっているからである。

Maugham の代弁者 Domingo は、次のように説明する。

“The way of God are inscrutable and it may well be that in His eyes by his industrious, honest life, his loving-kindness, his innocent gaiety, Martin the baker has served Him better than you who have sought salvation by prayer and penance or your brother Manuel who glories in the women and children he has killed and the thriving towns he has left in desolate ruin.”¹⁵⁾

(「神の道は測り知れぬものです。神の眼には、その勤勉で正直な生活と、愛情あるやさしさと、無邪気な快活さをもったパン屋の Martin が、祈禱と苦行によって救済を求めるあなた様や、自らが手にかけてた女、子供によって、自らが廃墟と化せしめた繁栄せし都市によって神の栄光を讃えようとする弟御の Manuel 様より、より良く神に仕えたものと映ったとしても、何の不思議がありません。』)

神は人間の弱点に寛大であり、この世界をかくも美しく造ったのは、人間が楽しむことが出来るように考えられたからである。

“Would He have given the stars their glory, the birds their sweet song and the flowers their fragrance if He had not wished us to delight in them?”¹⁶⁾

(「もし神が我々にそれを楽しませたいと思召さなかったら、なんで神は星にその輝きを、小鳥にその甘美な歌を、そして花にその芳香をおあたえになったのでしょうか。』)

こういった考え方は、Maugham の短編集 *Cosmopolitans* の “The Judgment Seat” のなかにも見られる。

John, Mary, Ruth という三人の人間が神の前で最後の審判を待っている。John と Mary とは幸福な夫婦であったが、美しく純な Ruth があらわれるに至り、二人の愛は空しくも崩れ去るのである。John と Ruth はパオロとフランチェスカのように愛し合うが、二人とも「永遠の生命」を信じて、傷心の思いで別れを告げる。その結果、三人とも自分達の払った自己犠牲のためにかたくなな人間になってしまう。

不滅の神は彼等の告白を聞くと、“Go to hell.”という言葉が口に出掛ったが、ふっと息を吹いて三人を完全に抹殺してしまう。

神は哲学者に次のように云う。

“I have often wondered why men think I attach so much importance to sexual irregularity. If they read my works more attentively they would see that I have always been sympathetic to that particular form of human frailty.”¹⁷⁾

(「わしはよく不思議に思うのだが、何故人間どもは性の無軌道さをわしがそんなに重要視していると考えるのだろうか。もしもわしの造ったものをもう少し注意して読みとってくれたなら、とくにこの種の人間の弱点にはいつもわしが同情を寄せてきたということがわかりそうなものだが。)」

Maugham が主張するのは「神の御名」という美名にかくれて、自分達の心の狭さや、頑固さを正当化しようとする人間の醜さや偽善を神は許されぬということであろう。

最後に、Catalina は恋人 Diego と障害を越えて結ばれ、彼女自身は名高い女優になるのであるが、これが彼女の本性に適しく、しかも、善行へつながる道だからである。

“They who write plays and they who act them deserve our love and esteem, for they serve the good of the commonwealth.”¹⁸⁾

(「芝居を書く人々、そして芝居を演じる人々はわれらの愛と尊敬に値いするのじや。なぜならば、彼らは公共の利益に貢献しているからじや。)」

これは芸術は一部の選ばれた人のためではなく、一般大衆のものであり、同時に善行に導かれなければならないという Maugham の主張である。

Art, unless it leads to right action, is no more than the opium of an intelligentsia.¹⁹⁾

(芸術は、もしそれが正しい行為に導かれなければ、知識階級の麻薬にすぎない。)

かくして、Catalina にみられる常識とユーモアをもった神のイメージと人

間の善意、善行への礼讃は *The Summing Up* において Maugham の主張する善の理論と一致するわけである。

Maugham は人間が人生は無意味であるということを認めたがらず、その意義のない人生を意義あるかのように思わせる三つの絶対的価値を考え出したと主張する。

その三つの価値は、真、善、美である。

先ず、真を把握することは不可能であり、それは多くの場合、単なる空名に過ぎない。

美は真に較べて、有利な立場にあるが、相対的なものであり、美を鑑賞するための美的感覚は、人により、時代により変遷するし、また、美は一つのフル・ストップであり、たいくつなものである。

これに対して善は、愛より偉大であり、時の経過を越えて、その喜びや美しさを減ずることなく、その善の過半をしめている 'loving-kindness' (愛情あるやさしさ) はあらゆる人に理解出来るものである。

Maugham は善こそ絶対的価値であり、この世での唯一の實在と考える。

Goodness is the only value that seems in this world of appearances to have any claim to be an end in itself.²⁰⁾

(善こそ、この假象の世界において、それ自体目的であると主張することの出来る唯一の価値である。)

しかも、この善は「正しい行為」の中にだけ示されるものである、と Maugham は云う。

では「正しい行為」とは何か。

これに対し、Maugham は 16 世紀の神秘思想家、Fray Luis de Leon の言葉を引用している。

The beauty of life, he says, is nothing but this, that each should act in conformity with his nature and his business.²¹⁾

(彼は云う、人生の美とは各自が自己の性質と本分に従いふさわしく行動することに外ならないと。)

Maugham は「われわれの行為がわれわれの全人格から出てくるとき、行

為が全人格を表わしているとき、行為が全人格との間に、ときに作品と芸術家との間にみられるような、はっきりいいがたい類似をもつとき、われわれは自由なのである」と主張する哲学者 Henri Bergson に同意しているとも考えられる。

「正しい行為」に至るためには、自己の発見、認識、そして完成というプロセスを踏むことが必要なわけだが、これに不可欠なのは、深淵な哲学的知識や理想主義ではなく、もっとプラクティカルな知恵、すなわち ‘common sense’ と現実に対する鋭い分析力と共感、そしてユーモアのセンスであると Maugham は考えるのである。

ユーモアについては、彼は、人がそれをもつことにより人生のみじめさや空しさ、そして人間の愚かさや醜さを、より耐えやすくすると考える。

Humour teaches tolerance, and the humorist, with a smile and perhaps a sigh, is more likely to shrug his shoulders than to condemn.²²⁾

(ユーモアは寛容を教えるものであり、諧謔家というものは、他人をとがめるよりは、微笑と、そしておそらくは溜息をついて、肩をすくめるものである。)

II

私は、これまで Maugham の主な小説を、彼の ‘common sense’ に重点をおいて、年代順に考えてきたわけであるが、*Liza of Lambeth* から *Of Human Bondage* に至る作品では、主として真実を、*The Moon and Sixpence*, *The Painted Veil*, *Theatre* 等の作品では美という理念を、*Cakes and Ale* から *The Razor's Edge*, *Catalina* に至る作品では、主として善という理念を追求してきたとも考えられる。

もちろん、はっきり断定してしまうことに危険がないわけでもなく、個々の作品をみても、真、善、美という絶対的価値が微妙に組み合されて追求されている場合も多いし、また、年代順に真、美、善と Maugham が意識的に追求してきたわけでもない。例えば、*Cakes and Ale* と *The Razor's Edge* の間には審美的な *Christmas Holiday* があるし、また、*The Razor's Edge*

から最後の小説 *Catalina* に至る作品の間には *Then and Now* といった、やはり審美的傾向の強い作品もあるわけである。

だが、概括的に彼の小説をとりあげるとき、彼の作品の展開は、年代を追って、真、美、善という三つの絶対的価値の追求と、その認識であると考えていることが可能であろう。

そして善こそ絶対的価値であり、實在であるとする彼の結論には、常識という一本の太い線が通っていることになる。

Maugham は善意という心情的なもののもろさに、ある一定の方向と強さを与えるものが、常識であり、この両者が結合され、初めて善という絶対にちかずき得ると考えたのであろう。

だから、彼の作品中でキャラクターにおこる悲劇は、知性や善意や才能の不足というより、この常識の欠如によっておこるのである。

Maugham 自身の人生模様を考えてみると、彼の作家としての成功は、まさに、彼の常識と意志力のお蔭である。

幼くして両親を亡くし、牧師の叔父の家で育てられた彼が、肉体的コンプレックス——どもりと背の低さ——を克服したのも、彼の 'will-power' と同時に、彼の常識であった。

また、医学の勉強をしながら *Liza of Lambeth* を書いて、作家として生きることを決心したのも、小説よりも戯曲の方が名を上げるのに手っとり早いと考え、*Lady Frederick*, *Mrs. Dot*, *Our Betters* 等の作品を次から次へと発表し、名声と共に金も手に入れたのも、この実践的知恵のなさしむるところである。

I had found out that money was like a sixth sense without which you could not make the most of the other five.²³⁾

(金というものが第六感のようなもので、それがなくては、他の五感をフルに利用出来ないということに私はすでに気がついていた。)

しかも、成功するや、彼は 'self-complacency' の危険を早くも悟るのである。

But the greatest danger that besets the professional author is one

that unfortunately only a few have to guard against. Success.²⁴⁾

(しかし職業作家につきまとう最大の危険は、不幸にして、ごく少しの人しか用心する必要のないもの、すなわち成功である。)

劇壇が自分を最早求めていないことを知ると、Maugham は劇作を止め、今度は、再び小説と短編小説に手をそめ、これにも見事成功するが、これも彼の意志力、自己洞察の鋭さ、現実を分析する能力と実践的知恵、常識の賜物である。

さらに、Maugham の常識は、文学は一部の人のものであってはならず、大衆のための文学であるべきだと主張する。

It should have a widely interesting theme by which I mean a theme interesting not only to a clique, whether of critics, professors, highbrows, bus-conductors or bartenders, but so broadly human that its appeal is to men and women in general; ...²⁵⁾

(テーマはひろく興味のあるものでなければならない。私がここで興味あると云うのは、ある一つの徒党、例えば批評家、大学教授、知識人、バスの車掌やバーテンといった人達に興味あるだけでなく、その訴えが一般の男にも女にもわたる程ひろく人間一般に関するテーマという意味においてである。)

Maugham が話を「…」で終らせるより、フル・ストップで結ぶのを好んだということも、また、その結果 James Joyce や Virginia Woolf によって代表される同時代の作家の「意識の流れ」を用いた小説に逆行して、ストーリーを重視したのも、彼が世紀末的審美主義の洗礼を受けたとか、或いは、彼がフランスに生まれて Maupassant の影響を受けたとか説明出来ようが、要は、小説家としてより Maugham その人の常識が新しい試みを受けつけなかったということであろう。

The story the author has to tell should be coherent and persuasive; it should have a beginning, a middle and an end, and the end should be the natural consequence of the beginning. The episodes should have probability and should not only develop the theme, but grow out of the story.

The creatures of the novelist's invention should proceed from their characters ; ...²⁶⁾

(作家が語ろうとする物語は首尾一貫して説得力のあるものでなければならない。つまり、それには初まりと中間と終りがあり、その終りは初まりの必然的帰結でなければならない。挿話は本当らしく思えると同時に主題を展開させるだけでなく、話の筋から自然に生まれ出てこなければならない。

小説家の作り出す人物はそれぞれの性格に由来するものでなければならない。)

Maugham のこうした小説論にも彼の常識が顔を出していると考えられる。

彼の大衆のための文学といった心境は、Klaus W. Jonas にあてた Maugham の手紙に読みとることが出来る。

The most pleasing compliment I have ever received came from a G. I. in the last war who was stationed in New Guinea; he wrote to tell me that he had greatly enjoyed a book of mine that he had been reading because he had never had to look out a single word in the dictionary.²⁷⁾

(私が今まで受けとった最も快い讃辞が此の間の戦争でニューギニアに駐屯していたアメリカの兵隊から参りました。その手紙の内容は彼がたった一語も辞書で引く必要がなかったため、私の本を非常に楽しく読んだということでした。)

以上、Maugham が模索、探究した結果、達した実在は善であり、善を目標とする「正しい行為」に不可欠なのは常識であったわけであるが、Maugham は何故これほどまで常識を高く評価したのか。

これを解明するためには、Maugham の人となりにまでさかのぼる必要がある。

Maugham の生涯を振り返り、彼の人となりを考えてみると、彼はデュプレックスであったと云えよう。

彼のどもりや背の低さといった肉体的なものに対する劣等感とフランス生

まれであり、幼くして親なし子となった、いわゆる環境からくるコンプレックスと、一方彼の家系に対するプライドと意志力、彼本来の感じ易く熱情的、審美主義的、理想主義的性格と、それに対する意識的に造られた冷静で、現実的で、シニカルな性格²⁸⁾、これに加うるに解放された‘homo liber’たらしとする芸術家としての Maugham とそれをセーブしようとする社会人、常識人としての Maugham、こういった複雑な対立する要素は、外見的には調和をたもっているように思われるが Maugham が年をとるにつれて、彼の内部で分裂する。

Cakes and Ale のなかの Edward Driffield が「成功した作家」という假象のなかに閉じこめられたと同じように、Maugham も文壇のモニュメント的存在としての宿命からは遁れることは出来なかった。次第次第に彼の創作能力は衰え、常識人 Maugham が優勢を占めてくる。

こう考えてくると *Somerset and all the Maughams*²⁹⁾ や *The Two Worlds of Somerset Maugham*³⁰⁾ に述べられている晩年の Maugham の悲慘さ、挫折感や孤独といったものを理解できるように思う。

‘I’ve been a failure.’ he stammered. ‘The whole way through my life I’ve made mistake after mistake. I’ve had a wretched life. And I’ve made a hash of everything.’³¹⁾

(「僕は失敗者なんだ。」と彼はどもりながら云った。「僕は僕の人生においてずっと失敗に失敗をかさねて来たんだ。僕はまったくひどい生活を送ってきたんだ。おまけに、僕はすべてを台なしにしてしまったんだ。」)

もちろん、これは老年のくり言とも考えられようが、私には Maugham の常識性、あるいは俗物性といったものに対する彼自身の悲慘なまでの嫌悪感といったものが感じられるのである。

こう考えてくると、皮肉な云い方ではあるが、Maugham があれほど執拗に常識といったものを高く評価したのも、いわば、自己弁護にすぎないとも云えよう。

では、最後に Maugham の考える常識とは如何に定義し得るかという問題に入ろう。

Maugham にとって、常識とは、善意という心情的なものに方向づけを与え、「正しい行為」に不可欠のものであった。哲学的に考えれば、これは、17世紀の思想家 Claude Buffier が「自我とは別に非我として存在するものを知るために ‘sens commun’ が必要である」と主張した ‘sens commun’ であろう。

Common sense he defined as “that disposition which nature has placed in all or most men, in order to enable them, when they have arrived at the age and use of reason, to form a common and uniform judgment with respect to objects different from the internal sentiment of their own perception, which judgment is not the consequence of any anterior judgment.”³²⁾

(彼が定義する常識とは、「自然があらゆる、もしくは大多数の人間に与え、人間が丁年に達し理性を使用出来るようになったとき、その人間の知覚の内的状況とは異なる外的対象に関して、何ら先行的判断の結果ではない共通で一律的な判断をくだすことが出来る気分」ということである。)

それは、あらゆる人々に与えられ、博学の士も無学な者も、哲学者も日雇労働者も、それに関しては、同じレベル上に立っているとも云える。それは ‘gesunder Menschenverstand’ であり、あらゆる国と時代に承認されるものである。

Maugham は常識のもっ平凡さ、健全さ、共通性、恒常性、特にその実践性を高く評価するのである。それは Maugham にとって ‘good sound practical sense; combined tact and readiness in dealing with every-day affairs of life.’³³⁾ (生活の日常の出来事を手ぎわよく、しかも敏速に処理してゆくすぐれた健全で実践的思慮分別) でもあった。

こうした常識は Maugham が主張するように、人の行動の基礎となるが、一面、あくまでも保守的意見であり、先入観念でもある。特に Maugham の場合は、自己弁護ということを意識しすぎたためか、あまりにも常識を誇大評価しすぎ、これが Maugham の芸術家としての燃焼を不完全にし、いわゆる ‘hard, gemlike flame’ で燃えることを不可能にしたとも考えられる。

常識こそ Maugham が広い読者層を獲得出来たチャーム・ポイントであっ

たわけだが、同時に Hamlet のセリフの も・じ・り ではないが「モーム君、この世の中には、常識では考えられないものがあるんだよ。」といった常識といった「わく」を越えたより深くより高いものが不足していたように思われる。ここに、常識とユーモアをもって人間を、そして人生を理解した、あるいは、せざるを得なかった Maugham 文学の魅力と同時に、決定的限界があると考えられる。

(昭和 43 年 4 月 13 日受理)

註 Maugham の作品は Heinemann のものを使った。

- 1) *The Summing Up*, 1938, pp. 264-268.
- 2) *Liza of Lambeth*, 1897, p. 112.
- 3) *Mrs. Craddock*, 1902, p. 135.
- 4) *Of Human Bondage*, 1915, p. 316.
- 5) *Ibid.*, p. 716.
- 6) *The Moon and Sixpence*, 1919, p. 162.
- 7) *The Painted Veil*, 1925, p. 233.
- 8) *Cakes and Ale*, 1930, p. 201.
- 9) 拙稿「お菓子とビール——假象と眞実」——『旭川工業高等専門学校研究報文第 4 号』参照。
- 10) *The Narrow Corner*, 1932, p. 273.
- 11) *Theatre*, 1937, p. 293.
- 12) *Christmas Holiday*, 1939, p. 231.
- 13) *The Razor's Edge*, 1944, p. 229.
- 14) *Ibid.*, p. 251.
- 15) *Catalina*, 1948, pp. 114-115.
- 16) *Ibid.*, p. 112.
- 17) *The Complete Short Stories*, Vol. I, 1951, pp. 316-317.
- 18) *Catalina*, p. 220.
- 19) *A Writer's Notebook*, 1949, p. 296.
- 20) *The Summing Up*, p. 303.
- 21) *Ibid.*, p. 305.
- 22) *Ibid.*, p. 66.
- 23) *Ibid.*, p. 112.
- 24) *Ibid.*, p. 179.
- 25) *Ten Novels and Their Authors*, Mercury, 1963, p. 12.
- 26) *Ibid.*, p. 12.
- 27) Klaus W. Jonas ed.: *The World of Somerset Maugham*, Peter Owen, 1959,

Preface p. 10.

- 28) 拙稿「月と六ペンス—Strickland の世界」—『北海道英語英文学第 11 号』参照。
- 29) Robin Maugham: *Somerset and all the Maughams*, Longmans. Heinemann, 1966, p. 40. 'Suddenly Willie lowered himself on to the sofa and buried his face in his hands. He began to cry with long racking sobs.' Maugham の甥である著者は彼の老年の孤独感について語っている。
- 30) Wilmon Menard: *The Two Worlds of Somerset Maugham*, Sherbourne Press, 1965, Maugham の足跡を追求した労作であり、モデル問題など扱っているが、Maugham の老年に対する嫌悪感といったものも描かれている。359 頁には "Yes, growing old is a very ugly and dirty business!" という彼の言葉がある。
- 31) Robin Maugham: *op. cit.*, p. 196.
- 32) *Encyclopaedia Britannica* の 1963 年版より引用した。
- 33) *O.E.D.* より引用した。

参 考 書 目

〔作 品〕

The Collected Edition, 22 vols., Heinemann.
The Complete Short Stories, 3 vols. (1951).
The Collected Plays, 3 vols. (1952).
First Person Singular (1931).
Encore (1952).
The Vagrant Mood (1952).
Points of View (1958).
Purely for My Pleasure 画集。(1962).
Looking Back, Show 6~8 月号に連載の自伝。(1962).
Ten Novels and Their Authors, Mercury (1963).
Selected Prefaces and Introductions of W. Somerset Maugham, Doubleday (1963).
The Making of a Saint, Farrar, Straus & Giroux (1966).
 1898 年に出版されたが絶版になっていた作品。
A Maugham Twelve (1966).

〔参 考 文 献〕

Richard Aldington: *W. Somerset Maugham*, Doubleday, 1939.
 John Brophy: *Somerset Maugham*, Longmans, 1952.
 Klaus W. Jonas: *The Maugham Enigma*, Peter Owen, 1954.
 K. G. Pfeiffer: *Somerset Maugham, A Candid Portrait*, Victor Gollancz, 1959.
 K. W. Jonas: *The World of Somerset Maugham*, Peter Owen, 1959.
 Richard Cordell: *Somerset Maugham*, Heinemann, 1961.

- Wilmon Menard: *The Two Worlds of Somerset Maugham*, Sherbourne Press, 1965.
 Robin Maugham: *Somerset and all the Maughams*, Longmans. Heinemann, 1966.
 Garson Kanin: *Remembering Mr. Maugham*, Atheneum, 1966.
 Beverly Nichols: *A Case of Human Bondage*, Secker & Warburg, 1966.
 M. K. Naik: *W. Somerset Maugham*, University of Oklahoma Press, 1966.

[そ の 他]

- 中野好夫編 『モーム研究』 英宝社.
 上田 勤編 『モーム』 研究社.
 後藤武士, 増野正衛編 『モーム研究』 新潮社.
 上田 勤 『現代英国作家論』 研究社.
 朱牟田夏雄編 『サマセット・モーム』 研究社.
 後藤武士 「W. Somerset Maugham とその小説——一人称小説を中心として」——『英文学研究』 XXVI, 2 (1949).
 相良次良 「W. Somerset Maugham の思想的骨髄——*Catalnia* について」——『英文学研究』 XXVIII, 1 (1952).
 後藤武士 「Maupassant と Maugham」——『英文学研究』 XXXII, 2 (1956).
 中野好夫他 「モーム特集」——『英語研究』 LV, 3 (1966年3月).
 朱牟田夏雄他 「モーム特集」——『英語青年』 CXII, 4 (1966年4月).
 ホルブルック, ジャクスン 『イギリス世紀末文学』 小倉多加志訳, 千城書店.
 George Sampson: *The Concise Cambridge History of English Literature*, Second Edition, 1965.
Encyclopaedia Britannica (1963年版).

伝 統 を 考 え る

石 山 敬 雄

A STUDY OF TRADITION

Yukio Ishiyama

Abstract

I think that just as there is heredity as a principle of continuity in the world of all living things, so there is tradition as a principle of continuity concerning society and culture.

The word 'tradition' means, etymologically, 'handing over'; therefore, at least 'deposit', 'depository' and 'successor' must exist there.

The points of this research are as follows: (a) these dynamic relations, (b) the tradition is built up by history and climate, (c) the role of tradition for culture and social life.

The main feature of this treatise is that I take up 'climate' and emphasize it, on the formation of tradition, against an approach which until now has been primarily 'historical'.

1.

伝統という言葉は、都合のよい言葉と見えて、一寸気をつけて活字を拾って行くと、いたるところにころがっている。手もとの新聞を瞥見しただけでも、「伝統に誇りを持ち、使命感にあふれた人間になれ」¹⁾、「IOC が欧州オリンピックの伝統のまま固定化し」、にはじまり、「日本の伝統」「伝統美」「伝統の試合」「伝統の重圧」「伝統への反逆」、と枚挙にいとまがないほどである。あるいは「一に学問、二に学問、三なく四なく五に学生が、本学の学風であり、伝統である」²⁾とか、ホー・チ・ミン大統領のアピールの中に、「われわれは正義の主張、北から南までの全人民の団結、不屈の斗争の伝統、兄弟の社会主義諸国、全世界の進歩的の人民の支持があるから強固である。われわれは勝つ」³⁾とあり、また、栃木県黒磯町の用水トンネル工事中の、惨事の時

の村民の声に、「あのころは家を抵当に入れても、用水の株を買った人もいたようです。それほど水が貴重だったんですね。部落総出の慣習は、伝統的につくられていたんじゃないかと」⁴⁾と用いられている。

和辻博士は昭和十八年、海軍大学校における講演で、『大君の御ためには、喜んで死のう』というのは、軍人精神を体得する初歩の段階である。やがてその体得が深まって来ると、『敵を倒すまでは決して死んではならぬ』という烈々たる戦闘意識を、信念的にもつようになる。これが海軍の伝統的精神である⁵⁾、と述べていられる。

かように主語になったり、述語になったり、形容詞的にあるいは副詞的に用いられていて、その概念内容は多義性を帯び、無規定のまま使われているようである。従って「伝統とは何であるか」——概念ないし定義——がまず考察されなければならない。ニュアンスの相違はあっても、伝統は、「歴史の時間的経過の中で成立し、受け継がれた過去のなもの」でいて、「現在に働きかける何かあるもの」、そして「永遠に変わることなく、保持されてゆくもの」——そのかぎり「時間性における永遠性の主張」といった矛盾した構造をもつ——である、ということが、共通した観念をなしているようである。あたかも、生物の世界に連続の原理として、遺伝があるように、社会や文化の連続の原理として、伝統があると考えられる。

伝統とは「① 伝統をうけ伝えること。また、うけ伝えた系統、② 広くは伝承に同じ。特にそのうちにある、精神的核または脈絡」⁶⁾とあるように、伝達（つたえる）と系統（つながり）の合成語で、「系統の伝達」または、「伝達の系統」を意味する。前者は系統を伝達するという機能的側面が強く、後者は伝達される系統という、実体的側面が強調されていると言える。②のように、確かに広義においては、伝統は伝承の意義に用いられるが、狭義にはそれと区別される。すなわち、未開社会にも伝承はあり、伝えられて来た古来の風習があるけれども、伝統があるとは言わない。伝統は文化的に進んだ社会において、初めて言われるもので、単なる事実性・所与性をこえた文化価値に関係する概念である。それで一般的に、伝統には「すぐれた」とか「輝かしい」といった、積極的な価値評価を表わす形容詞が冠せられ、伝承にはせいぜい、「珍らしい」とか「興味深い」といった、好奇心を表わす形容詞

が、付加されるくらいである。

たとえば焼き物について考えて見ると、ここに有田焼があるとする。茶碗を焼く時の陶土のねり方、茶碗の形、色の着け方、温度の加減の言い伝え、語り伝えは、「製作技術の伝達ないし伝承」であって、伝統ではない。伝統というのは、そうしたことをも包摂しながら、しかも茶碗および製作の背後にひそむ、柿右衛門ならびに柿右衛門家代々の、焼き物に対する独特の精神的態度・主張といったものである。従って単純に、これこれしかじかのものと規定されるようなものではなく、さまざまなそしてまた相反する契機を、内に蔵しながら、それらを何らかの形で統合している、「生きた全体であり」、「一筋の糸」が通っている、総合的全体的概念である。いわば、「深い魂のささやき」である。

また「伝統という言葉は、語源的には『引き渡す』『handing over』を意味する。それゆえ伝統という概念には、(a) 引き渡される‘deposit’と、(b) 保管する人たち‘depositaries’つまりディポジットを所持し、保管を委任され、それを後継者に伝達する人々が含まれる」⁷⁾とある。そこから伝統を考える手懸りとして、「引き渡されるもの」「伝えられるもの」(deposit) 寄託物と、「伝える者」としての担い手の二契機を、学び取ることが出来るが、後者を更に受託者・保管者 (depository) と後継者・継承者 (successor) に、すなわち、「引渡す者」と「引き渡される者」⁸⁾に分けることが出来る。

ディポジットは「儀式・神話・教義とか、あるいは倫理というようなものから成り立っており、あるいはまたそれらの諸要素のいくつかから成り立っている。しかもそのディポジットは、何か究極的に神的な、あるいは疑似神的な権威といったようなものによって、啓示されており、そして然るべき資格のある管理者(受託者)の継承によって、子孫へと受け継がれていくものである」⁹⁾。この見解は宗教的色彩が極めて強いが、それら宗教的・倫理的立場に限定されることなく、広い視圏から、生活の諸領域にわたり、思想・信念・信条・慣行・習俗・芸能・技術・工芸等々をも考察の対象としなければならないと考えている。しかし、そのようなことども、例えば教義・洗礼・秘跡・ミサ聖祭は、キリスト教の伝統を保持するためには、絶対に必要な条件であろうが、それ自体が伝統であるかどうかは、問いなおされなければな

らない。

さて、我々の先覚者が、伝統を「歴史的発展の過程のうちに、形成・累積された一定の精神的傾向、文化遺産」¹⁰⁾と定義したことは、核心をとらえた適切な概念規定である。しかし、これに「風土」ないし「風土性」¹¹⁾を第二の契機として付加すべきではなかろうか。それは時間性と空間性は相即不離で、歴史的発展そのものが風土性につねに媒介されているとはいっても、伝統を形づくるものは人間であり、その人間の根源的存在構造をなすものは、まさに歴史性とならんで風土性であるからである。伝統は先行する世代から伝えられて来て、現在および未来の文化、社会的生活の存続発展に、積極的な意義をもつ思考ならびに行動の様式・態度・手法であり、それらを支える精神的傾向である。而して伝統は我々自身が勝手に作ったものでもない。それはどこまでも受け継いだものである。その限りにおいて伝統は、我々を越えたものとしてある。これらのことを伝統考察の予備的知識として始めようと思う。

2.

先にふれたが、これまでの伝統観においては、風土性が片隅においやられてしまっている。伝統が「系統の伝達」であり、「伝達される系統」で、人間は「時代の子」¹²⁾として歴史的意識に結びつけられているので、当然のことであろうが、風土の契機は歴史的契機に劣らず、重要な役割を演じていると思う。何故なら、個性のない伝統は、伝統の名に値しないが、伝統に特殊的独自性、すなわち個性を付与するものは、風土性ではなかろうか。それは「人類の歴史」¹³⁾はあっても、「人類の伝統」「世界の伝統」というものは、存在しないからである。

この風土性の強調は、いささかも歴史性をそこなうものでないことは、言うまでもない。歴史のないところに伝統が存在しないことは、明白な事実で、「伝える」「伝えられる」ということ自体、時間を前提として初めて可能である。独立後日なお浅い国家や、設立して間もない集団等には伝統はない。伝統は時間的秩序の中で、風雪に耐えながら次第に形成されるのである。伝統は歴史と共に形成されるのであって、伝統それ自体は、原初的に存在するものではない。それは人間が作るところのものである。人間のみが歴

史を有し、歴史的な存在たり得るとすれば、それは、「精神の自己意識と自由の発展が世界史である」¹⁴⁾ というように、人間が自由の主体として、自由な精神をもって自己を変革し続ける存在だからである。人間の自己形成と変革のうちに歴史が成り立ち、その形成の成果が文化である。かくして、歴史を有することが、文化を有することであり、文化内容は歴史を通じて形成される。その文化創造の過程において、内容形成にあずかった文化形成力は、世代を重ねるうちに、一定の型、独特の精神的傾向をもつようになる。これがいわゆる伝統である。

我々がすぐれた文化について、すぐれた伝統を語るのには、実現されている文化の奥にあって働き、その根底にあってこれを支えている、根源的な力としての伝統を考えるからである。原始未開の民族に精神文化がなく、伝統がないのは、「自由の精神」を欠くために、固有の歴史をもたないからである。彼らには古来幾世代にもわたって、伝えられて来ている慣習・習俗・伝説・伝承はあるが、言葉の真の意味における伝統はない。それらは単に共同体の自己保存に役立つものに過ぎなく、生を促進し文化を創造させる力とはなり得ない。

さて、一たん成立した伝統は、逆に歴史に対して働きかける。それは伝統が歴史の流れのうちにあって、自己同一性を持ち続けようとするからである。歴史は推移であり、変化であるのに対して、伝統は常住不変で同一性にとどまろうとする。ここに伝統と新しい歴史の創造との相剋が生ずる。伝統が重圧ないし障害として自覚されるのは、このような場合である。しかし、その反面歴史の移り変わりを越えて、「恒常不変なるもの」であるが故に、歴史の創造、人間形成の範型となる。人間は、彼が何であるべきかを、「伝統の鏡」に照らして見いだすのである。もしそうでなければ、彼は自己自身との同一性を失ってしまうであろうし、そもそも自己を変ずることも、出来ないであろう。

かように伝統は、歴史的に形成される文化創造の範型・典型であり、基本的実体的なものとして、すべてのものに自己同一性の自覚と、連続性と統一性を与えるのである。つまり、諸文化の統一的連関が確保され、文化共同体が形成されるのも、また、政体の変動とか国家の興亡にもかかわらず、文化

が連続性を維持しうるのは、伝統が存在するからである。伝統は並列する諸文化を統一づけるのみならず、歴史的に継起する諸文化をも統一づけるのである。歴史が歴史として統一性を有するためにも、変化の基底に横たわる恒常不変の伝統が、存在しなければならない。従って、「伝統は歴史に基づいて可能である」と同時に、「歴史は伝統に基づいて、初めて可能となる」と言うことが出来よう。「伝統と歴史」は起伏を一にするもので、伝統はある面では歴史を越えるものでありながら、また、歴史の所産として、超歴史的なものであり得ないのである。ここに伝統のパラドックスがある。

これまで、伝統と歴史・文化の関係を考察して来たが、ここで眼を風土に転じよう。同じ民族が同一の歴史的過程をたどりながら、土地を異にすることによって、それぞれ独自の伝統を形成する。彼らは他の伝統に対して相互に無関心で、全く第三者の立場に立つに過ぎない。あたかも、それぞれがそれぞれの冠婚葬祭・成人式、または姥捨て、老人殺し、禁忌等の習俗をもっていて、他者のそれに対しては傍観的であるように。

農村・山村・漁村・炭鉱には、独特の思考様式や行動様式と生活のシステムがあるが、それらの成立の過程をたどってみると、「吸う息」に集められるように、住民は「行事」に収斂し、終るや「吐く息」で散らされるように、「労働」へと分散することを、くりかえすうちに伝統的に形づくられたのである。その「行事と時期」は、まさしく第一義的に風土の自然条件に支配されていた。土地の行事と労働の緊張関係のうちに、「凝集と拡散」が反復されるうちに、自ら村の里の生活のリズムがうまれ、運命共同体の紐帯が強められ、やがて一つの精神的傾向性、伝統が形成される。かように伝統を特色づける個別的独自性は、それぞれ異なる土の香りから、風土から与えられるが、それが強調され過ぎると、閉ざされた社会への通路となる危険をはらんでくる。伝統が風土に媒介され、風土性に強く影響される限り、人類一般という概念が風土から出て来ないように、「人類の伝統」には故郷はない。「人類の歴史」はあっても、なお「人類の伝統」はないのである。人類の残す遺産が、どれほど貴重なものであっても、伝統の内実を構成するものとはなり得ない。

伝統を構成しているものは、普遍的ではあり得ないもの、誰でもが、何処においても受容し、伝達し得るようなものではない。ここに特殊性を与える

契機として、「風土」が真剣に問われなければならないゆえんがある。

ここでいう風土とは、主体的な人間存在が、関わる限りにおいての、「ある土地の気候・気象・地質・地味・地形・景観などの総称」¹⁵⁾であった。それは、我々の欲すると否にかかわらず、我々をとり巻いている、自然環境とは異なる。従って風土としての自然は、全く閉ざされた、限られた自然であり、そこを「生活の場所」としている住民のみに限られた自然である。それは、この風土におけるこの住民、この住民にとってのこの風土、という全くの特殊性における自然である。それは単数の人間にとっての自然、すなわち私だけの自然でなければ、我々人類全体にとっての自然でもなく、若干の我我にかかわる特殊な自然、つまり「住民にとっての自然」「民族の国土」である。このように、民族の「主体的肉体性とも言うべきものが、まさしく風土性なのである」¹⁶⁾。

この風土が人間の生活を制約し、規定していることは、その衣食住に端的にあらわれている。例えば、「家屋の様式は、家を作る仕方の固定したものであると言われる。その仕方は風土とかかわりなしに、成立するものではない。家は寒さを防ぐ道具であるとともに、暑さを防ぐ道具でもある。寒暑のいずれが、より多く防御を必要とするかによって、右の仕方はまず規定されねばならぬ。さらにそれは暴風・洪水・地震・火事などにも、堪え得なくてはならぬ。屋根の重みは地震に対して不利であっても、暴風や洪水に対しては必要である。家屋はそれぞれの制約に適合しなくてはならない。さらに湿気は家屋の居住性を厳密に規定する。強度の湿気に対しては、極度に通風をよくせねばならぬ。木材・紙・泥などは湿気を防ぐには、最もよき建築材料である。が、それらは火事に対して、何の防御をも持たない。これらのさまざまな制約が、その軽重の関係において秩序づけられつつ、ついにある地方の家屋の様式が、作り上げられてくるのである」¹⁷⁾というように。

かように家を作る仕方の固定は、風土に対するそしてまた風土における人間の、自己了解の表現であり、その「仕方」「方式」が父祖から子孫へと、伝えられていくうちに、家および建て方に対する「考え」の傾向が生じ、やがて伝統となる。同様なことは、また着物の様式についても、食物についても言われ得る。今日のように科学・技術の著しい進歩にもとづく、交通・通信・

運輸機関の発達は、その風土的特殊性を徐々に取り除き、一般化する傾向を見せているが、しかし、他の様式が移植せられるや、風土はそれを己れに似せて改造し、己れの風土に土着させる。それは風土に「固有の魂」があり、自然に「目的的意図」があるからであると考えられる。

例えば、ベートーベンがそのままずっと、ボンの町に生きていたら、あの音楽が生まれたかどうか分らない。彼が音楽の都ウィーンに行き、その「風土の魂」によって「楽才」に点火されたので、独特の交響曲が出て来たのではなかろうか。

如何ほど人間が自らの意志と決断によって、と言っても、所詮「風土の子」であって、「個々人はもとより、それぞれの国民でさえも、各自の考えに従って、しばしば互に拮抗しながら、ひたすら自己の意図の実現を追求することによって、彼ら自身に知られていない、導きの糸としての自然の意図に気づかず導かれて、歩みつづけている。そしてこの意図の促進に自ら協力しているのである」¹⁸⁾。それで同じ農家でも、寒風ふきすさぶ北国の住居は、「寒気と風」に対し、雪国のそれは「雪」への配慮を、湿潤地帯のそれは「通風」にと、風土の魂に招かれ、自然の目的意志に導かれつつ、自然的条件とある時は対決し、ある時は対話しながら、総じて重厚であり、閑寂であり、簡素でしかも豊かな「人と居」との、うるわしい調和を見せているのである。

こうして衣服・食物・住居の製作・栽培・飼育・養殖・建設等の「仕方」「様式」が、しだいに定着し固定して、一定の文化を形成し、伝統を形づくっていくのである。しかもこの風土的自己了解は、単に衣食住に限られるものではなく、文学・絵画・書・工芸・彫刻・歌舞・音楽・風習・倫理・宗教等、人間生活のあらゆる表現や活動のうちに見いだされる。「海藻を使う料理の様式を、風土現象として考察することは、風土を単に自然環境と見る立場ではない。いわんや芸術の様式を風土的に理解することは、風土が歴史と離れたものでないことを端的に示す」¹⁹⁾ のであって、風土と歴史はいつも分ち難く結び合っている。人間の歴史的存在はある国土における、ある時代の人間存在であって、特殊の実質的原理としての風土は、歴史と独立にあるのではない。歴史を離れた風土がなければ、風土を離れた歴史もなく、歴史は「風土的歴史」であり、風土は「歴史的風土」である。歴史性と風土性の合一に

において、歴史は肉体を獲得する。従って人間は単に一般的に、過去を背負うのではなくして、特殊な「風土的過去」を背負うのであって、一般的形式的な歴史性は、風土的特殊性をもって、内容を満され息づくのである。

こうした歴史と風土の相即不離な結合を考えると、かつて、シュヴァルツ・バルトの桶職人の子として生まれたハイデガーが、故郷の土に限りない愛着をもっており、他方ナチがドイツの「地と血」を根底にすえ、中産階級を背景として勃興して来るや、人間関係を「共在」となし、「民族」の概念を重視して、ナチに投じて行った過程が理解される。その後彼は、「人間は故郷の土地の深みから、天空の内にそそり立つことが、出来なければならない……根本の力を蔵している故郷、つまりその土地に人間がつねに立ち続けるところの、すなわちその土地に人間が生え抜きとして、土着しつつあるところの故郷、そういう故郷は今でもなおあるだろうか。多数のドイツ人は彼らの故郷を失った」²⁰⁾、と故郷喪失を嘆いている。「土着性の喪失は、その内に私共すべてが生み入れられた時代、その時代の精神に由来している」²¹⁾「土着性の喪失が、私共の時代を脅かしている」²²⁾というように、現代人は故郷から追放されつつある。故郷を失わずにすんだ人達も、故郷を立ち退き、大都会の歯車装置のような、激しい機械的繁忙の内に入り込み、工業地域の荒野の内に移住することを、余儀なくされている。土着性を取り戻し、失地を恢復して「帰郷」するためには、まずもって「思考」を呼び戻さなければならない。「われわれのあらゆる尊厳は、思考のうちに存する。われわれが立ち上がらなければならないのは、そこからであって、われわれの満たすことの出来ない、空間や時間からではない。それゆえ、われわれはよく考えるようにとめよう」²³⁾に静かに耳を傾けることである。

歴史性と風土性は、「血と地」としてとらえることが出来た。血は歴史的状況ないし時間的連続性を、地は自然的社会的状況ないし空間的統一性をもたらし、両者合して人間の具体的存在を規定し、故郷に土着させるのである。それで歌について見ても、時のうつろいに身をゆだねる歌謡曲に比して、「民謡」「ふるさとの歌」が朽ちることのない、馥郁とした香りをたたえ、郷土の伝統の担い手にもなっているのである。

さて、こうした伝統形成の風土的契機の強調は、狹隘な閉鎖的伝統を結

果するものではないか、という危惧を抱かせる。ところが、真に風土において己れ自身を見いだすものは、同時にまた風土化された己れ自身を越える、人類としての我々自身をも、そこに見いだすのである。我々はこの風土の住民である、と同時にまた我々は、この地球の住民なのである。今日においては、地球の住民であるという根拠、あるいは前提なしには、一民族の国内問題も、一個人の問題でさえも、解決されることはほとんどないであろう。戦争・失業・貧困・暴力・人種問題・愛憎の葛藤みなそうである。逆に言うと、一民族のあるいは一個人の一挙手・一投足も、いわばその国土を越えて、直ちに全地球上に波紋を投げるほどに、国際的世界的になっているのである。

今日、人間は民族的風土的規定に従うと同時に、また人類的地球的规定を考慮して、それに従うことなしには、もはや生存し得なくなった、と言い得るであろう。かつて近代人は、当時の地球的条件のもとで、己れ自身のみを配慮する、自由競争の生活をするのが出来た。それが、爆発的エネルギーとスピードで、六つの大陸と七つの海を支配し、地球の全域、いたるところに住みつき得たゆえんであろう。「ブルジョアジーは、その百年たらずの階級支配の間に、過去の世代のすべてを合わせたよりも、もっと大量なもっと大規模な生産力を作り出した。自然力の征服、機械農工業の上への化学の応用、汽船の航行、鉄道、電信、全大陸の開拓、河川の開航、地下からたたきだされた全人口——これほどの生産力が社会的労働の膝にまどろんでいたとは、かつてどの世紀が予想したであろうか」²⁴⁾とあるように、無限の沃野、涯しない平原、地下に眠る巨大な宝庫等が、彼らを待ち受けていたのである。

しかるに、人口と人力が増大して狭隘化した、今日の地球の条件の下にあっては、地球における人類全体の計画的連帯的生活に、移らざるを得ないのである。我々は風土において、我々自身を見いだすと同時に、あるいはそれ以上に、風土を越えた人類としての己れ自身を、見いだして行かなければならない。民族と風土の封鎖性は、自ら打破されるであろうし、また打破されなければならない。

しかし、風土の特殊性は、伝統に独自性を与えはするが、閉鎖性を付与するものではない。風土の特殊性、従ってそれに由来する伝統の独自性も、人類の「普遍的なるもの」に抗するためにあるのではなく、むしろ、人類の文

化創造に参与すべき、個性的民族的地盤として存在するのである。特殊が特殊に徹することによってのみ、普遍的なものとなり得るのではなからうか。誰も疑うことなく、古代ギリシャ、エジプト、ローマの建築、またヨーロッパの中世の建築、さらには近代と現代の建築に、あるいは日本の神社仏閣に、個性的でありながら、同時に永遠なる普遍の美を見いだすであろう。芸術の伝統は本物から本物へと引き継がれ、一流から一流へと受け継がれて行く。その場合に結果として出てきた芸術作品において、すぐれた美と不朽の価値を発見し、普遍性を感得するのである。ここに「特殊にして普遍」、「普遍にして特殊」、の普遍と特殊の全きうるわしい調和と合一を見いだすのである。

3.

我々は伝統を父祖から受け継ぎ、それを子孫に伝える。かくすることによって、我々の文化は世代の転換と、時代の変遷とにかかわらず、それらを越えて一貫する自己同一性を保持し得ることを見て来た。かように伝統に積極的意義を認め、その根源に超歴史的絶対性を前提すると、伝統は規範となり、規制力・拘束力をもつようになる。しかし、伝統の内容を吟味し分析することも、時代の推移、風土のうつりかわり、国民性・民族性・個性の変化をかえりみることもなく、無批判的盲目的に受容する時は、伝統は硬化固定し、因襲と化して危険なものとなる。ここに伝統が倫理的に考察され、批判されなければならないゆえんがある。特に伝統を尊重する芸能（歌舞伎・謡曲・華道・茶道・書道・絵画・彫刻等）、武道（柔道・剣道・弓道・槍術・薙刀）、相撲等における伝統の形骸化は、注目されなければならないであろう。「本件の原因は、先輩がつくった悪い伝統と、その伝統の壁の中で考え、批判することを捨てた被告人らの、自主性のなさや安易さにある」²⁵⁾ というのもその一例である。

さて、東洋の伝統、西洋の伝統、日本の伝統と言われるように、伝統が国により民族によって異なるのは、それが歴史性と風土性を媒体として形成されるからであった。我々はそれぞれの伝統の中に、超歴史的普遍的なものと共に、歴史的特殊的なものを求め、両者の力動的関係を把握しなければならない。それは普遍性と特殊性の緊張のさなかで、伝統が伝統としての真価を

発揮し得るからである。特にこの場合、伝統を形成してこれを伝達して行く、独創的な歴史的個人、ないし民族の存在を無視することはできない。個人は伝統との対決によって、自己のうちなる価値意識を改めて認識し、持続形成して行くとともに、伝統を不断に生々としたものに、蘇生させるのである。伝統は一般に「大学の伝統」とか、「家の伝統」というように、「われわれ」の意識と結びついているが、我々は「われわれ」としてあると共に、単独の「私」としてもある。この私として伝統に単独で対決し、態度をとることを怠ってはならず、個人と伝統の出会い、対話によって両者は互いに息吹きを交わし、陶冶し形成し合うのである。このことが可能なのは、伝統の根底に普遍的原理として、「人間存在」「文化」に対する「信頼」がゆるぎなく横たわっているからである。個人と伝統の対話ないし対決を欠く時は、伝統は生命をからし、根源的な文化創造の力を失ってしまうであろうし、また個人は無気力な存在に墮してしまうであろう。伝統が自動的に流れて行くことなく、いつも自覚的な担い手によって、受けとめられ、支えられる時、初めて伝統は真の伝統となるのである。

かくして伝統とその継承が、歴史的意識に導かれながら、歴史の枠の中で相互に作用し合い、両者の関連が正常に進行して、正しく伝達される時、伝統は文化を形成し、さらに倫理を前進させる、という積極的な役割を果たすのである。

しかし、伝統が即文化というのではなく、また文化内容に関与するのではない。それは文化の内容の形成、ないし実現にあたって作用する無形の力であり、価値的にとらえるならば、内容的価値ではなく、作用的価値である。人間の根源的な営みが、文化の創造にあるとすれば、伝統はそれを推進する力、文化形成の活力である。文化のもろもろの領域の根底に、あるいは奥にあって、それを支え方向づけるものであるから、伝統は文化に対して、時間的には連続性を、空間的には統一性を与えるのである。

さて、伝統が形成される契機に、歴史性と風土性が、さらに個人ないし民族があり、一度形成を終るや個人・民族・歴史を越えて、範型・典型に；換言すれば規範となることをたどって来たが、そうなると倫理・道徳・法律に著しく接近し、それらとの境界領域が問題となる。慣習が「社会的習慣、即

ち一の社会内に歴史的に発達し、一般に承認されたる一定の行動様式の総称、持続的伝統的な点で、一時的なる流行や時好と異なり、また多数精神の相互影響を経たる故、成員を統制する社会的勢力を有し、制裁を予備せる権威的拘束力を有する」²⁶⁾のに対して、伝統は、「一般には一定の社会（例えば民族）、並びに種々の文化領域に於いて、過去に成立して、比較的永き歴史的生命を有する如き、行動及び思维の様式・態度・手法などを指すが、特にそれが現在並びに未来に於ける、当該社会及び文化領域の存立乃至発展に対して、積極的価値を含むと考えられる場合に、これを伝統と称して、慣習と区別する」²⁷⁾のである。

伝統は「価値の意識」であり、我々は一定の伝統を単に習慣的に守るのではなく、守られるべき価値として、「由緒の正しいもの」として、自ら引き受けその正しさを継承する。いわばその正しさを、我々自身の主体性によって支えるのである。また、伝統は精神的なものであり、従って「理念の世界」に属するのに対して、慣習ないし習俗は「事実の世界」に属し、具体的有形性を特色とする。伝統はなお慣習の背後にあって作用するが、「事実」と「事実の奥にあるもの」は、区別されなければならない。一般的には、伝統は時間的歴史的に縦軸の線をたどって、前代から後世へと「伝達」されるのに対して、慣習は空間的社会的に横軸の線をつたわって、中心から周辺へと「伝播」される傾向が強い。

慣習が社会意志の表現で、一種の社会模範で、法や道德の源泉になっていることは、慣習法と呼ばれるものが存在し、かつ「道德倫理の語源」²⁸⁾になっていることから明らかであるが、慣習は理想の世界よりも、事実の世界に接近する程度が強い。かように理想性が稀薄で、倫理的要素の乏しいものであるが、倫理的意義を全く欠如するものではない。かつ、慣習と法または道德との区別、限界は極めて流動的であって、慣習が法や道德に転化し、法や道德が慣習に根をもつ、といっても「何時」「何処で」「どのような仕方」で、明確に規定することは困難である²⁹⁾。

4.

要するに伝統は、価値の意識で精神の世界秩序に、慣習は事実の世界秩序

に属してはいるが、相互に呼応し合い関連し合うのである。すなわち、伝統が慣習をうみ、慣習において伝統の定在を見るのである。例えば、若い時に西欧を研究し、西欧文化の摂取にあくせくと日夜を送りながら、老いと共にいつしか、「雀には飢えがない」という東洋隠者風の達観に入り、月をめで書画や茶碗を愛し、枯淡を好むといった、いわば日本人の慣習的生活を選ぶのは、東洋ないし日本の伝統に、精神的風土が支配されるからであろう。

また伝統は精神的なもの、形而上学的存在であるが、ひそかに人間の内奥に入りこみ、意識を規定して行為を志向させ、あるいは無言のうちに我々を行動へと、かりたてる機能を有するが、伝統のめざすところは、生一般の促進であり、法や道徳は行為一般を対象としながらも、法はその正・不正を、道徳は善悪を究極的課題とする。

かように伝統は、法や道徳や慣習に先立って、あるいはその根底にあって、我々の精神的空間を支配し、思考ならびに行動様式を規定しているのであるから、行為が道徳的評価を受けると同時に、伝統もまた道徳的価値判断の対象とされなければならない。倫理は「社会生活における道、人間をして正に人間たらしめている人倫の理法として、人間共同体の存在根拠である」³⁰⁾が、その内実が倫理的批判に耐えて、存続している伝統もまた、共同体の命脈の維持者たる、資格と権能を有する。

伝統が倫理的に批判され、醇化されなければならないのは、それが歴史と風土に媒介されて形成されるからである。つまり伝統が伝統である限り、初めから時間を前提としており、一方人間の世界における諸事象は、その外的な形態に関する限り、時間と共に歴史的变化を受けざるを得ないからである。伝統は不変恒常を自ら欲しても、それ自体不変恒常なものではあり得ないから、歴史的变化を貫徹して保持されるべきは「何か」、「何が」真に存続されるべき伝統であるか、が絶えず問いなおされなければならない。

その限り伝統は自らの死滅を越えて、新しい形へ自らを手渡すところの、運動の概念を含んだ文化の形成力で、動かない伝統はもはや伝統ではなくなる。伝統が自らを固定する時は、かえって自らを否定するのである。生物の形質は遺伝するが、文化は遺伝しないで伝達される。しかもそれは、常に再創造されることによってのみ伝達される。我々は一定の文化を無自覚的に、

受け取るのではなく、主体性において伝統的文化として継承するのである。

慣習がその時代錯誤性を批判されて、廃棄または淘汰されて行くように、伝統も「古きよき伝統」のかくれみのを捨てて、脱皮しなければならない。しかしその道は、前者の否定を契機とする直線的な歩みであってはならず、「既に通過した段階をくり返すように見えはしても、それと異なった仕方、より高い基礎（否定の否定）の上でくり返す発展、いわば螺旋によって直線にはよらない発展」³¹⁾ 弁証法的運動でなければならない。伝統は改新されなければならない、コペルニクスの転回、革命的であってはならない。それは伝統が既成の、そして現存する社会秩序の担い手であるからである。かように伝統が絶えず理性の法廷へ召し出され、道徳的審判を受けなければならないのは、実際に世間を支配しているのは、道徳や法よりもむしろ古来の伝統や慣習であって、その支配力が前者をはるかにしのぐ場合が多いからである。

これまで「伝統とは何か」、「如何にして形成されるか——その契機」、「現代における伝統のあり方」、「伝統の中で自己を生かすにはどうしたらよい」を中心課題としながら考察を進めて来たが、伝統は、(1) 歴史的発展の過程の中で、風土性に媒介されつつ形成され、累積された精神的傾向ないし文化遺産であること。それでいて伝統は「時間（歴史）の中で永遠を貫徹しようと自己主張をする」のであるから、それ自体のうちに矛盾した構造——「有限と無限」「歴史性と超歴史性」「特殊性と普遍性」——をはらむ概念である。従って (2) 我々自身が創造したものではないが、自覚的・主体的に「伝統を守り継ぐ苦しさ」³²⁾ に耐え、それを克服して受け継ぐべきものであること。(3) 我々に先立ってあるものであるが、それは随順すべき一定の価値的体系・範型・典型としてあるゆえ、単なる過去の遺物ではなく、学びとらなければならないこと。(4) 伝統自体、自らのうちに死滅を用意し、自らを越えて新しい形へ手渡すところの、運動概念を含んだ文化の形成力であること。(5) それで伝統は神聖性を謳歌し、陶醉してはならず、不断に反証され、あるいは否定されつつ改新されて行かなければならないこと。我々は滅びゆくものの挽歌と、新しい聲音の中で、厳しい態度で伝統に対しなければならないことを見て来た。

要するに人間が伝統形成の主体であり、継承の主体も人間であるゆえ、伝

統は何時如何なる場合においても、単に受け取るほかはない必然として、受容されるべきものではない。我々は自らの決断において、それを受け取ることも出来るし、また受け取らないことも出来るのである。否、それに反抗しそれと戦うことすら出来る。すなわち、伝統は我々の盲従すべき必然としてではなく、対決すべき価値として存在している。我々が自らの主体性を喪失して、単に無自覚的かつ慣習的に伝統に追随する時は、かえって伝統は化石化し、涸渇し萎凋し没落する。

かくして伝統は、我々が主体性をもって担い取り、かつ支えもつ時においてのみ、真に伝統としてあることが出来る。それは単なる受容ではなくして、再創造である。伝統を継承するということは、再創造によってそれを新らたにする、ということ でなければならない。なお、「正統と異端」「伝統と伝統の衝突」「伝統と個人の才能」等の問題を残したが、その解明は後日にゆずりたいと考えている。

註

- 1) 朝日新聞 (昭和 43 年 4 月 18 日)
- 2) 大学受験高 3 コース (昭和 42 年 8 月号, 大学案内東北大学の部), p. 111.
- 3) 北海道新聞 (昭和 41 年 7 月 18 日)
- 4) 同 上 (昭和 41 年 7 月 8 日)
- 5) 和辻哲郎全集第十四巻, p. 297.
- 6) 広辞苑, p. 1500. なお、ここでいう「統」は系統・血統・学統・法統・正統などというように、「つづきあい」「つながり」を意味する。同時に「すべおさめること」から、つらぬきとおす一筋のものが、伝統を流がれていると考えられる。
- 7) Encyclopaedia of Religion and Ethics, Vol. 12, p. 411.
- 8) 伝統 (Tradition) の三つの契機「引き渡されるもの」、「引き渡す者」「引き渡される者」を、「伝えられるもの」(das Tradierte)―「実体」―と、「伝えるもの」(der Tradierende)―担い手 (Träger)―と、「伝えること」(das Tradieren)―機能―におきかえた方が、一層理解し易く、議論に厳密性を加えると思う。これらのうちのどの一つの契機を考察する場合にも、他の二契機を考え合わせなければならないことは、いうまでもない。「伝えられるもの」は先代からの「預りもの」「寄託物」で伝統の実体を構成するものであり、それには「外物」である場合もあれば、外物ではなくて、我々自身に即して「生きて」いるもの、一言語・技術・習俗・慣習―である場合もある。「伝えるもの」というのは、伝統の担い手で、本文の受託者と継承者のことである。担い手はつぎつぎと交替してあらわれるが、「われわれ」という意識で一つに結びついたものでなければ

- ばならない。「伝えること」は伝統の機能的・作用的側面で、「言い伝え」「語り伝え」あるいは「物を保ち伝える」「技術の学び伝え」、のポジティブなものや習俗・慣習のように「自然に伝わる」等が考えられる。
- 9) Encyclopaedia of Religion and Ethics, Vol. 12, p. 411.
 - 10) 新倫理辞典, p. 251.
 - 11) 「風土」を主体的な人間存在がかかわる主体的自然の「実体」と考え、その「属性」を「風土性」と理解している。すなわち、客観的に眺められ対象化された、単なる自然環境ではなく、「この民族」の「この土地」が風土であり、我々をとりまき「われわれの肉体」をなすのが風土で、その主体的肉体性が風土性である。
 - 12) Hegel, Grundlinien der Philosophie des Rechts, S. 18.
 - 13) ここで人類の歴史として念頭に起きているのは、カントの Rezensionen von J. G. Herders Ideen zur Philosophie der Geschichte der Menschheit, (1785) (ヘルデル著：人類史の哲学考の批評), Mutmaßlicher Anfang der Menschengeschichte, (1786. 人類史の臆測の起源) でいずれも, Kant Werke, Cassirer Bd. IV. 所収。
 - 14) Hegel, Grundlinien der Philosophie des Rechts, S. 423.
 - 15) 和辻哲郎全集第八巻, p. 7.
 - 16) 同上, p. 16.
 - 17) 同上, p. 12.
 - 18) Kant Werke, Cassirer Bd. IV. S. 151. (Idee zu einer allgemeinen Geschichte in weltbürgerlicher Absicht, 世界公民的意図における一般歴史考)
 - 19) 和辻哲郎全集第八巻, p. 14.
 - 20) Martin Heidegger: Gelassenheit, S. 16.
 - 21) a. a. O. s. 18.
 - 22) a. a. O. s. 18.
 - 23) Pascal: Pensées, Article VI Les Philosophes 347, パスカール全集第三巻, p. 215. 松浪信三郎訳。
 - 24) Marx Engels Werke 4. S. 467.
 - 25) 津田裁判長, 東京農大ワンダーフォーゲル判決文 (昭和41年6月22日)
 - 26) 岩波哲学小辞典, p. 262.
 - 27) 同上, p. 1034.
 - 28) Vgl. 拙稿「道徳の歴史性と超歴史性」(倫理学年報第十四集所収)
 - 29) Vgl. 拙稿「法と道徳—その関連性について—」(室蘭工業大学研究報告第4巻第2号)
 - 30) 新倫理辞典, p. 379.
 - 31) Karl Marx: Das Kapital Bd. I. S. 37.
 - 32) 「人生を語る」陶芸家十三代, 酒井田柿右衛門, 「私は四人兄弟の長男に生まれました。つまり、生れた瞬間から、この伝統という重荷を担うべく運命づけられていたわけです。小学校のころから原料の土こねをやらされました。やきものが好きとか、きれいとか、そんなことは問題外です。……父はいわゆる職人気質で、伝統を後生大事に守り、過去の柿右衛門を忠実に再現することだけに一生をささげた男です。私は『伝統を守りつつも、現代に生きる陶工としての感覚やオリジナリティーも盛込むべきだ』

と主張，そんな父と真向から対立したわけです。父の行き方についても十分理解していたつもりですが，そんな風に反抗したのは，世の進運にとり残されそうな不安や，伝統というものに，がんじがらめにされて，自分というものを主張できぬ不満が心の底にわだかまっていたからでしょうか。私は自分なりの図案やデザインで伝統への反逆を試みました。父は私の作ったもの一切を無視しつづけました。私の行き方を一応黙認したのは昭和三十八年，八十六歳で亡くなったときだったといってよいでしょう」(朝日新聞，昭和43年4月28日)

(昭和43年4月30日受理)

詩 と 神 話

— William Blake の場合 —

狐 野 利 久

Myth and Poetry

— A Note on William Blake —

Rikyu Kono

Abstract

1

Myth is generally regarded as something frivolous, nonsensical, or stupid, but, considering from a standpoint of psychoanalysis, we can say it is the language of the unconscious; it is the expression of the regions of our mind that think in a picture language of symbols, not in terms of words at all.

2

Blake consciously had experienced the working of the unconscious in his mind. He said, "I met Socratis," "I talked with Jesus Christ," "Voltaire spoke in English," and so on. So people said of him that he was mad. Crabb Robinson, before seeing Blake, had also been sure of his madness, but when they met, he was surprised. In his diary he asks, "Shall I call him artist or Genius—or Mystic or Madman? Probably he is all."

3

Mrs Kathleene Raine, one of the famous Blakeans, says: "Blake combined the symbolic imaginative genius of antiquity, and the psychological insight of modern man. In the latter respect, he was a hundred years in advance of his time; ..."

4

Mark Schorer says that Blake had been qualified as mythmaker because of the following reasons:

- 1) his pride "Genius has no Error" was essential,
- 2) his imagination was habitually animistic, and

3) he saw things habitually in their metaphorical guises.

5

Then in what kind of myth did he try to write? To answer this question, we must consider of the influence of John Milton whom he loved throughout his life. I am sure that Blake tried to write the myths of *Paradise Lost* and *Paradise Regained* in his own style as Milton had written: *Paradise Lost* by Blake means the Fall of *Albion* (our Ancestor), which is caused by the disruption of the harmony of man's four elements—spirit or imagination, reason, emotion or passion, and the body—which are personified *Urthona*, *Urizen*, *Luvah* and *Tharmas*; *Paradise Regained* means the awakening of *Albion*, in other words, the activities of *Los*, the incarnation of *Urthona*, for the purpose of building *Jerusalem* not only in England's green & pleasant land but also in all nations as in the times of old.

6

His myth seems to have suffered from want of control. This is really caused by the facts that the working of the unconscious cannot be expressed objectively, insidely, and logically and that myth is written on a base of the dream-experience.

7

Blake says, "He who can be bound is No Genius," or "The True Man is the source, he being the Poetic Genius." From these words we can find not only the Oneness of God and Man but also the Oneness of Man and Poetry. The former causes his pride: "Genius has no Error"; the latter the writings of myth in poetic style. The Oneness of Man and Poetry means that our daily life must be due to poetry, that is, imagination, not to prose or reason.

8

T. S. Eliot says: "If his capacity for understanding of human nature, his remarkable and original sense of language, and his gift of hallucinated vision had been controlled by a respect for impersonal reason, for common sense, for the objectivity of science, it would have been better for him. ..." Blake says against Eliot, "Genius cannot be Bound; it may be Render'd Indignant & Outrageous."

It seems to me that such manner of Blake makes us aware of something innocent as a poet and, at the same time, makes us feel the limitations of Blake as a poet.

(1)

吾々の意識が合理化されるにつれて、神話に対する吾々の考えというものも子供の頃の無邪気なおとぎ話か、或いはせいぜいよくて、古代人の素朴な

空想位にしか考えられなくなっている。特に、科学の発達のため正しい今日においては、神話というものはナンセンスな、馬鹿げたものとしてかえりみられないか、或いは、不合理であるからとうてい信じられないということで、一笑にされてしまう運命にあるようである。しかしながら、果して神話というものを、そのように考えて良いものなのであろうか。Richard Chase は、

The romantic fear that science may destroy myth betrays an acquiescence in the misinterpretation of myth which science sometimes gives us: namely, that it is frivolous or delicate nonsense.¹⁾

(科学は神話を滅ぼしてしまうかもしれないという实际的でない憂いは、科学が時折吾々にもたらす神話についての間違った解釈、すなわち、神話というものは、つまらない、或は巧妙な、戯言であるという間違った解釈を黙認することになる。)

といい、神話に対する吾々の間違った考え方を批判している。又、Francis Fergusson は、

...unfortunately the student of literature cannot get along without "myth". It is too evident that poetry, to say nothing of religion, philosophy, and history, are akin to mythopoeia. Drama, the lyric and fiction live symbiotically with myths, nourished by them, and nourishing their flickering lives.²⁾

(不幸にも、文学の研究は神話をとりのぞいてはなりたたない。詩や、宗教は云うに及ばず、哲学や歴史は、神話を作り出すということと類似性があるということは、あまりにも明白なことである。演劇も、敘情詩も小説も、神話と共存共栄においてあるのであって、それらは神話によって育まれ、又神話のか細い命を養っているのである。)

と云い、文学の研究においては、神話を無視することの出来ないことを吾々に教えている。

(2)

Sygmund Freud (1856-1939) が、神話は古代民族の夢であるとのべたこと

は、よく知られていることである。Erich Fromm も、

(Freud) helped the understanding of the myth by inaugurating an understanding of symbolic language on the basis of his interpretation of drama.³⁾

((フロイドは) 夢の解釈にもとづいて象徴された言語の解釈の仕方を考へ出すことによって、神話の理解を助けたのであった。)

といっているように、Freud は精神分析 Psychoanalysis による夢の解釈にもとづいて、神話を解釈しようとしたのであった。ところが彼は、神話においても夢の場合におけると同様、過去の時代の非合理的、反社会的な衝動の表現ということのみに解釈の重点をおいたがために、この点に反対する意見が数多くあるようであるが、しかし、神話を理解する道をつけてくれたという点において、彼の功績は大きいといわねばならないであろう。

Freud、及び、彼の後継者たちが明らかにしたところによると、人間の精神には、全然言葉という手段によらず、象徴 (symbol) という絵言葉 (picture language) によって、物事を考える領域が存在するということである⁴⁾。それはどこにあるのかと云うと、吾々の意識の深層であって、通常、無意識とよばれている領域である。そうして、吾々が日常用いる言葉というものは、Blake 研究者の一人である Kathleene Raine 女史の言葉をかりれば、「意識的思想の完成された道具 (the perfected instruments of conscious thought)⁵⁾」にしかすぎないのであるが、無意識の領域において働らく絵言葉という象徴的な形象 (symbolic form) は、吾々の意識にのぼらない意識、すなわち、無意識の動きのあらわれであって、吾々が夢をみるときその形象の一部をみる事が可能なのである。しかしながら、通常吾々は、「言葉による思考の習慣が久しい以前から出来上っているがために、象徴というものを十二分に使用するすべは、大部分失われてしまっている (the art of using symbols to their full potency has, with our long-established habits of verbal thought, been largely lost)⁶⁾」がために、意識的に無意識の動きが経験されるということが、少なくなってしまうということである。ところが、

What in most men is latent, is consciously experienced by visionaries

and imaginative poets of the stature of Shakespeare, Coleridge, or Blake.⁷⁾

(大部分の人にあっては、内にひそみかくれているものが、シェイクスピア、コールリッジ或は、ブレイクのような偉大な幻想家や、想像的詩人の場合には、意識的に経験される。)

ということである。従って、このような精神分析の立場から考えてみると、

…the myths of primitive races, and of our own antiquity, move far more in this non-linguistic, symbolic layer…than in the verbal. Ballad and legend and fairy-tale deal almost wholly in this non-linguistic symbolism, …⁸⁾

(原始民族や吾々の祖先たちの神話は、言葉の層よりも、非言語的象徴の層の中で行動するのである。バラッド、伝説それに、おとぎ話というものは、ほとんどすべて、この非言語的象徴とかかわっているのである。)

と Raine 女史が説明しているように、結局、神話というものは、吾々の記憶から忘れ去られてしまっている象徴という絵言葉ということに定義されるようである。そうして、Blake の場合には、彼の心の内奥にある象徴という絵言葉が意識的に経験されるがままに、丁度ギリシャ人が神々について書いたように、書き、又、人にも語ったのであったということが出来るのである。

(3)

Blake は意識にのぼらない意識(即ち無意識)の働きというものを、幼少の頃から直接経験し、大人になっても決して失うことがなかった。幼少の頃の有名な話として、年老いた神が窓からのぞいているのを見たとか、天子が木の枝に鈴なりになっているのを見たとかという話が、彼には色々あるが、大人になってもそのような話は、数多く伝えられているのである。Henry Crabb Robinson の日記の、1825 年 12 月 10 日のところをみると⁹⁾、

…彼が「私の幻像」と云ふ場合、彼はあたりまへな、別に誇張のない調子で話した。まるで誰でも理解し、別に気につけないごく普通な事を話すのと同じであった。又同じ調子で彼は屢々「精霊が私に告げた」と話

した。私は折を見計らって、貴方はソクラテスが使ったのと同じ言葉を使ってゐる。貴方の精霊とソクラテスの精霊との間には、何か似通ひがあるかと尋ねた。「吾々の容貌が似てゐる様に似てゐる。」彼は途切れて又かう付け足した。「私はソクラテスだ。」かくして又それを訂正するかの様に、「兄弟の様なものだ。私は彼と会話した事があつたにちがひない。同じ様にイエス・キリストとも話しあつた。私はそれ等の人達と一緒にゐた事を臆ろげに記憶してゐる。」¹⁰⁾

と Robinson は記している。又 Milton が Blake の Imagination の世界にあらわれて、自分のかいた「失樂園 (Paradise Lost)」によって迷わされることのないように注意したという話も残っているが¹¹⁾、Blake が見た Milton について、Robinson は、

彼はミルトンが彼に現はれた話をしたので、私は彼(ミルトン)が果して版畫の肖像に似てゐるかどうかを尋ねた。「全く同じだ」と彼は答へた。何才位の齡で現はれたのですか。「色々の齡でだ。——或時は非常な老人だった。」彼はミルトンが或時は古典的な無神論者の一種であり、又ダンテが今は神と共にゐると云ふ事を話した¹²⁾。

と日記に記している。このように普通の人と変わった、奇異に思われるようなことを Blake は云つたので、人々からだんだん相手にされなくなり、遂には狂人視されるようになっていったのであるが、しかし

幻像の力に就ては、彼はそれをごく幼少の折から持つてゐたと話した。彼の考へでは凡ての人がそれを分有してゐる。だがそれを養はないばかりに失つて了ふ¹³⁾。

と Robinson に話した Blake にしてみれば、

If the doors of perception were cleansed every thing would appear to man as it is, infinite¹⁴⁾.

(もしも知覚の扉がきよめられるならば、すべてのものはありのままに無限にみえるであろう。)

という言葉からもわかるように、彼の幻覚はごくあたり前のことであつたの

である。従って狂人扱いされることは堪えられなかったとみえて、

That it no longer shall dare to mock with the asperation of Madness
Cast on the Inspired by the fame high finisher of paltry Blots In-
definite, ...¹⁵⁾

(欠点のないことを誇りとしている無気力なものによって、靈感を受けたものを気狂いと中傷し、嘲けることをやめさせるように、…)

願ったのであった。しかし Renaissance 以来人々は自我に目覚め、物事を理知的に合理的に考えるようになっていったので、Blake の云うことは理解されず、1833 年に Paris の「ルヴュ・ブリタニク」誌(第三輯、第四巻、183～186 頁)に掲載された記事などには、Blake が London の南東部にある有名な精神病院に 30 年間も入れられていたことになってしまったのである¹⁶⁾。そうして、このことが事実無根のことであるということが解明されたのは、やっと今世紀に入って、1927 年に出た Mona Wilson の *The Life of William Blake* によってであるから、Blake は長い間誤解されていたわけである。

そのようなわけであるので、今世紀になって Blake が急に脚光をあびるようになったのも、

Why wilt thou Examine every little fibre of my soul,
Spreading them out before the sun like stalks of flax to dry?
The infant joy is beautiful, but its anatomy
Horrible, Ghast & Deadly; nought shalt thou find in it
But Death, Despair & Everlasting brooding Melancholy¹⁷⁾.

(なぜお前は私の魂の小さな繊維の一つ一つを調べて
丁度亜麻の茎をかわかすよに太陽の前にひろげておくのか?
みどり子の喜びは美しいが、その分析の結果は
おそろしくひどいものである。お前は死と絶望と
永遠にふさぎ込むゆううつ以外に、何物も見出さぬことであろう。

と Blake が合理的な、科学的な思考を絶対視する考え方を批判した意味が、やっと 20 世紀になって、人間性の喪失とか、人類の危機とかが叫ばれるようになって、はじめて顧みられるようになったからであろうし、又、二つには、

Freud の精神分析の結果、深層心理学の分野の研究が進んで、意識にのぼらない意識の流れについての研究が盛んになって、Blake の幻覚があらためて注目されるようになったからでもあろう。従って、仏人の Georges Bataille の言葉をかりれば、

「ブレイクは^{ガイジヨネール}幻想家であったけれども、その^{ワイジヨソ}幻に現実味を帯びさせようとはしなかった。つまり、彼は別に気持ちがいいではなかったが、ただ彼は、その^{ワイジヨソ}幻をごく人間的なものとして、それが人間精神のきわめて自然なあらわれだと考えていたのである。」¹⁸⁾

ということになるのである。全く、Raine 女史の云うごとく、

Blake combined the symbolic imaginative genius of antiquity, and the psychological insight of modern man. In the latter respect, he was a hundred years in advance of his time; ...¹⁹⁾

(ブレイクは古代人のもっていた象徴的想像的天才と、現代人のもっている心理学的洞察とを結合した。後者の点においては、彼は 100 年だけ時代に先んじていたのである。)

といえよう。

(4)

Mark Schorer はこのような Blake を神話作家 mythmaker としての資格が十分あったとのべている²⁰⁾。彼によれば、第一に Blake の「天才には間違いなし (Genius has no Error.)」という pride は、神話作家として必須のものであること、第二に彼の Imagination は習慣的に animistic であったということ、そして第三に metaphor は神話の必要かくべからざる伝達手段 indispensable vehicle であるが、Blake は幻覚によって一切のものを metaphor の装い中に見ることができたということの三つをその理由としてあげている。彼のあげたこのような理由は全く適切であると私は思うのである。

Genius has no Error と Blake が云う時の、Genius という言葉には God という意味がある。例えば、

The true Man is the source, he being the Poetic Genius²¹⁾.

(真人はあらゆるものの根源であり、詩的天才である。)

という Blake の言葉があるが、この場合の the true Man は Man と同様に使われることがあって、

Man is All Imagination. God is Man & exists in us & we in him²²⁾.

(人間はすべて想像である。神は人間であって吾等の心の中に住み給い、又吾等も神の御心の中に住むのである。)

は、明らかにその例である。従って Man=God ということから、Genius=God ということが云い得るわけである²³⁾。又、

He who can be bound down is No Genius. Genius cannot be Bound; ...²⁴⁾

(自己を束縛するものは天才ではない。天才は束縛さるべきでない。)

という言葉から、Genius は理性によって縛られ拘束されることがないので、

We live as One Man; for contracting our infinite senses
We behold multitude, or expanding, we behold as one,
As One Man all the Universal Family, and that One Man
We call Jesus the Christ, and he in us, and we in him
Live in perfect harmony in Eden, the land of life, ...²⁵⁾

(吾々は全一なる人として生きている。吾々は無限の感覚を縛る時そこには分離があるが、それを放つ時吾々は宇宙の一家族としての全一なる人を見るからだ。その全一なる人こそ吾々はイエス・キリストと呼んでいる。彼は吾々に在り、又吾々は彼に在り、生命の地エデンに完全なる調和を得て生活している。)

という、いわば神と一如であるという Imagination の世界に住することが出来るのである。このように、天才(=神)というものは、理性によって拘束され、理性によってとらえらるべきものでなく、理性から解放されてあらねばならないのであって、解放される時

For all are Men in Eternity, Rivers, Mountains, Cities, Villages,
All are Human, ...²⁶⁾

(永遠界においてはすべて人間、河も、山も、町も、村も、すべて人間である)

という animistic な心境となり、草木の一つ一つに神の愛を感じ、小鳥の鳴声に神の声をきき、小羊の姿に神の姿を見ることが出来るのである。Blake が、Felpham に滞在していた頃、妖精の葬式 (a Fairy's Funeral) を見たという話も、又前述の、ソクラテスと合い、キリストと語った等という話も、実は彼の Imagination、即ち、神人一如の心境から発した言葉なのである。従って、天才には間違いなしという pride も、神人一如の自覚があったればこそと云えよう。

更に又、Blake の Imagination の世界は、理性の束縛から解放された世界であるが故に、時間空間を超越した世界でもある²⁷⁾。従って、Imagination においてみられる世界は、象徴という絵言葉であらわされることになるのである。ここにおいて、metaphor が必要となってくるわけである。Blake の The Marriage of Heaven and Hell の中のべられてある Memorable Fancy はその良き例であろう。特に、Memorable Fancy の 4 はすばらしいものであって、Mark Schorer のいう、metaphor の装をもって、「古い理念体系や dogma にしばられたり、法則に拘束されたり、習慣にとらわれたりしてはこの世を渡って行けないし、又そのようなあり方は、第一、生きた生命をもっている宗教を骸骨にしてしまうことになる」²⁸⁾ということ、を、生き生きと吾々読者に伝えてくれている。

(5)

では、一体 Blake はどのような種類の神話を書こうとしたのであろうかということになるが、この問題を解くためには、Blake が生涯愛した Milton を抜きにしては不可能であるように思われる。

Blake が Milton の影響を多分に受けているということについては、S. Foster Damon や Denis Saurat 等 Blake 研究家の等しく指摘するところである。Blake が予言詩 Milton を書いたということも、端的にこのことを物語っていると思われる²⁹⁾。Damon は Blake の *Songs of Innocence* と *Songs of Experience* を Milton の *L'Allegro* と *Il Penseroso* に対比させ、*The Book*

of *Thel* は *Comus* の一種の rewriting であるとし、又、Milton の *The Doctrine and Discipline* は Blake の *The Visions of the Daughter of Albion* の源をなし、*Paradise Lost* は Milton を書かせることになったというようにみている³⁰⁾。Mark Schorer は、

He (=Blake) took the Christian mythology as Milton had employed it, with the emphasis on the creation and the resurrection—paradise lost and paradise regained—and with the help of certain semimystical writings and his own highly personal responses to the leading ideas of his age (responses capable of extraordinary transvaluations), manipulated it to his inclusive purposes³¹⁾.

(彼 (=ブレイク) は創造と救済、即ち失樂園と復樂園とを強調するために、ミルトンが採用したようにキリスト教の神話をとり入れた。そうして或る半ば神秘的な書き方と、彼の時代の指導的な考えというものに彼自身が非常に個人的ではあるが反応するということ (即ち途方もない価値変更ということをしかねないような反応ぶり) によって、彼の総括的な目的のためにキリスト教の神話を、たくみに取り扱ったのであった。)

といっているが、Blake には Milton のむこうをはって、Blake 流の失樂園や復樂園を書こうとしたことは確かなようである。そうして、この場合

We do not want either Greek or Roman Models if we are but just & true to our own Imaginations, ...³²⁾

(もしも吾々が吾々自身の想像に正しく真実でありさえするならば、ギリシャの模範もローマの模範もいらないであろう。)

といっているように、ギリシャやローマ神話というものにはよらずに、ただ、彼の Imagination の命ずるままに筆を走らせているので、彼の神話は統一がとれておらず、そのためにはなほだ難解である。だが彼の予言詩を通じて、彼の意としたところを説明的にのべるとすれば、恐らく次のようになるであろう。

Blake によれば、吾々の本来的なあるべき姿というものは、前述のように、神人一如の境地に住している姿ということになるのであるが、具体的に云うと、四性 (Four Senses) の調和ということである。即ち、人間には、Imagi-

nation, Reason, Passion, Instinct の四性があるのであるが、

The Four Senses are the Four Faces of Man & the Four Rivers of the Water of Life³³⁾.

(四性は人間の四つの顔であり、生命の水をたたえた四つの河である。)

この四性が常に均整を保って調和的に働く時

Four Mighty Ones are in every Man ; a Perfect Unity
Cannot Exist but from the Universal Brotherhood of Eden,
The Universal Man, to whom be Glory Evermore. Amen.³⁴⁾

(四つの偉大なる性が一切の人間にある。その完全な統一は
エデンの宇宙的友愛においては存在しない。

宇宙的な人間、その人にとこしえに榮光あれ。)

といわれ、人は楽園の幸福を受けることができるのである。このように、楽園にあって、四性を完全に統一している人を、Blake は Albion と名づけ、人類の祖としているのである³⁵⁾。そうして、この Albion は、世界が正しい姿で存在していた時、アトランティック大陸に住んでいたという。

He is Albion, our Ancestor, patriarch of the Atlantic Continent, whose History Preceded that of the Hebrews & in whose Sleep, or Chaos, Creation began³⁶⁾.

(彼はアルビオンで、吾々の先祖であり、又アトランティック大陸の祖先でもある。彼についての歴史はヘブライ人の歴史よりも古い。そしてアルビオンの眠り、即ちこんとんの時、創造が始まったのだ。)

ところが、このように、永遠界に住み、喜びの中に生活していた Albion も、楽園を喪失して、長い眠りに落らねばならない時がやって来た。統一されていた四性の調和が破綻 disruption してしまったのである。どうしてそのような調和が破綻してしまったのかということについては、Blake のはっきりした説明がないのであるが、J. G. Davies は「人間の心理についての彼の解釈を打ちたてんがための一つの骨組 (a framework around which to build his interpretation of man's psychology) として the doctrine of the Fall を

用いたにすぎない」³⁷⁾と云っているので、単なる四性の間の conflict が disruption の原因と解してよいようである。

Blake は、Urthona³⁸⁾, Urizen³⁹⁾, Luvah⁴⁰⁾, Tharmas⁴¹⁾ の四人の神をつくり、Urthona には Imagination を、Urizen には Reason を、Luvah には Passion を、そして Tharmas には Instinct を、それぞれの神の属性とした。又彼らを方位づけして、Urthona を北、Urizen を南、Luvah を東、Tharmas を西にそれぞれ配するのであった。

Four Universes round the Mundane Egg remain Chaotic,
One to the North, named Urthona: One to the South, named Urizen:
One to the East, named Luvah: One to the West, named Tharmas;
They are the Four Zoas that stood around the Throne Divine.⁴²⁾

(四つの宇宙が地の卵殻のまわりにこんとんとしてある。

その一つは北にあり、アアソナと云う。一つは南にあって

ユリゼンと云う。一つは東にあってルヴァと云う。一つは

西にあってサマースと云う。彼らは神の座のまわりに立つ四つのゾアである。)

これが normal position にある 4 つのゾア (四性)⁴³⁾、即ち、Urthona, Urizen, Luvah, Tharmas の姿なのである。彼ら 4 人の神々は、このように方位を守り、割りあてられた職分を発揮しておればよいのに、例えば、Urizen が野心を起して、Luvah に自分の領有する南の国の支配を暗黙の中に認める代りに、自分が Urthona の領有する北の国を、Urthona にとって代って支配することを認めさせようとしたり⁴⁴⁾、或いは、

But when Luvah assum'd the World of Urizen to the South
And Albion was slain upon his mountains & in his tent,
All fell towards the Center in dire ruin sinking down.⁴⁵⁾

(しかしルヴァが南のユリゼンの国を犯し、

アルビオンが彼の山上、彼の天幕の中で殺された時、

すべてはすさまじく破滅し、中心にむかって転落するのであった。)

とあるように、Luvah が南の Urizen の国を犯すということが起ったりした

がために、四性の間の調和が破れて、Albion は楽園を喪失するのであった。Davies は、

Blake asserted that the Fall was due to each one of man's four elements—to reason, to the emotions or passions, to the body, and to the spirit—but these last two are mentioned with less detail or elaboration, whereas the first two receive fuller treatment and are interconnected.⁴⁶⁾

(楽園喪失は人間の四つの要素、即ち理性、情意又は感情、肉体それに精神の、それぞれの要素に起因しているとブレイクは主張したが、最後の二つの要素についてはそれ程細かに念入りにのべられていないけれども、最初の二つの要素については十分に取扱われ、又互に関係づけられている。)

と云っているが、確かに Blake の神話においては、Urizen と Luvah とが互に全世界を支配しようとして conflict しているさまに、Blake の stress がおかれているようである。吾々の日常の生活というものを考えてみると、吾々は理性と感情とによって動かされ、支配されているようなものであるから、Blake が特にこの二者を取り上げて stress をおいたとしても別に不当な感じはしない。それ故例えば、Urizen が Urthona にとって代って此の世を支配しようとしたことも、吾々特に、批判的理性に目覚めている現代人は、「おれたちが神を殺したのだ——お前たちとおれがだ！ おれたちはみな神の殺害者なのだ！ (Wir haben ihn getötet—ihr und ich! Wir alle sind seine Mörder!)」⁴⁷⁾と叫んだ Nietzsche の言葉を引用するまでもなく、神の代りに自分を神の座にすえつけ、自分をよりどころとしている人達と云うことが云えるから、理知的に合理的に考えようとする現代人のあり方を、この場合の Urizen は象徴していると考えられるし、又、吾々が discussion している時に、感情的になってしまうと収拾がつかなくなることがよくあるが、これは正しく Luvah が勝利を得た姿であると考えて差しつかえないわけである。Urizen は永遠の世界においては Prince of Light とよばれていたことからわかるように、輝かしい流動状態にある知性を意味していたのであるが、四性の調和が破れて、Luvah におびやかされるようになると、次第に硬化して

しまつて、何でも彼でも冷たい理念とか理性とかによって拘束しようとする性格に変わってしまったから、Blake の絵では頑固な老人の姿であらわされている。Blake は The Marriage of Heaven & Hell の中で、

All Bibles or sacred codes have been the causes of the following Errors:

1. That Man has two real existing principles: Viz: a Body & a Soul.
2. That Energy, call'd Evil, is alone from the Body; & that Reason, call'd Good, is alone from the Soul.
3. That God will torment Man in Eternity for following his Energies.⁴⁸⁾

(あらゆる聖書及び聖典は、次の謬見を醸し出す原因となってきた——

- 一. 人間は二つの真実な存在原理、即ち、肉体と精神とを持つと云ふ事。
- 二. 情熱は悪と呼ばれて、ただ肉体のみから生じ、理性は善と呼ばれて、ただ精神のみから生ずると云ふ事。
- 三. 人若し情熱の命ずる所に従へば、神は永劫に人間を呵責するであらうと云ふ事⁴⁹⁾。

とのべているが、理性をもって物の尺度とし、理性によって自分や他人を律していこうとしたり、或いは自己の中に渦巻く情熱 energy までも理性によっておさえつけようとしていたりしている人の心の中というものは、Urizen と Luvah との間の conflict で十分説明されるであろう。

このようなことで、Albion が樂園を喪失し、物質界へ転落してしまうのであるが、そのために Albion の美しい半身である Jerusalem は Albion から separate してしまうことになる。もともと、

In Eternity Woman is the Emanation of Man; she has No Will of her own. There is no such thing in Eternity as a Female Will, ...⁵⁰⁾

(永遠界においては女性は男性の流出である。彼女には彼女自身の意志というものはない。永遠界においては女性の意志といったものはないのだ)

ところが、Albin の転落によって Jerusalem は自分の意志を持つようになり、

遠くユダヤまで流浪することになる。一方 Urthona は、Albion の転落後、姿をかえて Los となり、Urthona の幻像として活動するのであるが、Los の活動には、Blake 自身の姿が感じとられるのである。彼は楽園喪失の悲運から Albion を救うため、Albion の Emanation である Jerusalem を England へつれもどそうとする。

Return, Jerusalem, & dwell together as of old! Return,
Return, Albion! let Jerusalem overspread all Nations
As in the times of old!⁵¹⁾

(帰っておいで、イエルサレムよ、昔のように一しょに住もう！
帰っておいで おおアルビオンよ！ 昔のようにイエルサレムが
すべての国々に広がるようにしょう！)

そのため、

I will not cease from Mental Fight,
Nor shall my Sword sleep in my hand
Till we have built Jerusalem
In England's green & pleasant Land.⁵²⁾

(私は決して心の戦いを止めないであろうし
私の刀を手の中で眠らせないであろう
イギリスの緑のたのしい国土に
イエルサレムを建てるまでは。)

この詩の一節は、詩人としての Blake の使命をのべたものであろうが、神話においては Los の使命をのべているということになる。Los は blacksmith であるので、鍛冶、金敷、ハンマー等による鍛造、即ち creation (創造) によって、すべての誤を本来のあるべき姿にもどそうと努力するのである。そのため、例えば、Urizen を金敷できたえたりする。

Los の努力の結果、すべてがあるべき姿にもどり、Albion も転落の眠からさめて立ち上がった時、the Universal Humanity なるイエス・キリストが Albion のそばに立つのである。ところが、

...the Divine Appearance was the likeness & similitude of Los.⁵³⁾

(神の風貌はロズの似姿であった。)

といわれているので、Los は又、キリストと同一視されているわけである。ここにおいて Los は本来の Urthona の姿にもどり、Albion の復樂園になりたつのである。

以上が Blake の予言詩を通じて考えられる Blake の失樂園、復樂園のあら筋であるが、前述の如く、中々複雑であるので説明出来ないところが多い。なぜ筋に統一がないのかというと、Witcutt も、

Blake's poetry is the story of the soul; his life-drama took place within.⁵⁴⁾

(ブレイクの詩は魂の物語である。彼の人生劇は其中で起った。)

といっているように、或時は感情的となり、或時は理知的となり、或時は神を讃仰するといった Blake 自身の姿を、Imagination, Reason, Passion, Instinct のそれぞれの動きということで、内面的にとらえて描きあらわそうとしたことに起因していると思われる。その場合人間の無意識の動きというのは、時間空間を超越しているから、象徴という絵言葉によって表現されねばならないし、又、人間の無意識の動きというのは、Imagination, Reason, Passion, Instinct の4つだけでは十分にあらわせないため、Blake は色々な属性をもった神々を次々につくり上げねばならなくなったということも、彼の神話に統一を欠く要因となってしまっているようである。そのためあまりにも神々をつくり過ぎて收拾がつかなくなり、Blake 自身も、わからなくなってしまうのではなかろうかと疑いたくなる程であるが、本人自身は、

What are the Natures of those Living Creatures the Heavenly Father only Knoweth: No Individual knoweth, nor can know in all Eternity.⁵⁵⁾

(これら生き物の性質が何であるかを知っているのは天にまします父のみである。如何なる人も知らないし、又永遠に知ることは出来ないであらう。)

と誤魔化してしまっている。そこでこのように統一がとれなくなってしまう

た理由は、Blake は正当な教育を受けていなかったからだとして彼の無教育のせいにする人もでてくるのであるが、私はむしろ、人の心の動きというものを内面的にとらえて描写することが出来る程、人の心の動きというものは単純なものではないということを、彼の神話の不統一ということが real に立証していると考えたい。そうして Lafcadio Hearn も、「The Value of the Supernatural in Fiction」と題する論文の中で⁵⁶⁾、超自然的なるもの、即ち精霊、幽霊或いは神といったものについて何か書く時には、夢の経験にもとづいて書いた方がよいといったことをのべているが、Blake の神話を読む時には、吾々読者の方が夢の経験にもとづいて、或いは夢見ているような気持で読む方が無難である。そういう意味で

It is not possible to read the Prophetic Books merely as exercises in the use of language; on the linguistic level, except for some fine passages, they are disappointing, as compared with the early lyrics; they must be read as myth.⁵⁷⁾

(単に言葉の使い方の練習として「予言書」を読むことは不可能である。はっきり云えば、いくつかの美しい箇所をのぞいては、初期の叙情詩と較べて、吾々の期待を裏切るものがある。「予言者」は神話としてよまねばならない。)

とのべている Raine 女史の言葉は、正しく、Blake の神話を読む吾々の心得を示しているものと思われる。

(6)

Blake の神話を概観すると以上のようなことになるのであるが、そのような神話を Blake がなぜ散文でなく韻文、即ち詩で書いたのかということについて考えてみることにする。そのため、前に引用した Blake の、

He who can be bound is No Genius. Genius cannot be Bound.
や、

The true Man is the source, he being the Poetic Genius.
という言葉を、もう一度考察してみると、前述の如く、神・人一如の思想を

引き出すことが出来るのであるが、その外に詩的天才 (Poetic Genius) というのは、外ならぬ *poésie* のことであるので、これらの言葉から、詩と人間とは一如であるという Blake の考えも見出されるのである。

詩と人間とが一如であるということは、吾々の日常の生活を散文ではなく、詩 *poetry* の手に返えしてやるということである。それは、具体的に云えば、Wordsworth が虹が美しく空にかかっているのを見て胸をおどらせている子供のようでありたいと願ったように、吾々も、Innocence の世界に住む子供のように、美しいものに心を動かす人になるということ、即ち、どんなものにも深い感動を覚える人になるということである。吾々は、何事にでも感動するということが必要であって、感動するたびに吾々は人間として生まれ変わるものである。前述の如く、Blake が Imagination の世界において、Socrates や Jesus Christ に会い、Milton と語ったということは、彼らから受けた感動が何如に大きかったかということ、しかも、その感動が何時もたび重なって起ったということを示す事柄である。

詩人というものは、いつもそのような感動的経験を持ち、それを表現せずにはおれない人達である。そうして、Blake の場合は、詩人は又予言者 *prophet* でもあると信じていたので⁵⁸⁾、彼の作品、特に予言書といわれる詩集のどれもが、宗教的な感動の表現としての神話とならざるを得なかったのである。

附 記

詩人は一般に、感動的経験をそのまま表現することではなく、その経験を一層効果的に組み立てなおして、不要なものは捨て、必要なものは加えて、全体の統一をはかるものである。そこに適格に表現するための技術が必要となり、かくしていく中に、その作品が芸術 *art* にまで高められてゆくのである。ところが Blake の予言書の場合は、感動的経験をほとんど生のまま表現していると思われるところもあって、それが、前述の如く、全体的統一を損なう原因に考える人もいる様である。それ故、彼の抒情詩はすばらしいが、予言書の方は、芸術的にみて零であるという批評もなりたつのであるが、そのような批評は、いささか Blake には醋なような気はするにしても、あながち不当だとも思えない。むしろ、T. S. Eliot が Blake について、以下の如く述べた言葉の

方が、きわめて穏当で、私には好感の持てる Blake 評価であるように思える。

Blake was endowed with a capacity for considerable understanding of human nature, with a remarkable and original sense of language and the music of language, and a gift of hallucinated vision. Had these been controlled by a respect for impersonal reason, for common sense, for the objectivity of science, it would have been better for him. What his genius required, and what it sadly lacked, was a framework of accepted and traditional ideas which would have prevented him from indulging in a philosophy of his own, and concentrated his attention upon the problems of the poet. Confusion of thought, emotion, and vision is what we find in such a work as *Also Sprach Zarathustra*; it is eminently not a Latin virtue. The concentration resulting from a framework of mythology and theology and philosophy is one of the reasons why Dante is a classic, and Blake only a poet of genius. The fault is perhaps not with Blake himself, but with the environment which failed to provide what such a poet needed; perhaps the circumstances compelled him to fabricate, perhaps the poet required the philosopher and mythologist; ...⁵⁹⁾

(ブレイクは人間というものに対する相当な理解と、言葉と言葉の音楽に対する全く独特な感覚と、各種の幻想に見舞われる才能を持っていた。そしてそれが一般的な理性、常識、及び科学の客観性を尊重することによって統制されていたならば、彼にとってずっとよかった筈なのである。彼の天才が必要として、そして不幸にも、それなしですまさなければならなかったのは、誰でもが認めている伝統的な観念の枠で、それがあれば彼は自分で哲学を作る仕事に耽ったりせずに、詩人としての各種の問題に集中することが出来たのだった。思想や、感情や、幻想の混同は、「ツェラツストラ」にも見られるもので、こういうことはラテン民族にはない。ダンテは神話と、神学と、哲学の枠があるために自分の仕事に集中することが出来たので古典になり、それがなかったのでブレイクは天才的な詩人でしかなかった。それ故に、これはブレイク自身がわかったのよりも、寧ろ詩人が必要としたものを与えなかったその環境に

責任があるのかも知れないので、ブレイクは止むをえずにあり合わせのもので間に合し、それで詩人であるだけでなく哲学者・神話学者を兼ねたのだということも考えられる云々⁶⁰⁾

しかし、Imagination の世界に遊ぶ Blake にしてみれば

He who can be bound down is No Genius. Genius cannot be Bound; it may be Render'd Indignant & Outrageous.

“Oppression makes the Wise Man Mad.”

SOLOMON⁶¹⁾

(自己を束縛するものは天才ではない。天才は束縛さるべきではない。それは忿怒と激昂とを与えるばかりである。

「抑圧は賢者を狂者にする」

ソロモン)

と云い切り、又、

Abstract Philosophy warring in enmity against Imagination (Which is the Divine Body of the Lord Jesus, blessed for ever), ...⁶²⁾

(抽象的な哲学は(永遠に祝福される神イエスの聖体なる) 想像に敵対するものである)

と云ってもいるので、やはり Eliot の云うように、control されるということとは、Blake にしてみれば、断じて承服出来ない話であったのである。このような Blake の態度には、何か詩人の持つ Innocence なものを感じ、心引かれる思いがするのであるが、同時に、やはり Blake の詩人としての限界も見るような思いもするのである。

(昭和 43 年 4 月 30 日受理)

註

- 1) Richard Chase: *Notes on the Study of Myth*, in *Myth and Literature*, ed. John B. Vickery, Univ. of Nebraska Press, 1966, p. 68
- 2) Francis Fergusson: “*Myth*” and the *Literary scruple*, in *Myth and Literature*, ed. J. B. Vickery, p. 139
- 3) Erich Fromm: *The Forgotten Language*, Evergreen Edition, Grove Press, 1957, p. 196

- 4) Kathleen Raine: *William Blake*, Bibliographical Series of Supplements to 'British Book News', The British Council, 1951, p. 27
W. P. Wiltcutt: *Blake; A Psychological Study*, Kennikat Press, 1964, p. 18
B. Blackstone: *English Blake*, Archon Books, Connecticut, 1966, p. 59
- 5) Kathleen Raine: *William Blake*, p. 26
- 6) *Ibid.*, p. 27
- 7) *Ibid.*, p. 27
- 8) *Ibid.*, p. 27
- 9) Robinson の日記の原文が手許にないので、止むなく柳宗悦氏の「ブレークの言葉」から、柳氏の訳文をそのまま使わせていただくことにした。
- 10) 柳 宗悦: ブレークの言葉, 叢文閣, 大正 10 年, pp. 76-77
- 11) *Ibid.*, pp. 87-88
S. Foster Damon がこの箇所を Robinson の日記から引用しているので下記にかかげる。

'I saw Milton *in imagination*, and he told me to beware of being misled by *Paradise Lost*. In particular he wished me to show the falsehood of his doctrine that the pleasures of sex arose from the fall. The fall could not produce any pleasure.' (S. F. Damon: *William Blake: his Philosophy and Symbols*, Petre Smith, 1958, p. 175)
- 12) 柳 宗悦: ブレークの言葉, p. 88
- 13) *Ibid.*, p. 88
- 14) Geoffrey Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, The Nonesuch Press, 1957, p. 154 (*The Marriage of Heaven & Hell*)
- 15) *Ibid.* p. 533 (*Milton*)
- 16) G. バタイユ, 山本功訳: 文学と悪, 現代文芸評論叢書, 紀伊国屋書店, p. 88
- 17) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 265 (*Four Zoas*)
- 18) G. バタイユ, 山本功訳: 文学と悪, p. 84
- 19) Kathleen Raine: *William Blake*, p. 28
- 20) Mark Schorer: *William Blake, The Politics of Vision*, A Vintage Book, 1959. p. 38
- 21) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 98 (*All Religions are One*)
- 22) *Ibid.*, p. 775) *Annotations to Reynold*)
- 23) 狐野: William Blake の神と人について, 北海道英語英文学第 12 号, 昭和 42 年, p. 25 参照
- 24) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 472 (*Annotations to Reynold*)
- 25) *Ibid.*, pp. 664-665 (*Jerusalem*)
- 26) *Ibid.*, p. 709 (*Jerusalem*)

- 27) Blake の Imagination については、狐野： William Blake の Imaginatio についての一考察（室蘭工業大学研究報告第5巻第2号，昭和41年）参照
- 28) G. Keynes： *The Complete Writings of William Blake*, pp. 155-157 (*The Marriage of Heaven & Hell*)
- 29) 狐野： W. Blake の予言詩 *Milton* について，室蘭工業大学研究報告（文科編），第6巻，第1号，昭和42年，p. 57 参照
- 30) Mark Schorer： *William Blake, The Politics of Vision*, p. 295.
- 31) *Ibid.*, p. 32
- 32) G. Keynes： *The Complete Writings of William Blake*, p. 480 (*Milton*)
- 33) *Ibid.*, p. 773 (*Annotations to Berkeley's Siris*)
- 34) *Ibid.*, p. 264 (*Four Zoas*)
- 35) Albion について Damon は次のように説明している。

ALBION is a common poetical name for England. When the Trojans land on the rocky shore of Albion, they call it "mother" (PS, *King Edward the Third* vi: 14). Thereafter, through the minor prophecies, Blake used "Albion" simply as the name for England, without reference to gender. About 1793, he added a couple of lines to his engraving, the so-called "Glad Day", in which he gave the name of Albion to the dancing youth who symbolizes the politically awakened England. Eventually Blake learned that "Albion" was the name of the aboriginal giant who conquered the island and renamed it for himself. ... (S. F. Damon: *A Blake Dictionary*, Brow Univ. press, 1965, p. 9)

又，Denis Saurat の *Blake & Modern Thought* によると 18 世紀に Adam は Druid 人で英国に住んでいたという説がまじめに discussion されたということである。従って Blake も彼の神話をつくるのにあたって，当然この説をとり入れたものと思われる。Saurat は次のように説明している。

Naturally, Blake adopts the extreme form of the theory. Mankind was born in the West. Adam was a Druid. Consequently Blake calls him Albion. The Druids were therefore the first of men, the founders of civilization and of religion. (Denis Saurat: *Blake & Modern Thought*, Russell & Russell, 1964, p. 63)

- 36) G. Keynes： *The Complete writings of William Blake*, p. 609 (*Last Judgment*)
- 37) J. G. Davies： *The Theology of William Blake*, Oxford, 1948, p. 97
- 38) Urthona について Damon は次のように説明している。

"Urthona...may come from Ossian's character 'Urthono'; from 'Earthern, with sonorous vowel changes...or...Ur and Thon, original clay.' Since his symbol is earth, it may simply be 'Earth-owner'. He is the regent of the world of spirit, the highest of the four Zoas. Los, the spirit of poetry, is only his temporary form in this world. (S. F. Damon: *William Blake: his Philosophy*

and Symbols p. 326)"

- 39) Urizen について Damon は次のように説明している。

"Urizen's name is composed of the two words 'Your Reason'. (*Ibid.*, p. 331)"
 そうして、更に、"...but Kathleen Raine and others prefer to derive it from the Greek *ὁρίζειν* ('to limit'), which is the root of the English 'horizon'. However, it is not certain that Blake knew Greek as early as 1793, when he first used Urizen's name. (S. F. Damon: *A Blake Dictionary*, Brown Univ. Press, 1965, p. 419)" といっている。Witcutt も Damon の説をとっているようで、"His name Urizen seems to be derived from the word 'reason'. (Witcutt: *Blake, A Psychological Study*, Kennikat Press, 1946, p. 35)" といっている。Damon は又、"Many times Blake identified Urizen with the Jehovan of Exodus. (S. F. Damon: *William Blake: his Philosophy and Symbols*, p. 332) といっている。

- 40) Damon は Luvah について次のように説明している。

"He is the Prince of Love; his name might be derived from 'lover.' Love is the greatest of the emotions, and Luvah includes all of them, especially its contrary, Hate. (S. F. Damon: *A Blake Dictionary*, p. 255)"

- 41) Damon は Tharmas について次のように説明している。

"Tharmas, the western Zoa, represents the Body and the senses. His name was undoubtedly derived from Tamas (Tama, or Tamasee), the Hindu name for Desire. Blake had been reading the *Bhagavat-Geeta* (London, 1785), and had been so impressed by it that he made a water colour drawing of *The Brahmins—Mr. Wilkin translating the Geeta* (No. 84 in Rossetti's list of Blake's paintings). In Lecture xiv of this book is a description of the three 'Goon': 'Satwa truth, Raja passion, and Tama darkness; and each of them confineth the incorruptible spirit in the body' (p. 107). From other references to the Goon, it appears that they correspond almost precisely to the three lower Zoas: Satwa being Urizen, Raja being Luvah, and Tama being Tharmas. The fourth and highest Zoa, Urthona, is the 'incorruptible spirit' in the passage quoted above. Needless to say, Blake thought more highly of the Goon than the Brahmins: he desired a harmony of the four Zoas; they sought the subjection of three to Urthona. (S. F. Damon: *William Blake: his Philosophy and Symbols*, p. 365)"

- 42) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 500 (Milton)

- 43) Damon は Zoa について次のように説明している。

Zoa is a Greek plural which Blake used as an English singular. In *Revelation* (iv:6, etc.) it is awkwardly translated "beasts." John the Divine on Patmos saw the four beasts (*Rev* iv; v; *FZ* viii:600; *Mil* 40:22) standing about the

throne of the Lamb. They worship him and sing a new song. Each beast thunders "Come and see," revealing in turn the Four disastrous Riders of the Apocalypse. "One of the four beasts gave unto the seven angels seven golden vials full of the wrath of God" (*Rev* xv:7), which are poured out on mankind.

These beasts are the same four "living creatures" (Chayot Hakodesh) which Ezekiel beheld by the river of Chebar (*Ezek* i:5 ff.; *J* 12:58). They have complicated eyed wheels within wheels, which revolve independently and act as the chariot of Deity.

In conventional iconography they have respectively the face of a man, a lion, an ox, and an eagle (*Ezek* i:10; *Rev* iv:7), and commonly identified with the four evangelists. However, before Ezekiel, the huge statues of the guardians of the Assyrian palace gates were sculptured with the face of a man, the head of a lion, the wings of an eagle, and the body of an ox.

Blake identified them with the four fundamental aspects of Man: his body (Tharmas—west); his reason (Urizen—south); his emotions (Luvah—east); and his imagination (Urthona—north). …(S. F. Damon: *A Blake Dictionary*, p. 458)

44) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, pp. 277-278 (*Four Zoas*)

45) *Ibid.*, p. 500 (*Milton*)

46) J. G. Davies: *The Theology of William Blake*, p. 98.

47) Nietzsche: *Die Fröhliche Wissenschaft*, Alfred Köner Verlag p. 140.

狐野: 人間の主体性について, 室蘭工業大学研究報告, 第5巻, 第1号, 昭40年参照

48) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 149 (*The Marriage of Heaven & Hell*)

49) 寿岳文章訳: ブレイク抒情詩抄, 岩波文庫, 昭和6年, p. 71.

50) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 613 (*Last Judgment*)

51) *Ibid.*, p. 712 (*Jerusalem*)

52) *Ibid.*, p. 481 (*Milton*)

53) *Ibid.*, p. 743 (*Jerusalem*)

54) W. P. Witcutt: *Blake, a Psychological Study*, p. 13

55) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 264 (*Four Zoas*)

56) Lafcadio Hearn: *On Art, Literature and Philosophy*, 北星堂, 昭和16年, pp. 115-127.

57) K. Raine: *William Blake*, p. 29

58) Damon は次のようにいっている。

"By the word 'Prophet' he (=Blake) did not mean one who foretells the future. He believed that true Prophets were simply poets who beheld that eternal truths by power of Imagination. (S. F. Damon: *William Blake; his Philosophy and Symbols*, p. 61)"

59) T. S. Eliot: *Selected Essays*, Faber and Faber Limited, 1966, p. 322

- 60) 吉田健一訳： ウィリアム・ブレイク，エリオット全集 IV 詩人論，中央公論社，昭和35年，pp. 58-59.
- 61) G. Keynes: *The Complete Writings of William Blake*, p. 472 (*Annotations to Reynolds*)
- 62) *Ibid.*, p. 624 (*Jerusalem*)

昭和43年7月15日 印刷 (非売品)
昭和43年7月20日 発行

編輯兼
発行者

室 蘭 工 業 大 学

印刷者

山 中 幸 三

札幌市北3条東7丁目

印刷所

合名会社 文栄堂印刷所

札幌市北3条東7丁目

T 代㊤5560・㊤5561・㊤2711

CONTENTS

July, 1968

Vol. 6

No. 2

- Über das Traditionelle-Prinzip bei der Neubestimmung
des Volksliedbegriffes H. Sakanishi (1) 169
- An Index to the Poems of Alfred Edward Housman
Part 1 A Shropshire Lad Y. Takeuchi (21) 189
- Maugham and His Common Sense T. Toyokuni (99) 267
- A Study of Tradition Y. Ishiyama (121) 289
- Myth and Poetry
— A Note on William Blake — R. Kono (139) 307